
五泉市子ども・子育て支援事業計画
に関するニーズ調査結果報告書
(就学前児童)



平成26年9月

五 泉 市

● 調査概要.....	1
● お住まいの地域について.....	2
問 1 住まいの地域について	2
● 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について.....	2
問 2 お子さんの年齢について	2
問 3 お子さんの人数と末子の年齢について	3
問 4 調査票の回答者について	3
問 5 調査票回答者の配偶関係について	4
問 6 お子さんの子育て（教育）について	4
● 子どもの育ちをめぐる環境について.....	5
問 7 お子さんの子育て（教育）にかかわっている方について.....	5
問 8 お子さんの子育て（教育）への影響について	5
問 9 お子さんの預け先について	6
問 10 お子さんの子育て（教育）の相談相手について.....	7
● 宛名のお子さんの保護者の就労状況について.....	9
問 12 保護者の現在の就労状況について.....	9
問 13 フルタイムへの転換希望について.....	15
問 14 就労希望について.....	16
● すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について.....	19
問 15 育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について	19
● 宛名のお子さんの平日の幼稚園や保育園など定期的な教育・保育事業の利用状況について.....	32
問 16 お子さんの幼稚園や保育園等の利用について.....	32
問 17 平日の教育・保育の事業として、定期的に利用したい事業について	39
● 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日幼稚園や保育園などの教育・保育を利用する方のみ）.....	40
問 18 お子さんの病気の際の事業の利用について.....	40
● 宛名のお子さんの幼稚園や保育園など不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について.....	47
問 19 不定期に利用している事業について.....	47
問 20 事業の利用希望と目的について.....	49
問 21 預け先について.....	52

● 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育園などの「定期的」な教育・保育事業の利用希望について.....	55
問 22 土曜日、日曜日・祝日の教育・保育の事業の利用を希望について	55
問 23 長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望について	57
● 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について.....	59
問 24 地域子育て支援拠点事業の利用について	59
問 25 地域子育て支援拠点事業の利用希望について	60
宛名のお子さんが5歳以上の方へ.....	62
● 小学校就学後の放課後の過ごし方について.....	62
問 26 小学校低学年（1～3年生）の放課後の過ごし方について	62
問 27 小学校高学年（4～6年生）の放課後の過ごし方について	66
問 28 土・日・祝日の放課後児童クラブの利用希望について	69
問 29 夏休み・冬休み等の放課後児童クラブの利用希望について	73
● 子育て全般のことについて.....	76
問 30 子育ての不安や負担について.....	76
問 31 子育ての自信について.....	76
問 32 子育てについて.....	77
問 33 虐待について.....	78
問 34 子育てへの関わりについて.....	79
問 35 仕事と子育ての両立について.....	81
問 37 急病時に医療機関での困りごとの有無について.....	83
問 38 朝食について.....	83
問 40 間食について.....	84
問 41 起床時間について.....	85
問 42 就寝時間について.....	85
問 43 歯磨きの回数について.....	85
● 宛名のお子さんを妊娠、出産した時のことについて.....	86
問 44 出産、妊娠の状況について.....	86
問 45 妊娠中の喫煙について.....	87
問 46 妊娠中の飲酒について.....	87
● 子育て支援サービスの利用状況・満足度、防犯等について.....	89
問 47 保育サービスの満足度について.....	89
問 48 各事業の認知度・利用度・利用希望について.....	90
問 49 乳幼児健康診査の満足度について.....	93
問 50 防犯活動への取り組みについて.....	93

● 調査概要

【 調査目的 】

五泉市では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を策定し、計画的に給付・事業を実施することとされています。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行いました。

【 調査内容 】

- ◆ 調 査 月：平成 26 年 1 月
- ◆ 調 査 基 準 日：平成 25 年 12 月 現在
- ◆ 調 査 対 象 者：五泉市内在住の就学前児童の世帯
- ◆ 配布・回収方法：就園児童は保育園・幼稚園を經由して配布・回収
未就園児は母子保健推進員の方の配布及び郵送による配布
回収

【 有効回答数 】

配 布 部 数	1, 7 6 3 部
回 収 部 数	1, 4 9 5 部
回 収 率	8 4. 8 %

【 報告書の見方 】

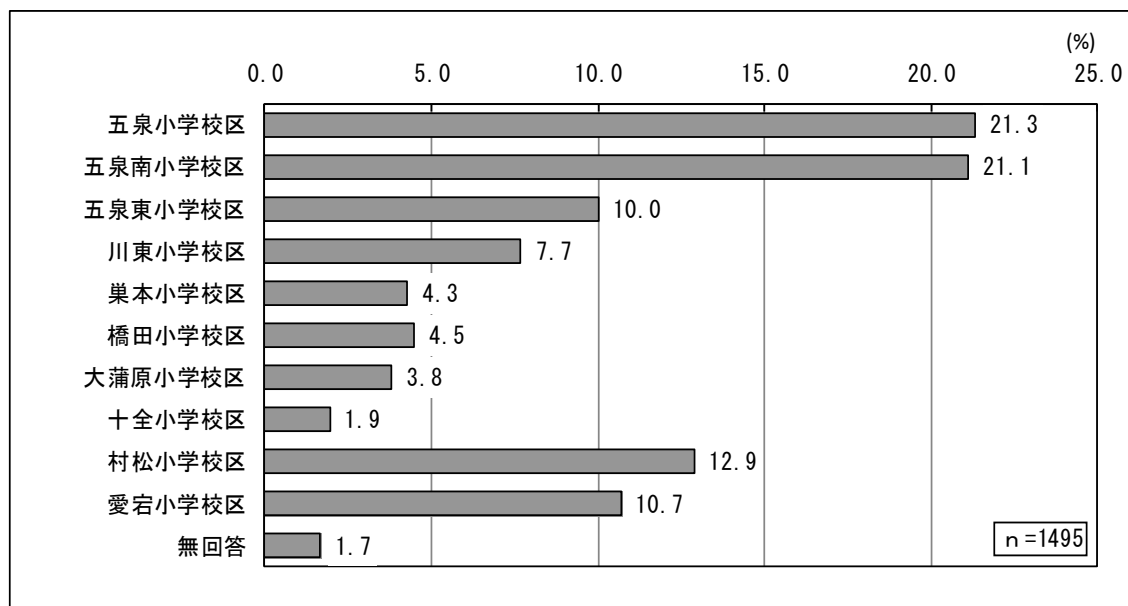
- ① 報告書中の「n」の数値は、設問への回答者数を表します。
- ② 「n」のデータ件数が少ない場合（50 件以下）は人数(%)表記しています。
- ③ 該当者を限定した設問の回答において、非該当者（無回答を含む）としての扱いの判断が難しいため、そのデータを集計に含んでいます。
- ④ 回答の比率は、すべて小数点以下第 2 位を四捨五入して算出しました。したがって、回答者比率の合計が 100%にならない場合があります。
- ⑤ 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数として算出しました。したがって、複数回答（「○はいくつでも」等）の設問については、全ての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- ⑥ クロス集計表の算出は、地区及び年齢区分の無回答を除いた割合となっている為、単純集計の数値割合の%は違っています。

● お住まいの地域について

問1 住まいの地域について

お住まいの学区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「五泉小学校区」が 21.3% と最も高く、次いで「五泉南小学校区」が 21.1% となっています。

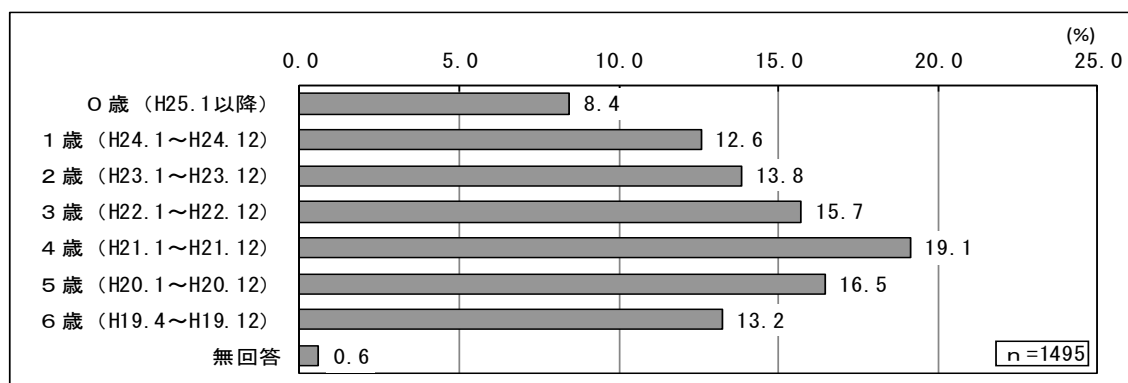


● 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 お子さんの年齢について

宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

「4歳(H21.1~H21.12)」が 19.1% と最も高く、次いで「5歳(H20.1~H20.12)」が 16.5% となっています。

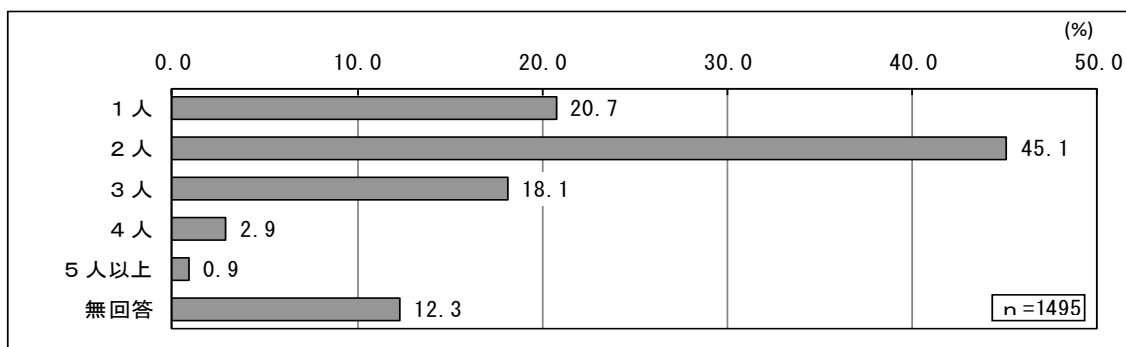


問3 お子さんの人数と末子の年齢について

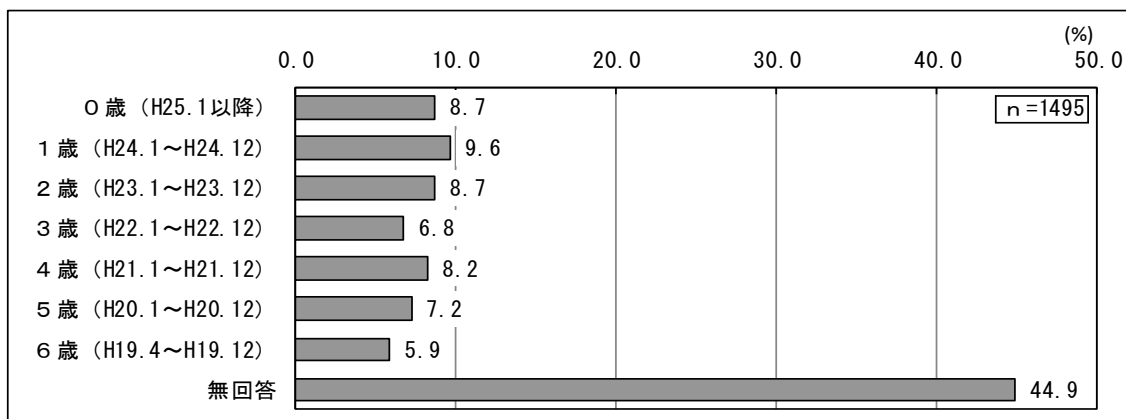
宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数をご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

《きょうだいの人数》

「2人」が45.1%と最も高く、次いで「1人」が20.7%となっています。



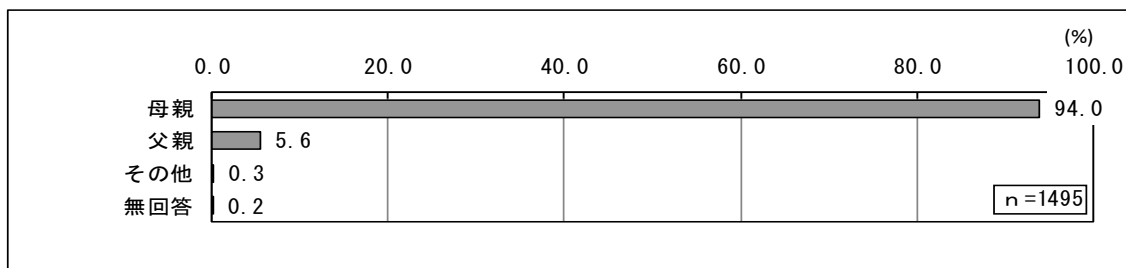
《末子の年齢》



問4 調査票の回答者について

この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

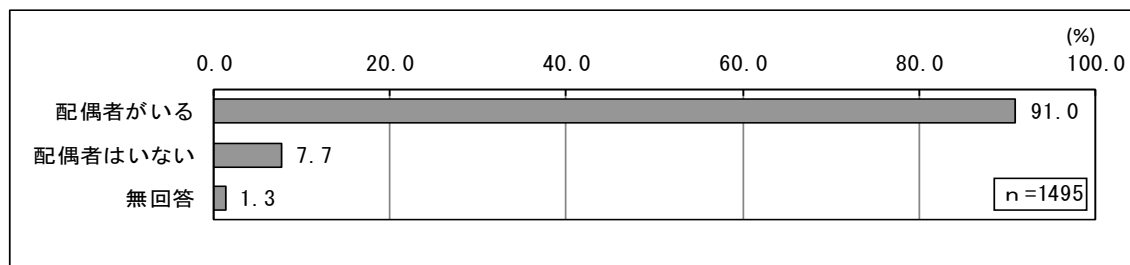
「母親」が94.0%、「父親」が5.6%となっています。



問5 調査票回答者の配偶関係について

この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

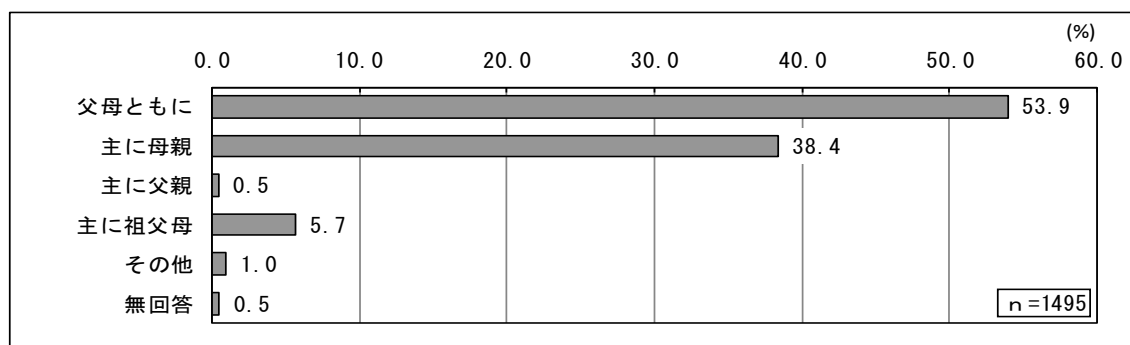
「配偶者がいる」が91.0%、「配偶者はいない」が7.7% となっています。



問6 お子さんの子育て（教育）について

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」が53.9% と最も高く、次いで「主に母親」が38.4% となっています。

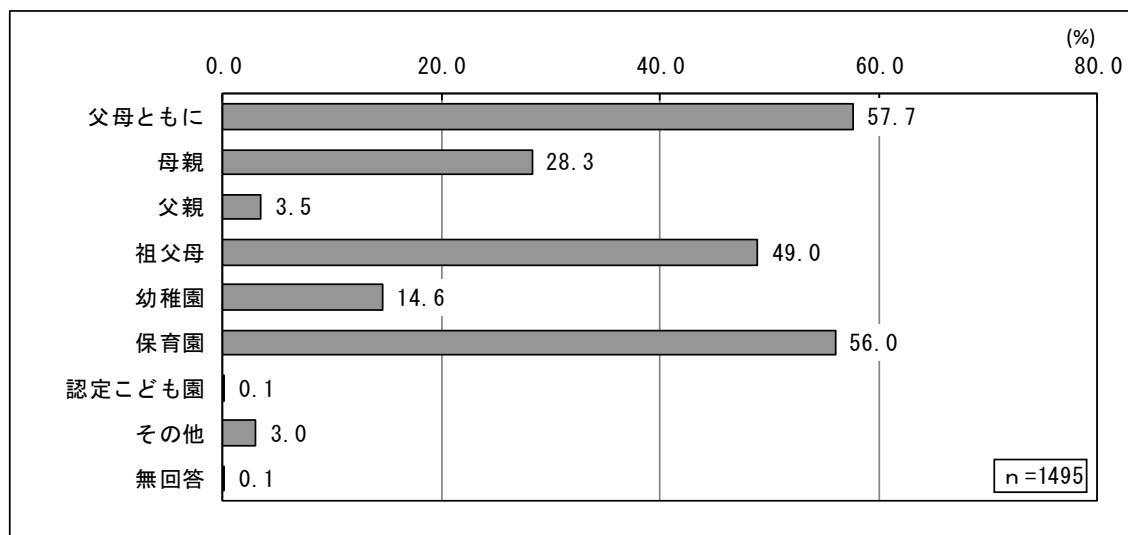


● 子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育て（教育）にかかわっている方について

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

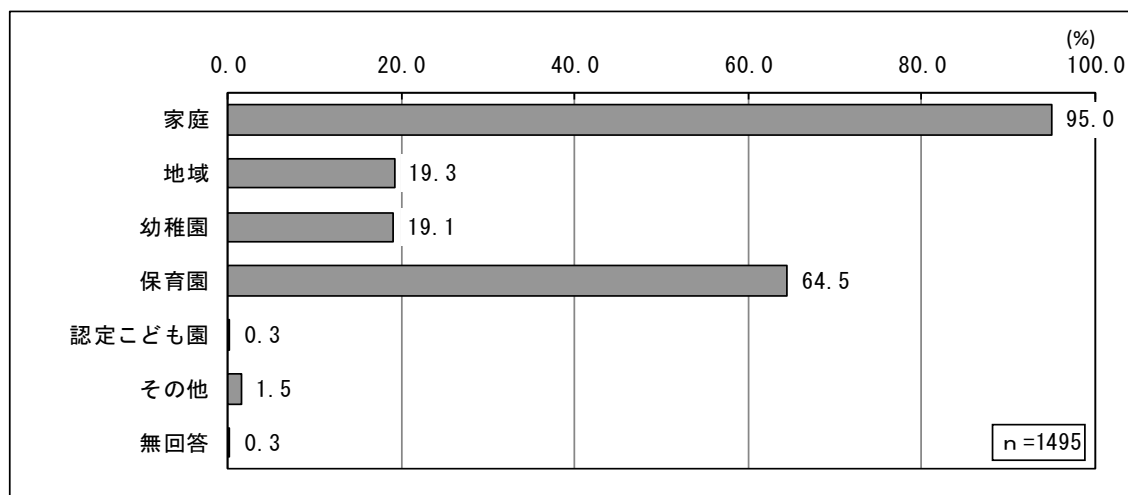
「父母ともに」が 57.7% と最も高く、次いで「保育園」が 56.0% となっています。



問8 お子さんの子育て（教育）への影響について

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

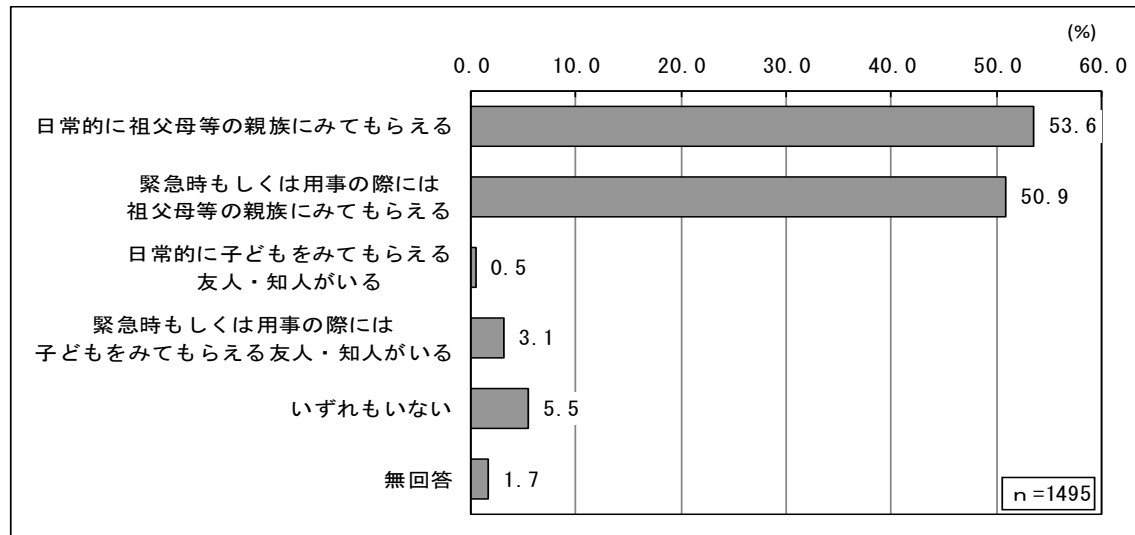
「家庭」が 95.0% と最も高く、次いで「保育園」が 64.5% となっています。



問9 お子さんの預け先について

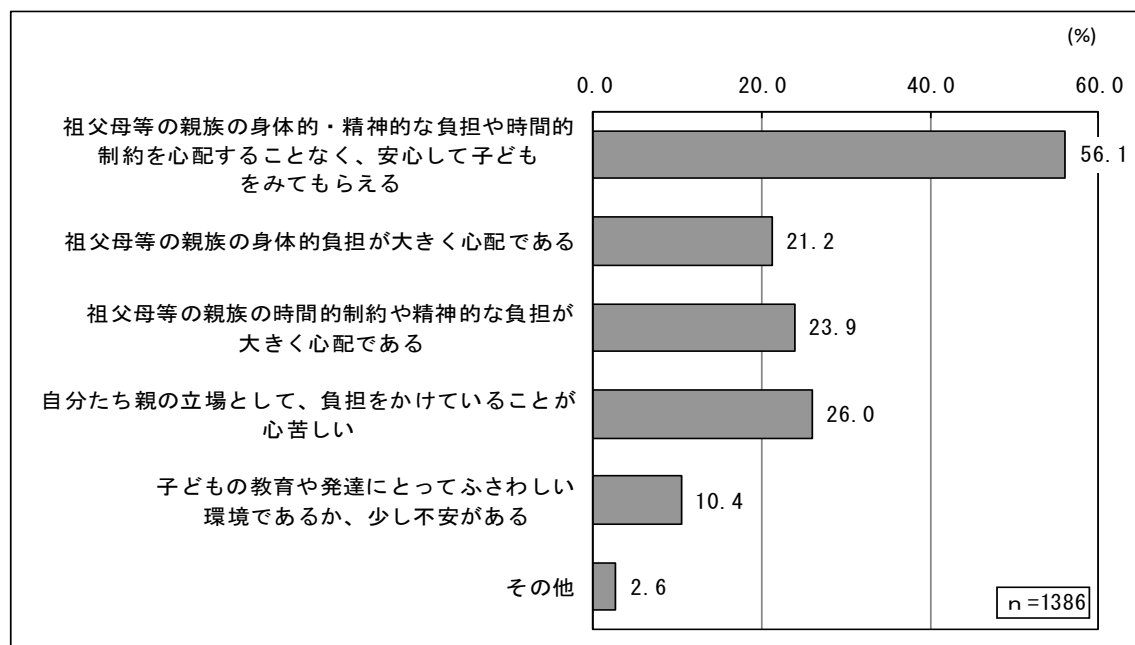
日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親戚・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 53.6% と最も高く、次いで「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が 50.9% となっています。



問 9-1 問9で「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」または「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」に○をつけた方にうかがいます。
祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

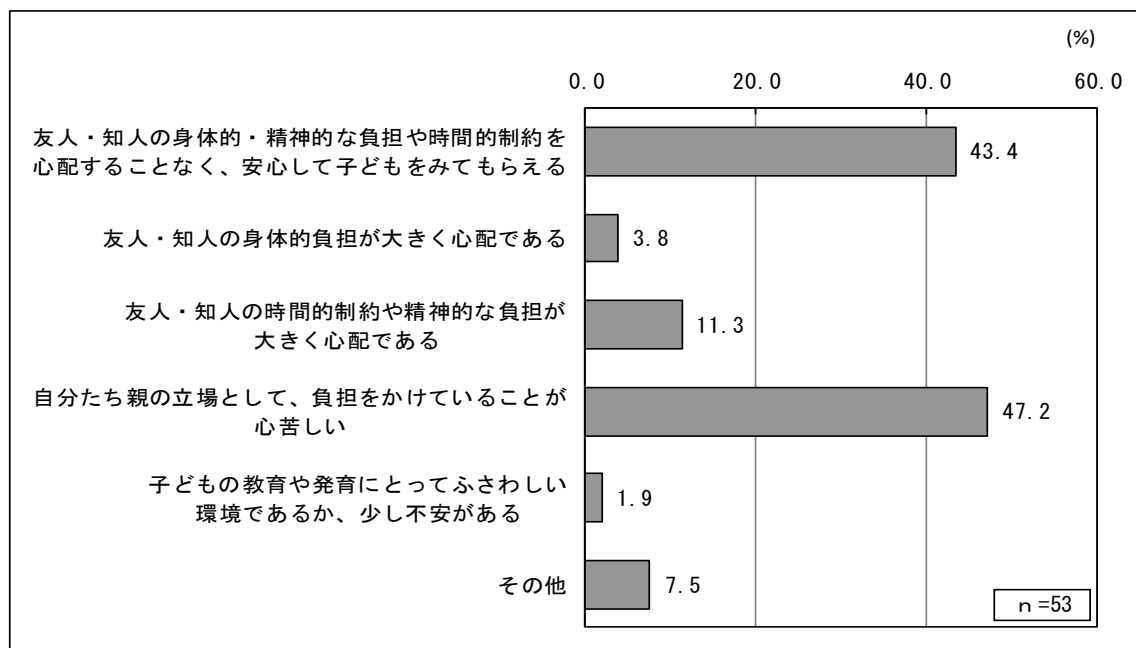
「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 56.1% と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 26.0% となっています。



問 9-2 問9で「日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる」または「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

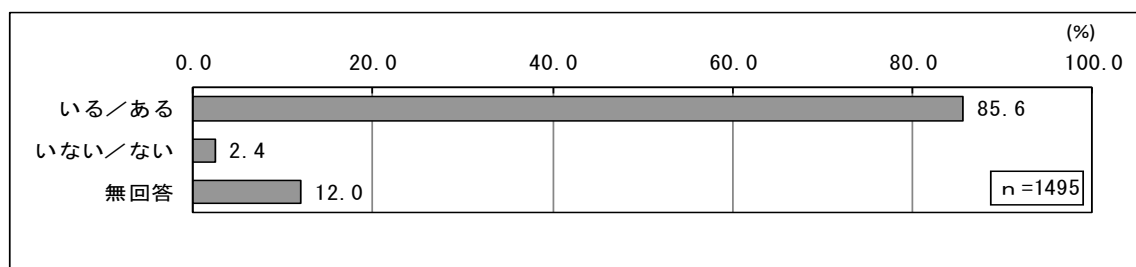
「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 47.2% と最も高く、次いで「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 43.4% となっています。



問 10 お子さんの子育て（教育）の相談相手について

宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

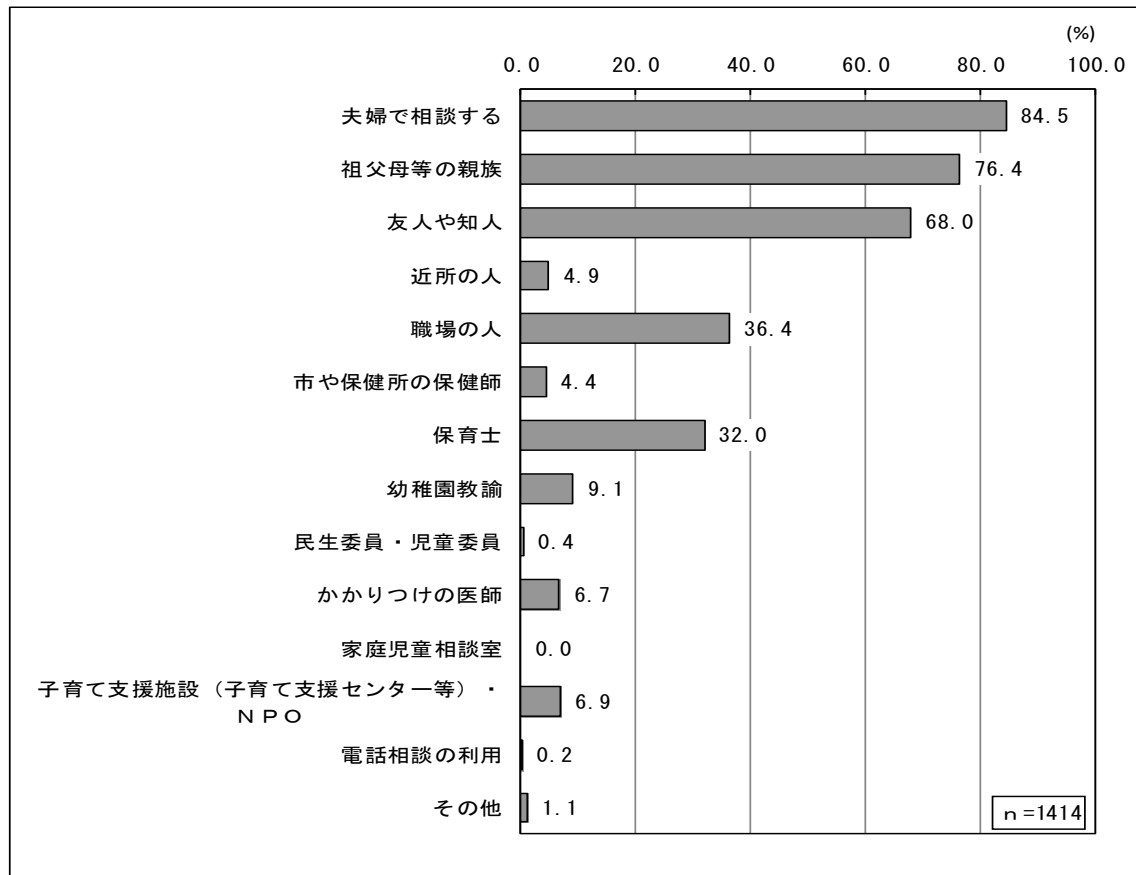
「いる／ある」が 85.6%、「いない／ない」が 2.4% となっています。



問 10-1 問 10 で「いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「夫婦で相談する」が 84.5% と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が 76.4% となっています。



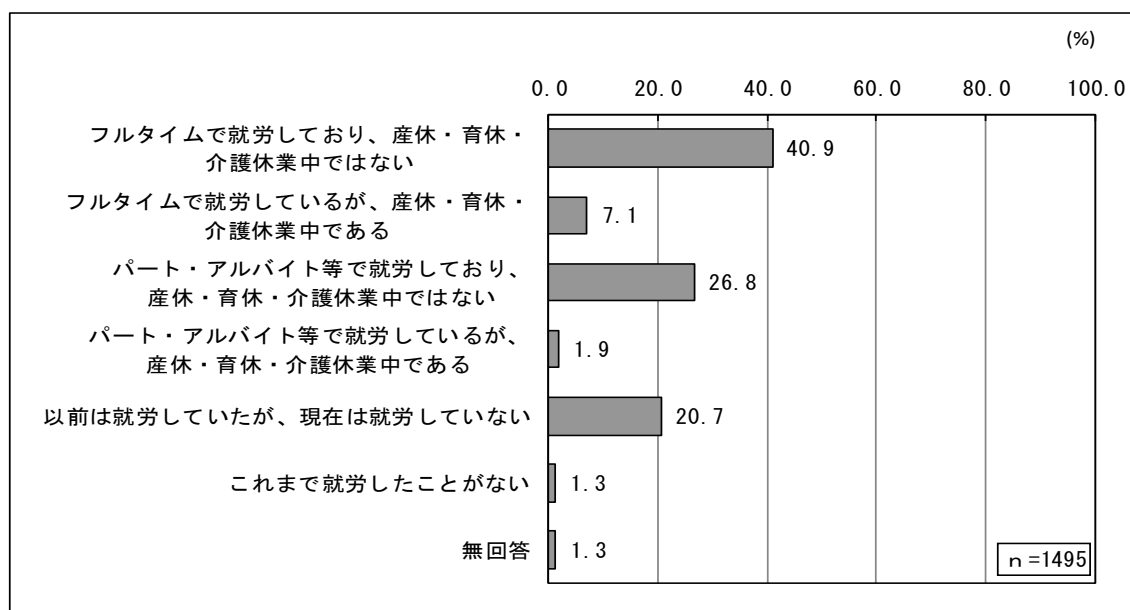
● 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問 12 保護者の現在の就労状況について

宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 40.9% と最も高く、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 26.8% となっています。

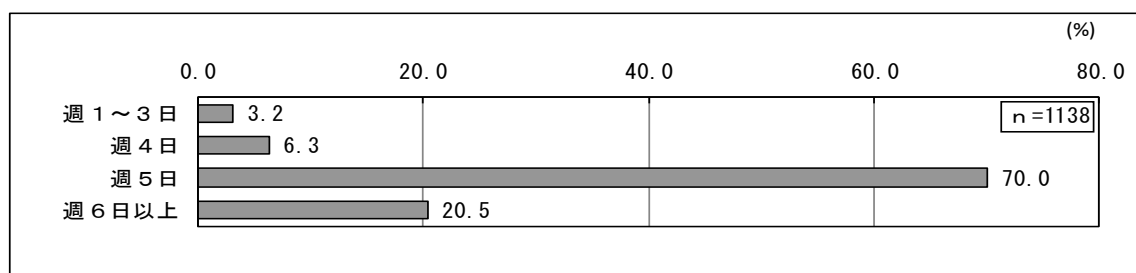


(1)-1 問12(1)で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない、又は休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない、又は休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

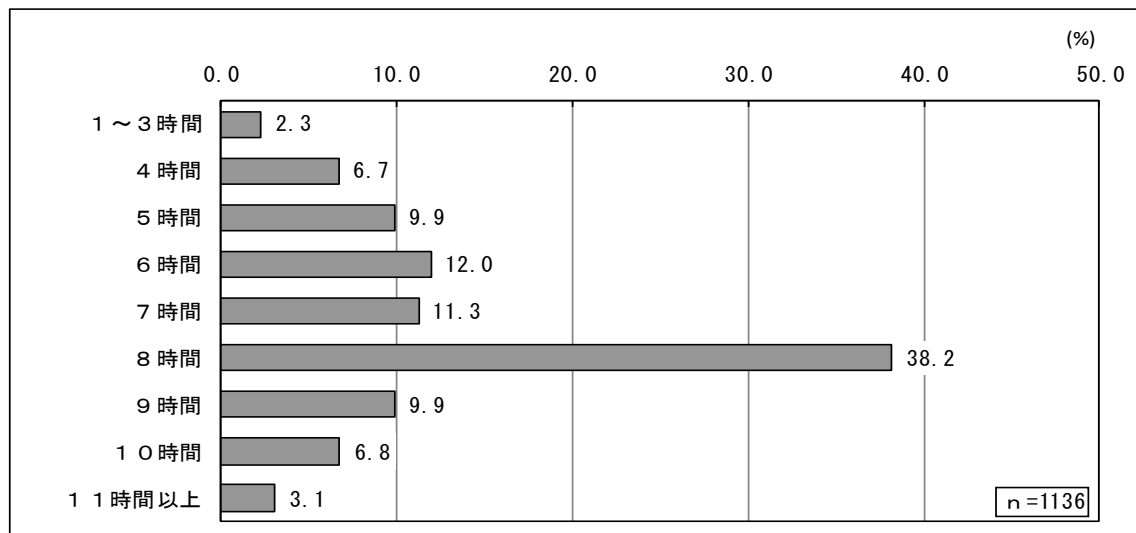
《母親の1 週当たりの就労日数》

「週5日」が70.0% となっています。



《母親の1 日当たりの就労時間》

「8時間」が38.2% と最も高く、次いで「6時間」が12.0% となっています。



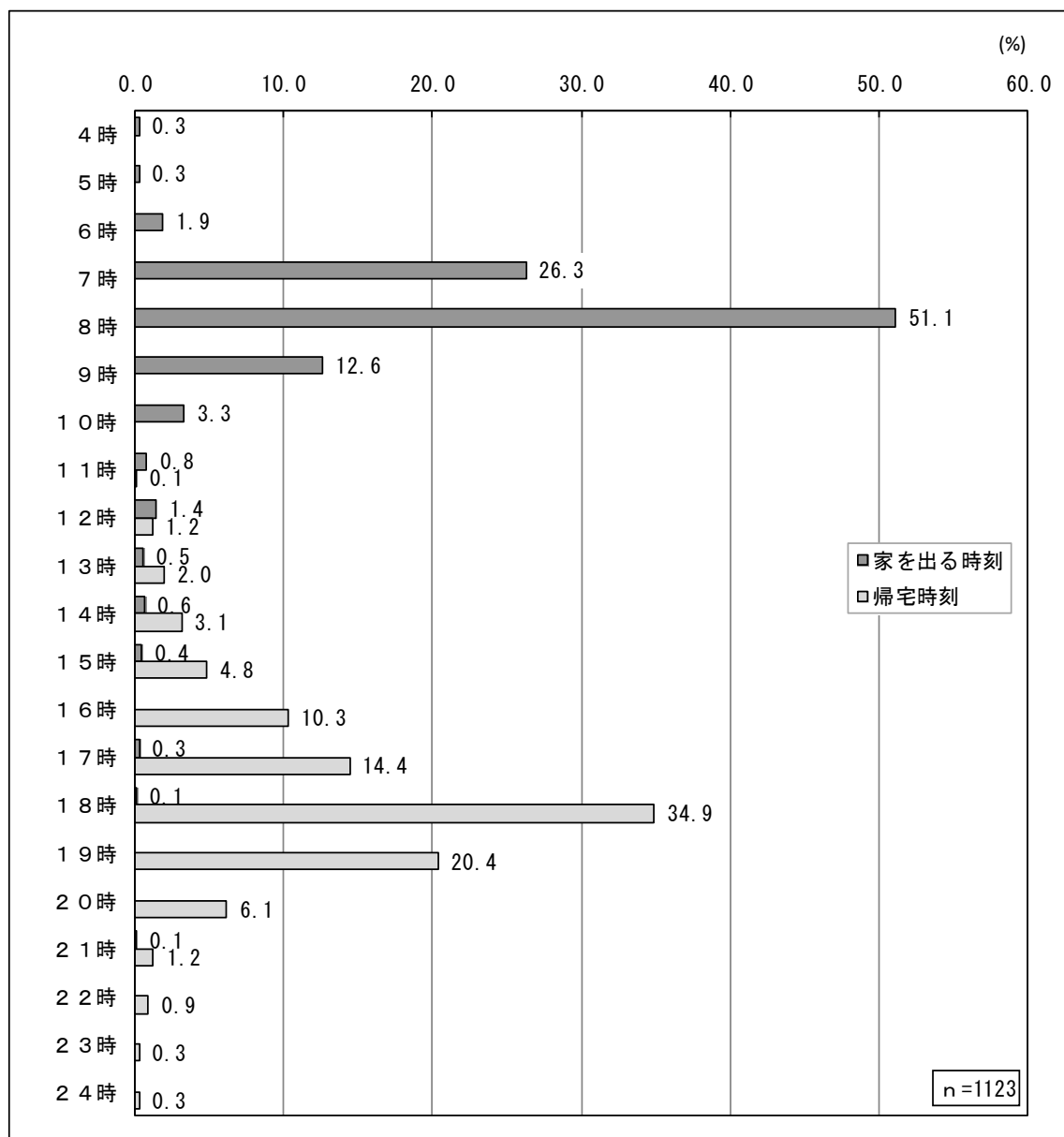
(1)-2 問 12 (1) で「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない、又は休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない、又は休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください

《母親の出宅・帰宅時間》

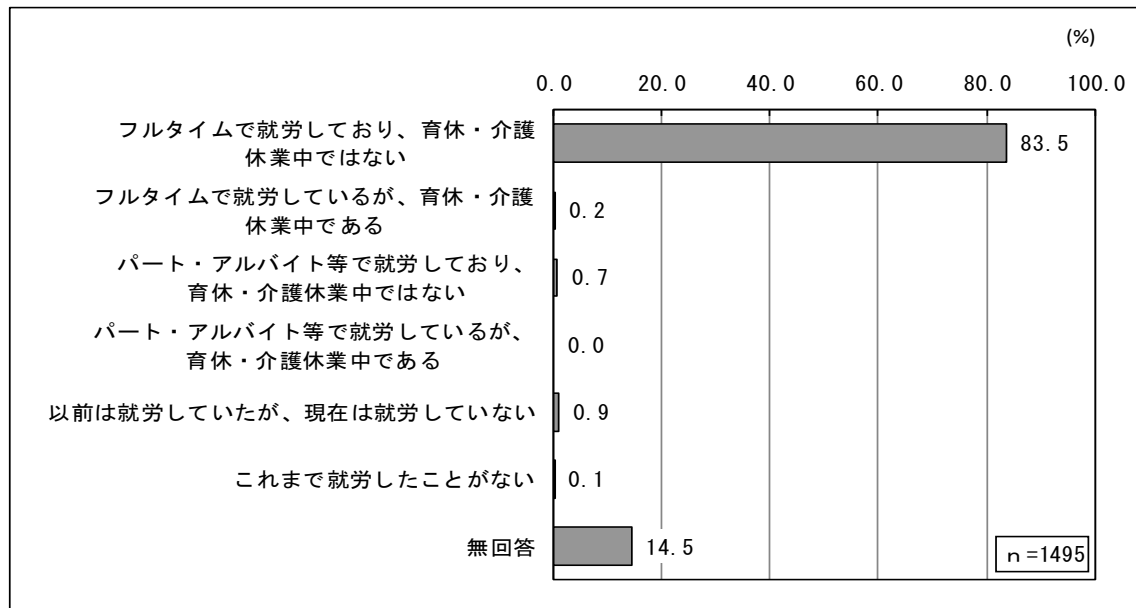
家を出る時間は「8時」が 51.1% と最も高く、次いで「7時」が 26.3% となっています。

帰宅時間は「18時」が 34.9% と最も高く、次いで「19時」が 20.4% となっています。



(2)父親 当てはまる番号1つに○をつけてください。

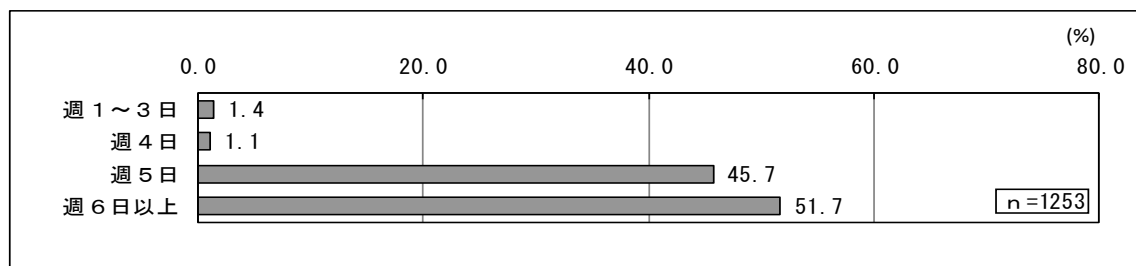
「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 83.5% となっています。



(2)-1 問 12 (2) で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない、又は休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない、又は休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

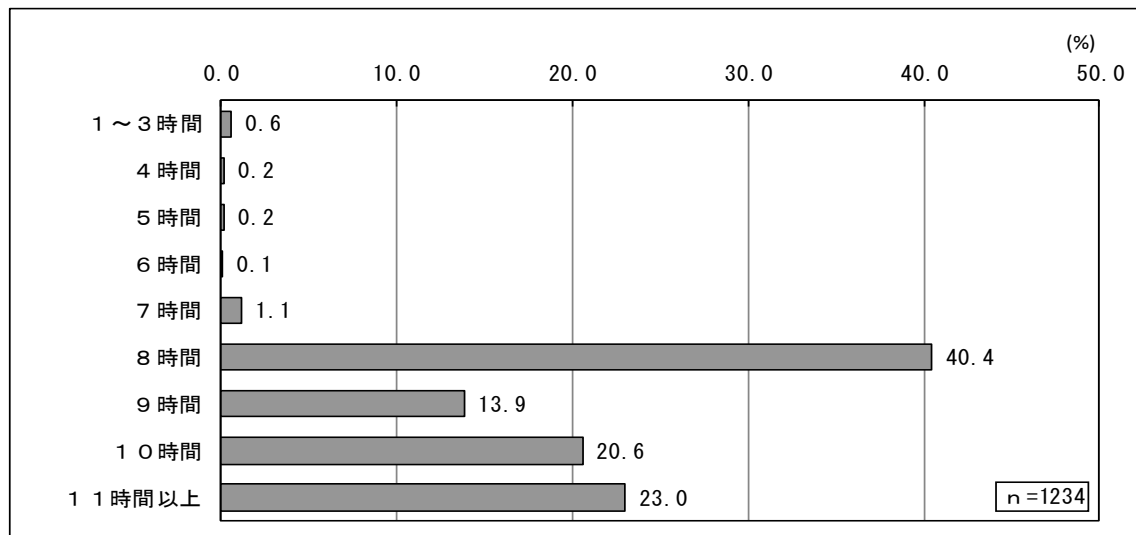
《父親の1週当たりの就労日数》

「週6日以上」が 51.7% となっています。



《父親の1日当たりの就労時間》

「8時間」が40.4%と最も高く、次いで「11時間以上」が23.0%となっています。



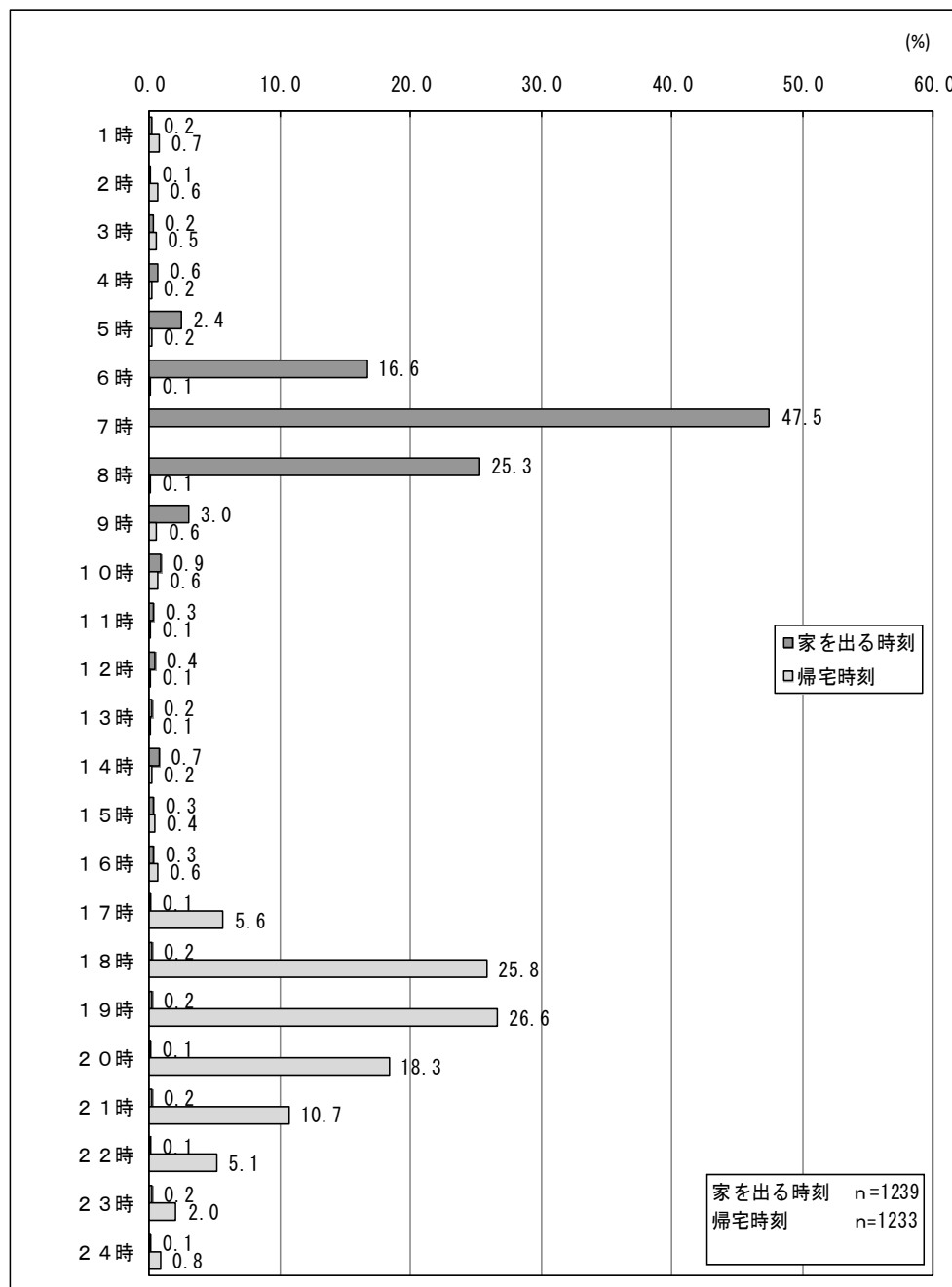
(2)-2 問 12 (2) で「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない、又は休業中である」、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない、又は休業中である」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

《父親の出宅・帰宅時間》

家を出る時間は「7時」が 47.5% と最も高く、次いで「8時」が 25.3% となっています。

帰宅時間は「19時」が 26.6% と最も高く、次いで「18時」が 25.8% となっています。



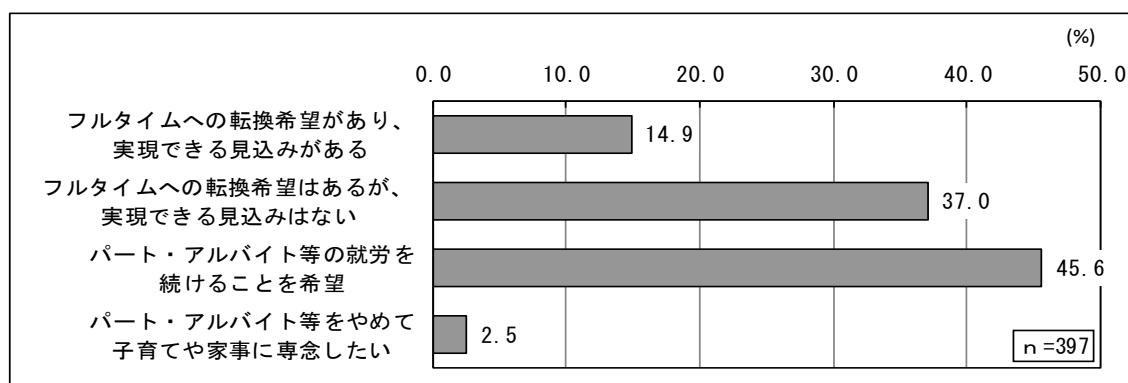
問 13 フルタイムへの転換希望について

問 12 の（１）または（２）で「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない、又は休業中である」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号１つに○をつけてください。

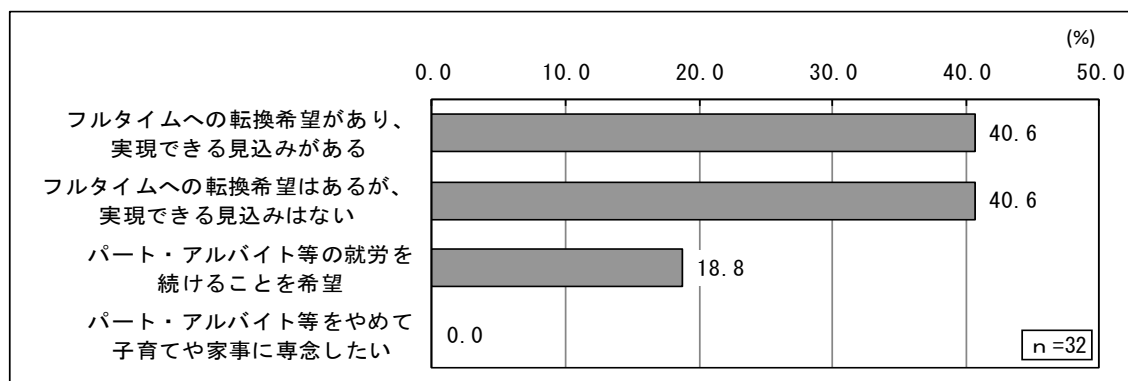
（１）母親

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 45.6% と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 37.0% となっています。



（２）父親

「フルタイムへの転換希望はあり、実現できる見込みがある」「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 共に 13人(40.6%) となっています。

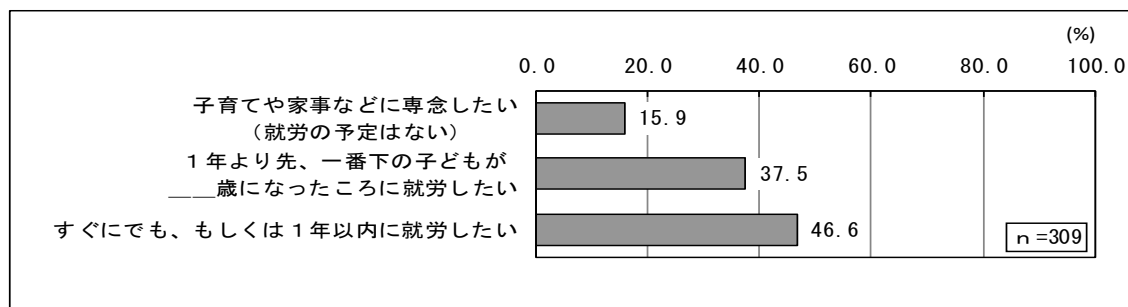


問 14 就労希望について

問 12 の（１）または（２）で「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

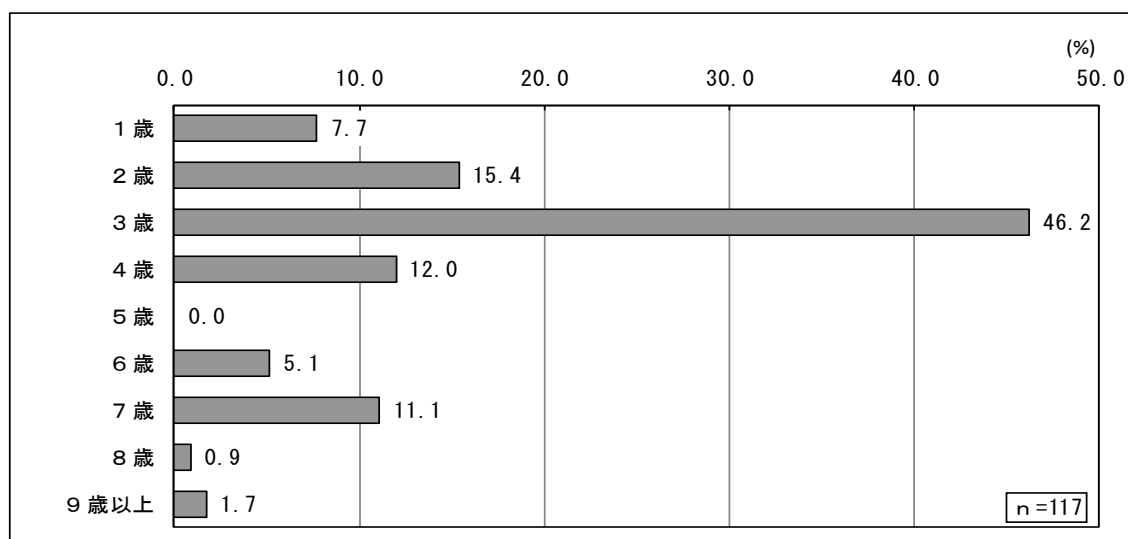
（１）母親

「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 46.6%、「１年より先、一番下の子どもが___歳になったところに就労したい」が 37.5% となっています。



《１年より先、一番下の子どもが何歳になった頃に就労したいか》

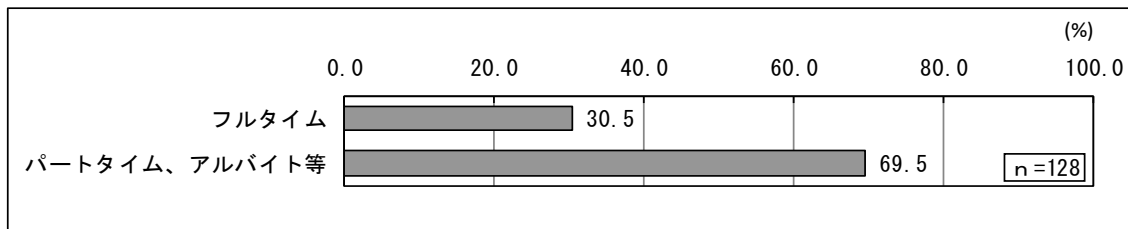
「３歳」が 46.2% と最も高く、次いで「２歳」が 15.4% となっています。



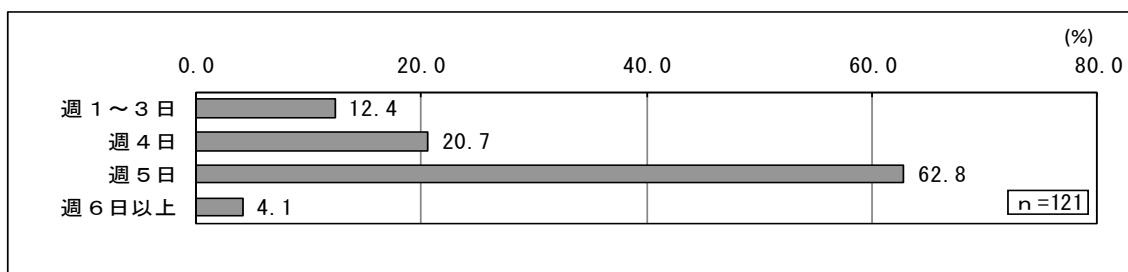
「子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）」以外に○をつけた方にうかがいます。

どのような就労形態を希望しますか。

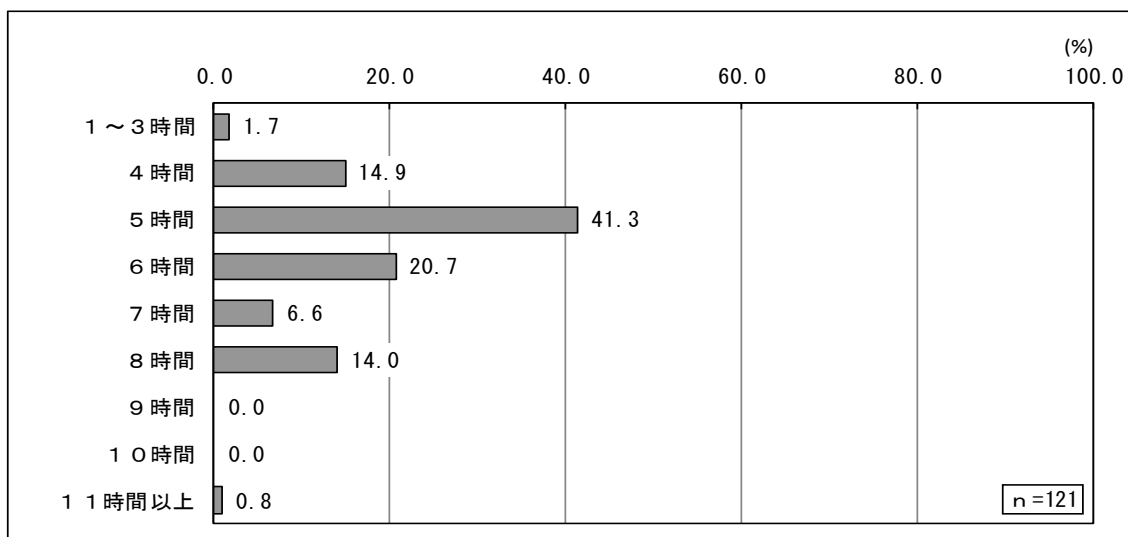
「パートタイム、アルバイト等」が 69.5%、「フルタイム」が 30.5% となっています。



《パートタイム・アルバイト等を希望する1週あたりの日数》

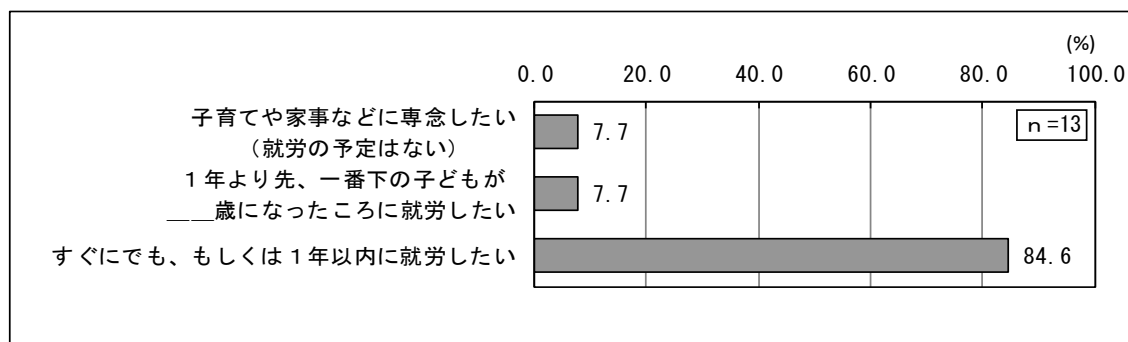


《パートタイム・アルバイト等を希望する1日あたりの時間数》

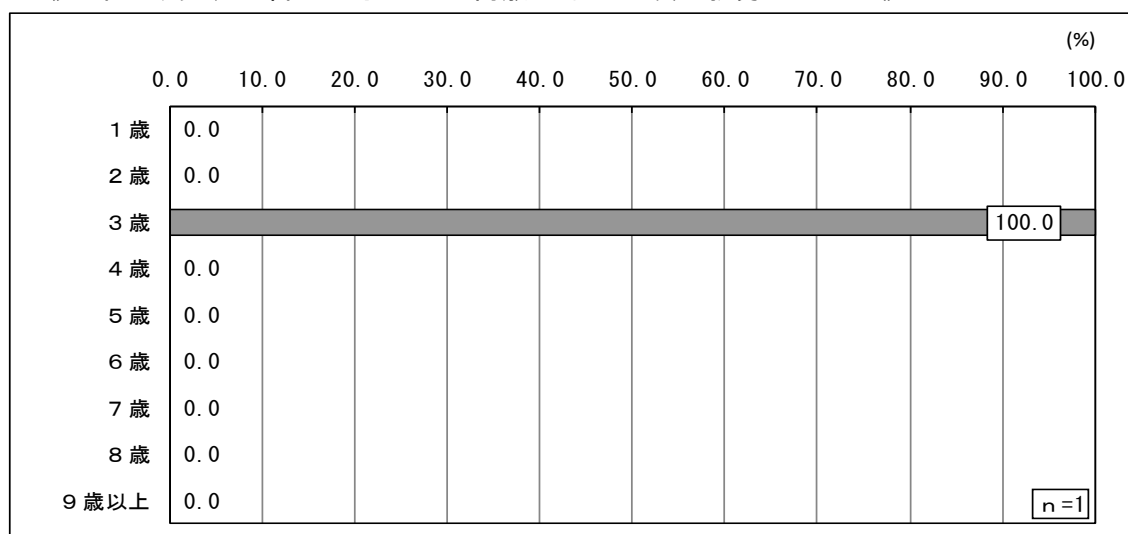


(2)父親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が 11人(84.6%) となっています。



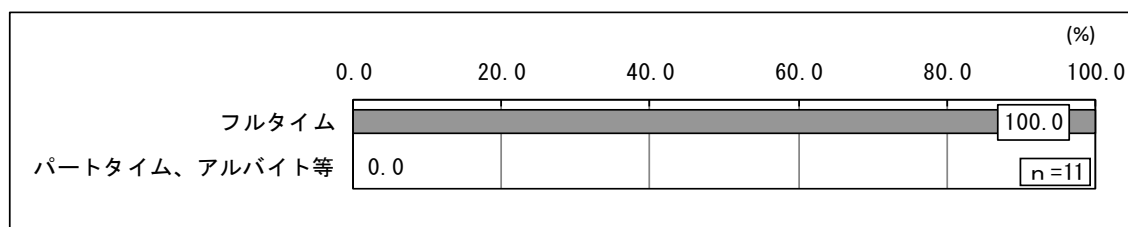
《1年より先、一番下の子どもが何歳になった頃に就労したいか》



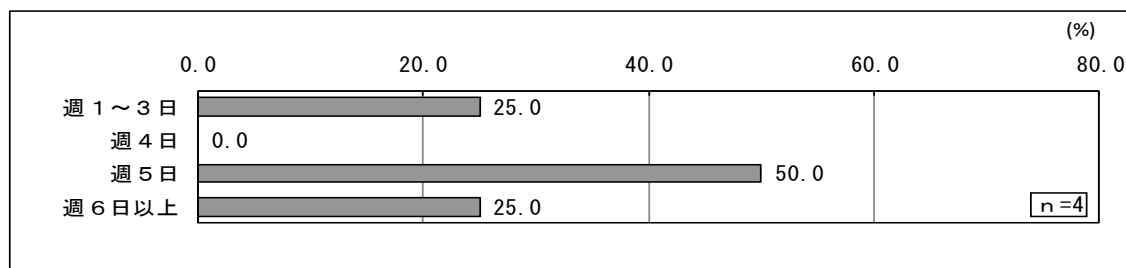
「子育てや家事に専念したい (就労の予定はない)」以外に○をつけた方にうかがいます。

どのような就労形態を希望しますか。

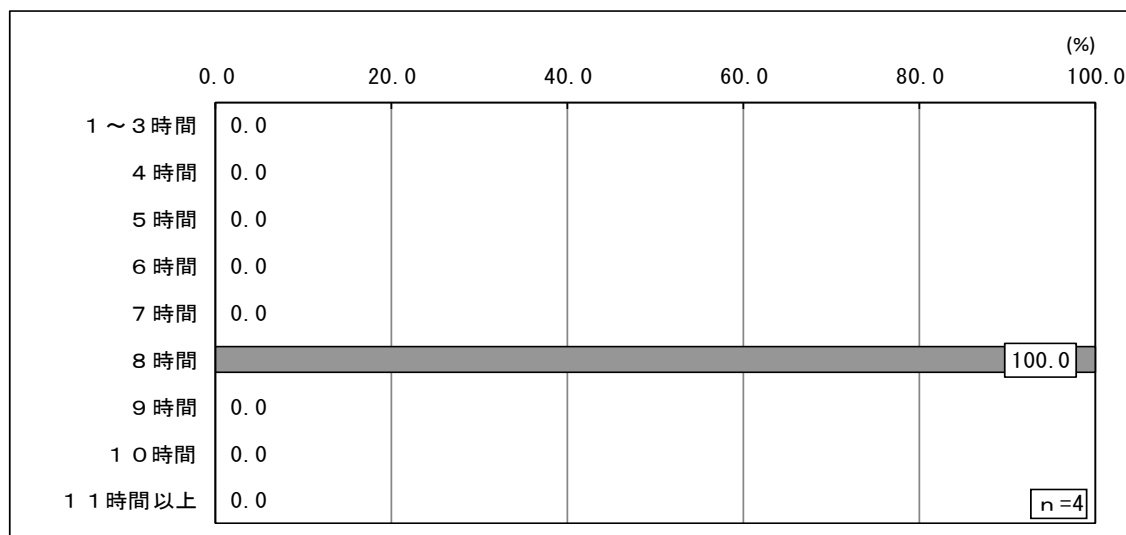
「フルタイム」が 11人(100.0%) となっています。



《パートタイム・アルバイト等を希望する1週あたりの日数》



《パートタイム・アルバイト等を希望する1日あたりの時間数》



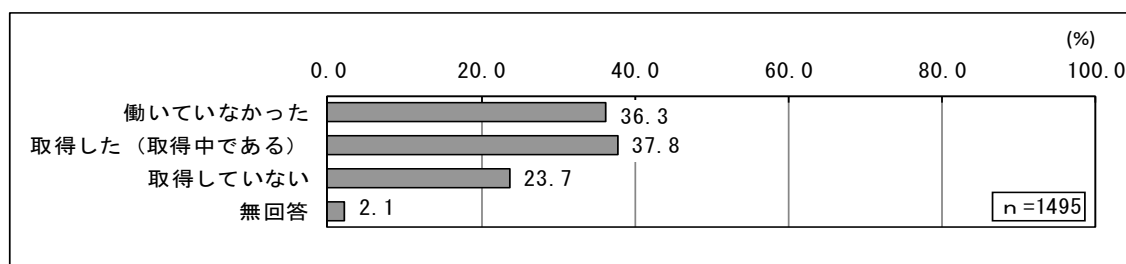
● すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 15 育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

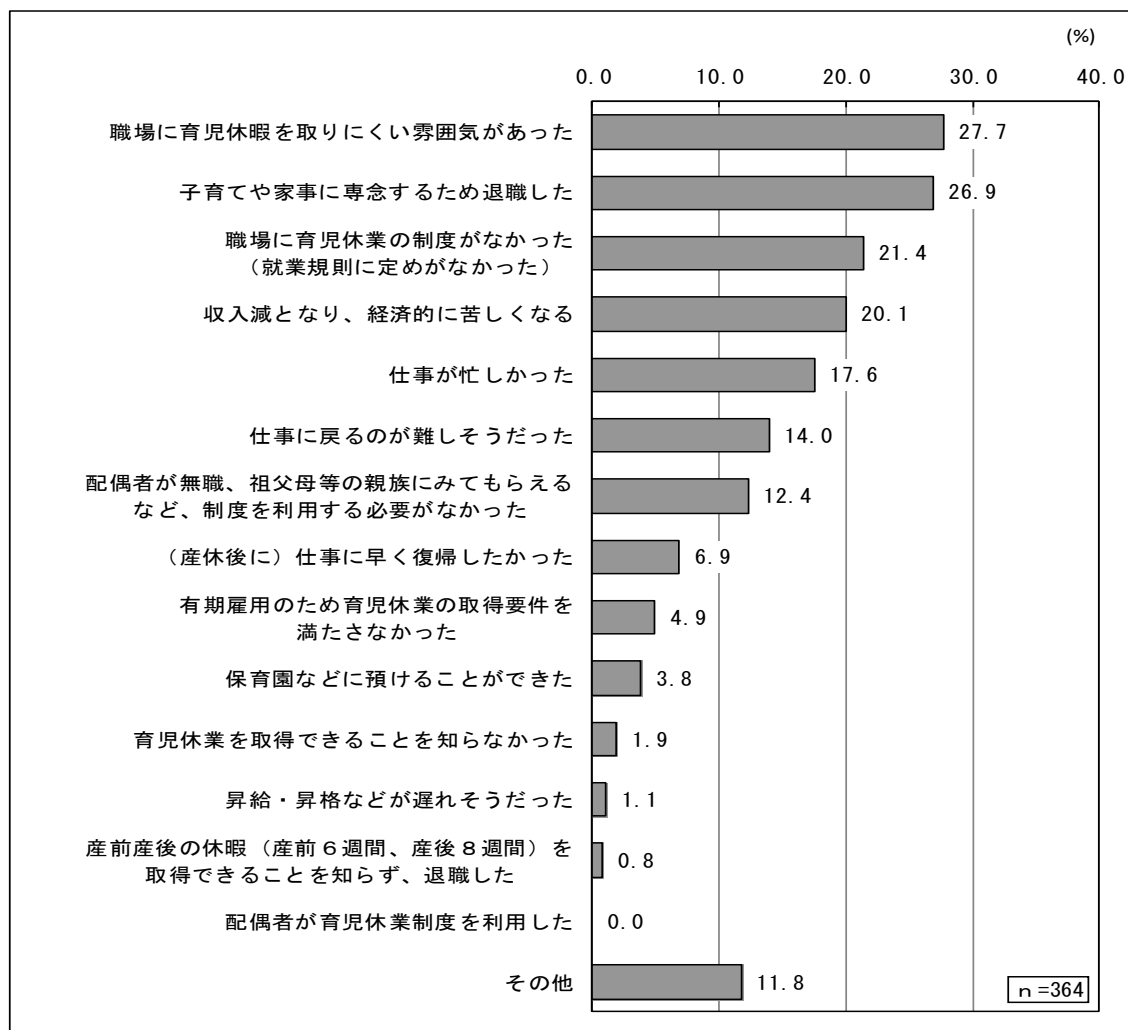
(1) 母親

「取得した（取得中である）」が 37.8%、「働いていなかった」が 36.3% となっています。



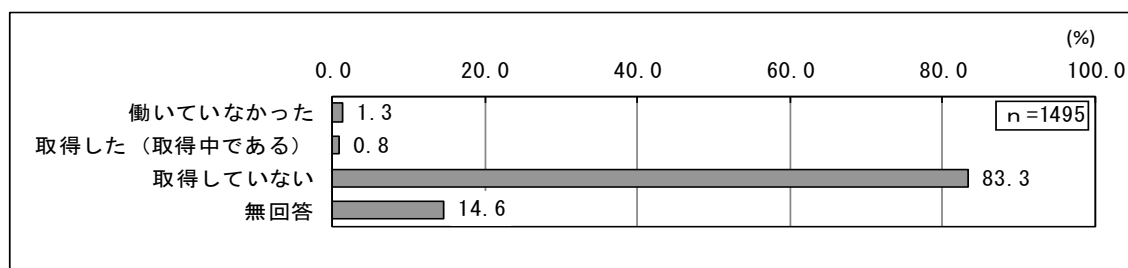
《取得していない理由》

「職場に育児休暇を取りにくい雰囲気があった」が 27.7% と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」が 26.9% となっています。



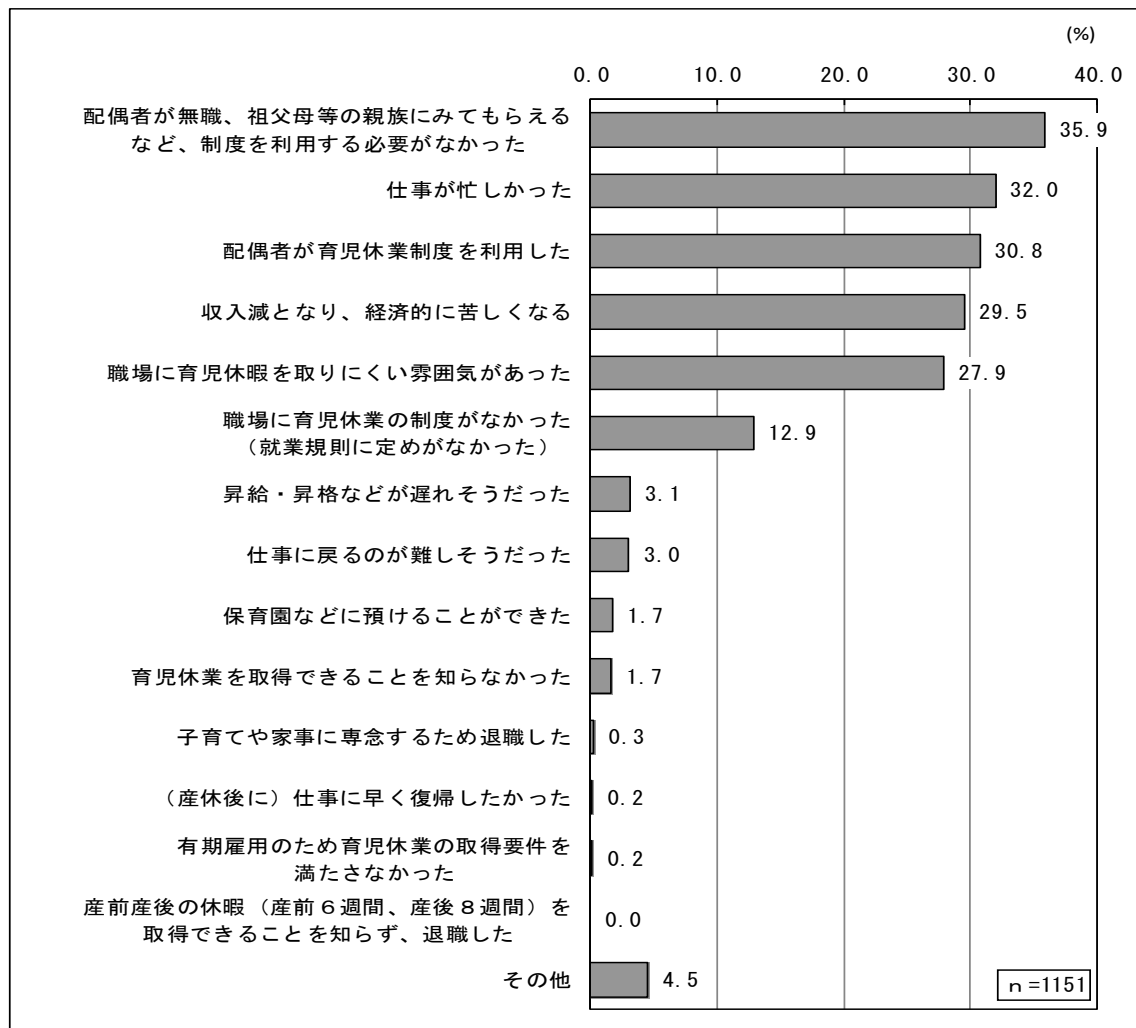
(2)父親

「取得していない」が 83.3% となっています。



《取得してない理由》

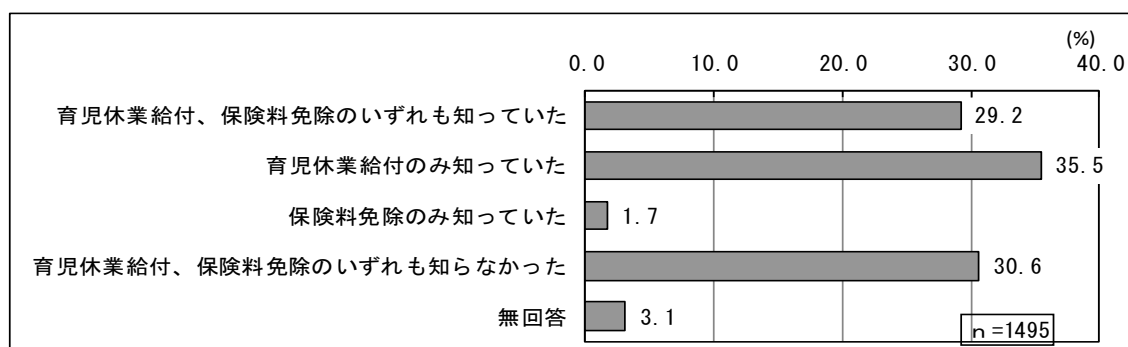
「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 35.9% と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 32.0% となっています。



問 15-1

子どもが原則 1 歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 カ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「育児休業給付のみ知っていた」が 35.5% と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が 29.2% となっています。

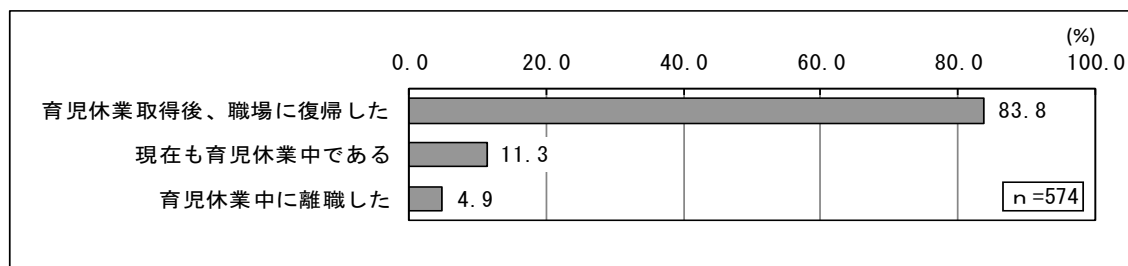


問 15-2 問 15 で「取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

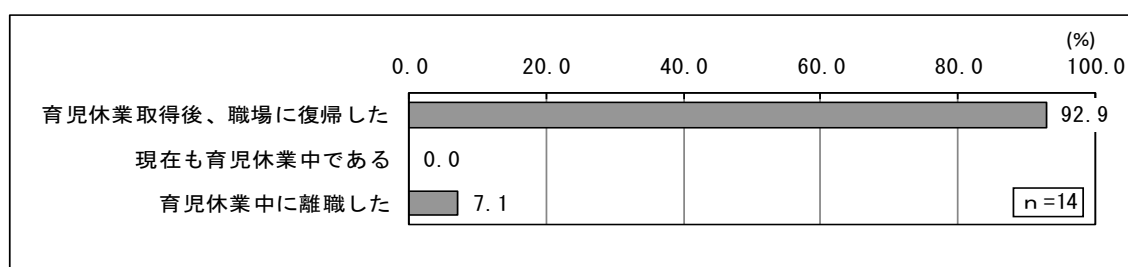
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 83.8% となっています。



(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 13 人(92.9%) となっています。

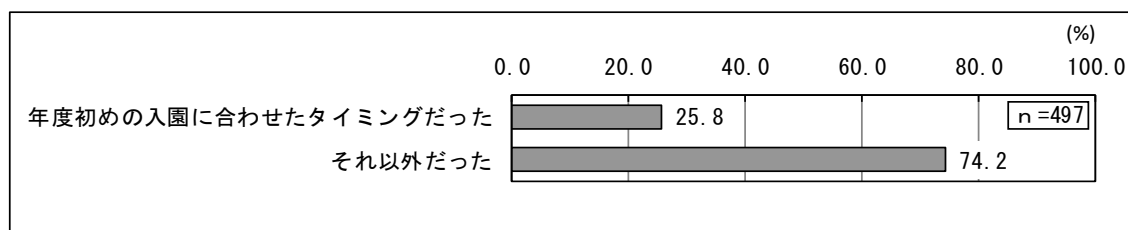


問 15-3 問 15-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「育児休業取得後、職場に復帰した」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「育児休業取得後、職場に復帰した」を選択ください。

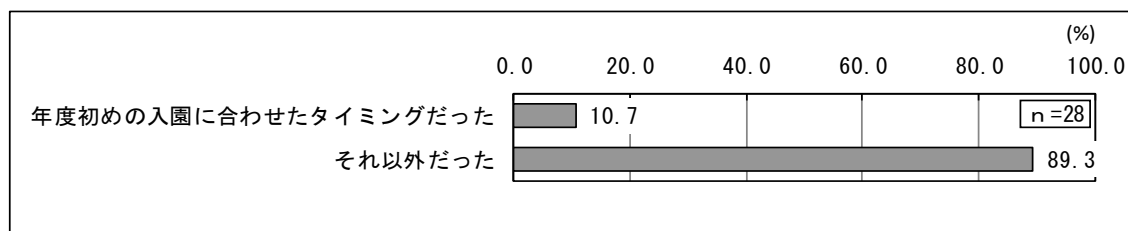
(1) 母親

「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 25.8%、「それ以外だった」が 74.2% となっています。



(2) 父親

「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」が 3人(10.7%)、「それ以外だった」が 25人(89.3%) となっています。



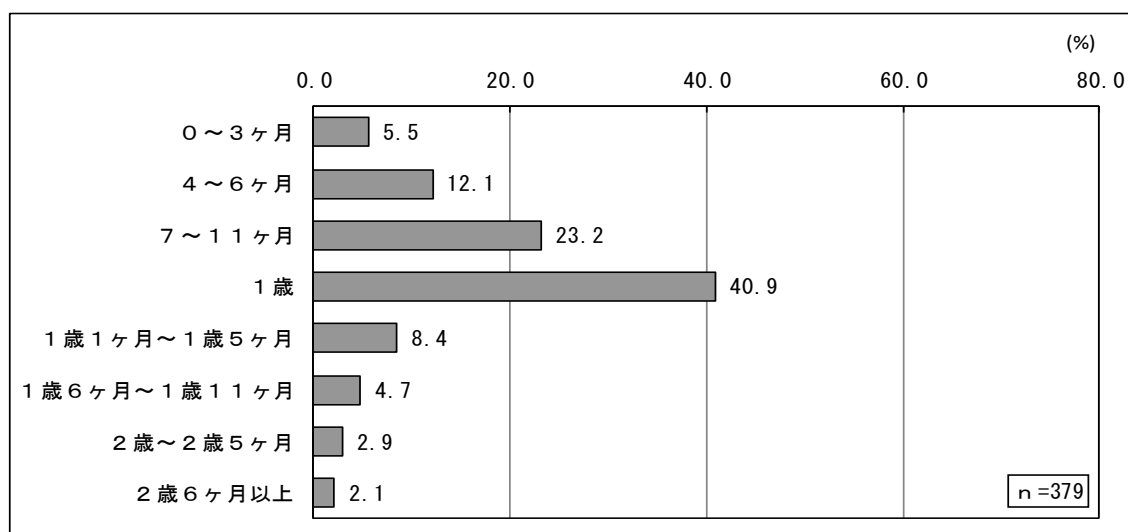
問 15-4 問 15-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

(1) 母親

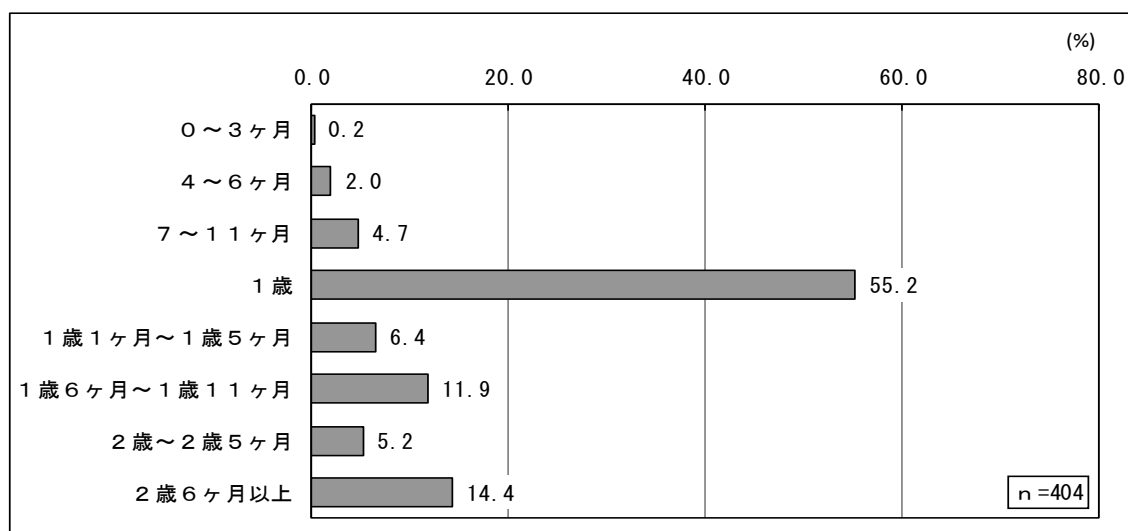
《実際》

「1歳」が 40.9% と最も高く、次いで「7～11ヶ月」が 23.2% となっています。



《希望》

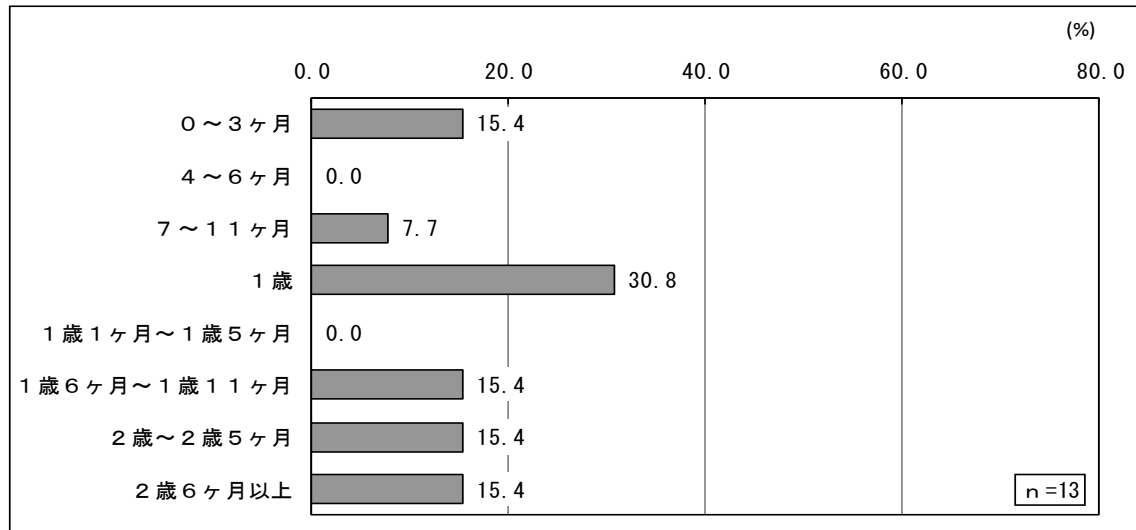
「1歳」が 55.2% と最も高く、次いで「2歳6ヶ月以上」が 14.4% となっています。



(2) 父親

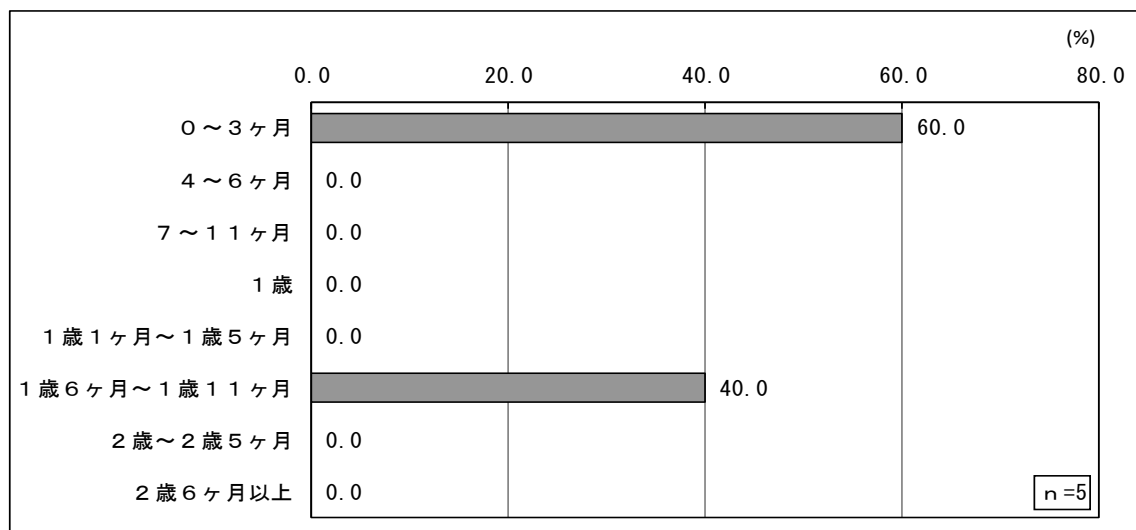
《実際》

「1歳」が4人(30.8%)と最も高くなっています。



《希望》

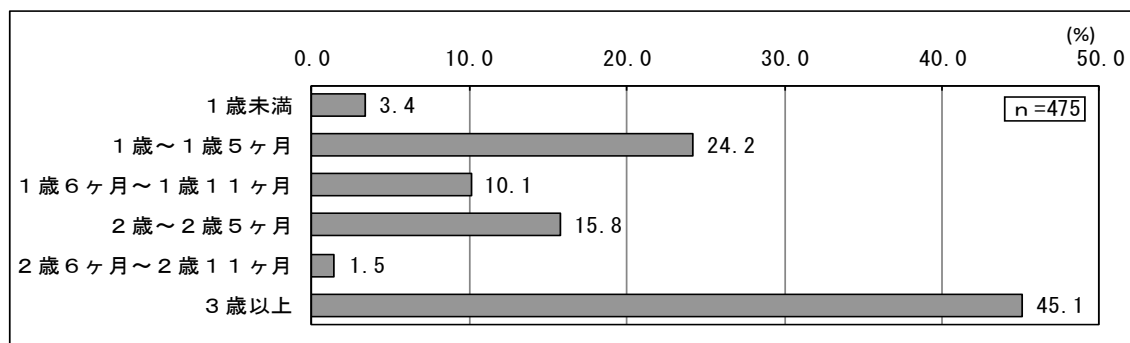
「0～3ヶ月」が3人(60.0%)、「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」が2人(40.0%)となっています。



問 15-5 問 15-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。

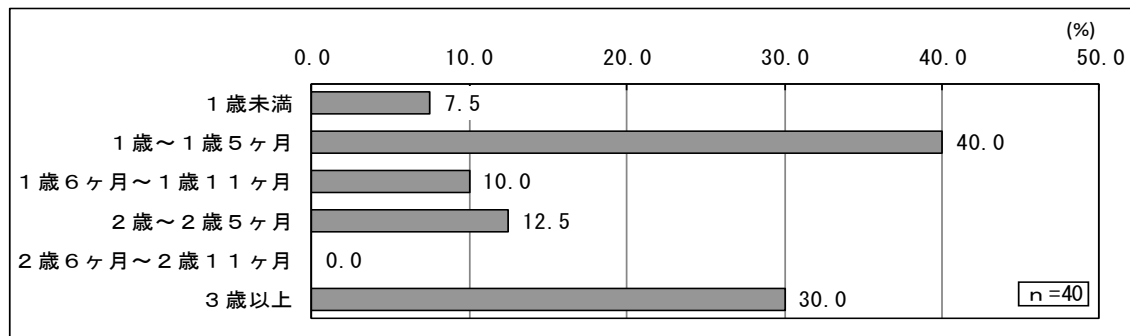
(1) 母親

「3歳以上」が45.1%と最も高く、次いで「1歳～1歳5ヶ月」が24.2%となっています。



(2) 父親

「1歳～1歳5ヶ月」が16人(40.0%)と最も高く、次いで「3歳以上」が12人(30.0%)となっています。



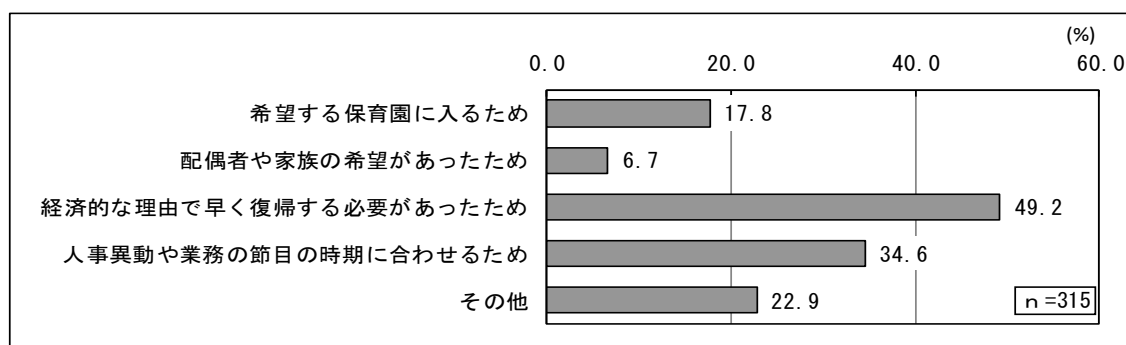
問 15-6 問 15-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

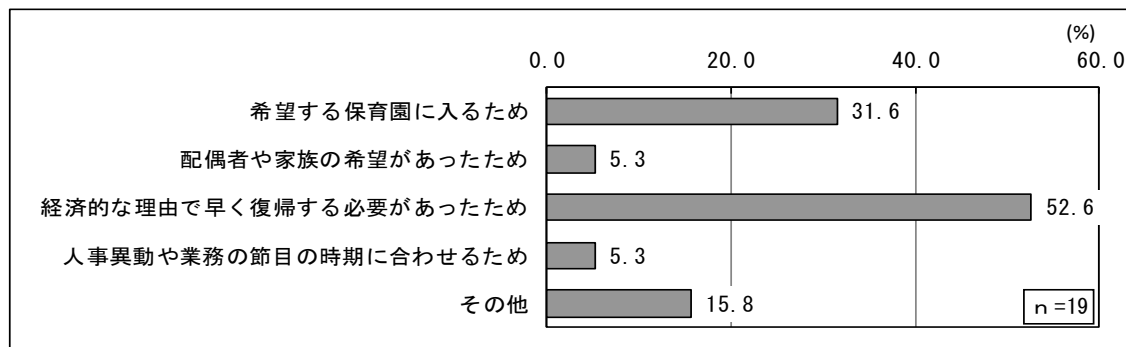
①母親

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 49.2% と最も高く、次いで「人事異動や業務節目の時期に合わせるため」が 34.6% となっています。



②父親

「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 10人(52.6%) と最も高く、次いで「希望する保育園に入るため」が 6人(31.6%) となっています。

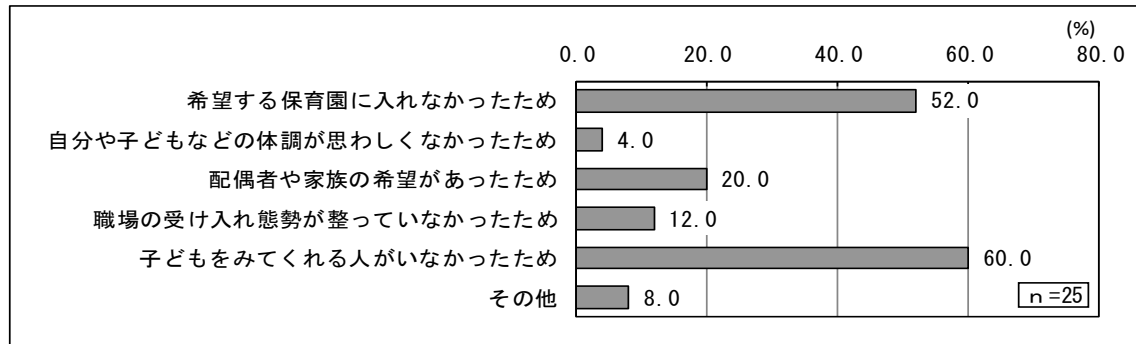


(2)「希望」より遅く復帰した方

※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

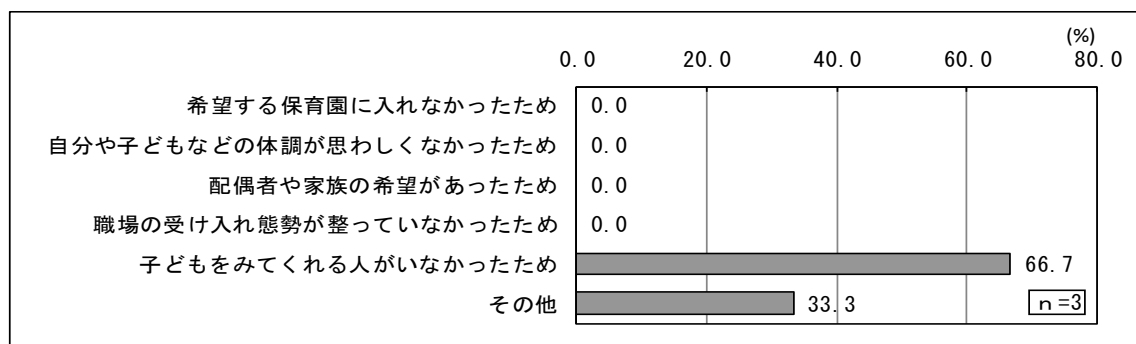
①母親

「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 15人(60.0%) と最も高く、次いで「希望する保育園に入れなかったため」が 13人(52.0%) となっています。



②父親

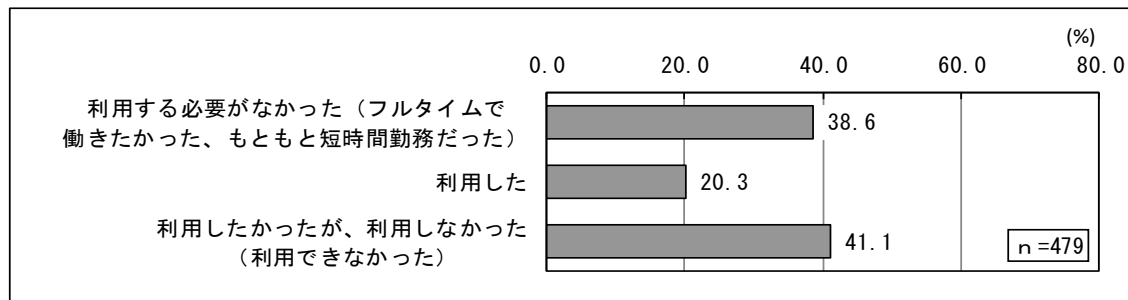
「子どもをみてくれる人がいなかったため」が 2人(66.7%) となっています。



問 15-7 問 15-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。
 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1
 つに○をつけてください。

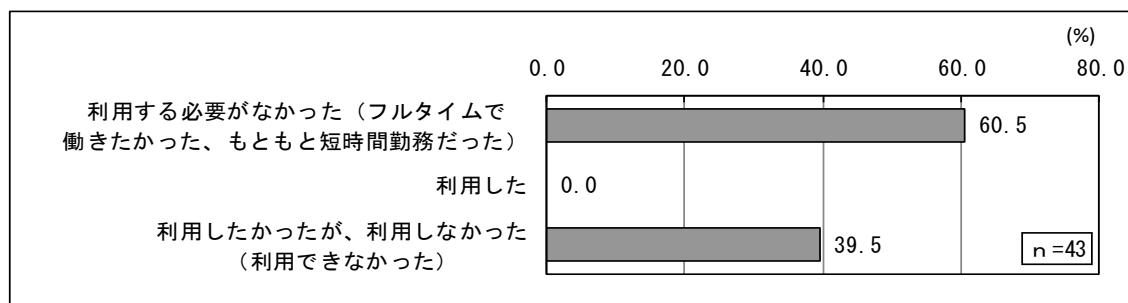
(1) 母親

「利用した」が 20.3%、「利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」が 41.1% となっています。



(2) 父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 60.5%、「利用したかったが、利用しなかった（できなかった）」が 39.5% となっています。

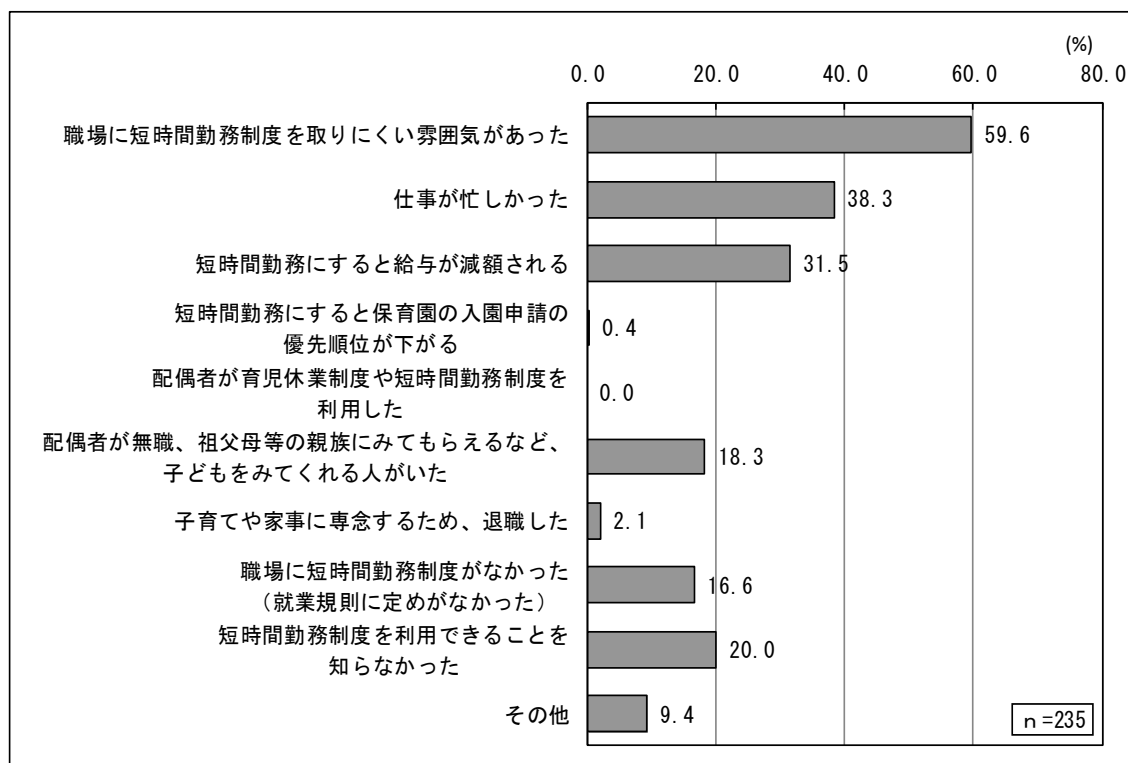


問 15-8 問 15-7 で「利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

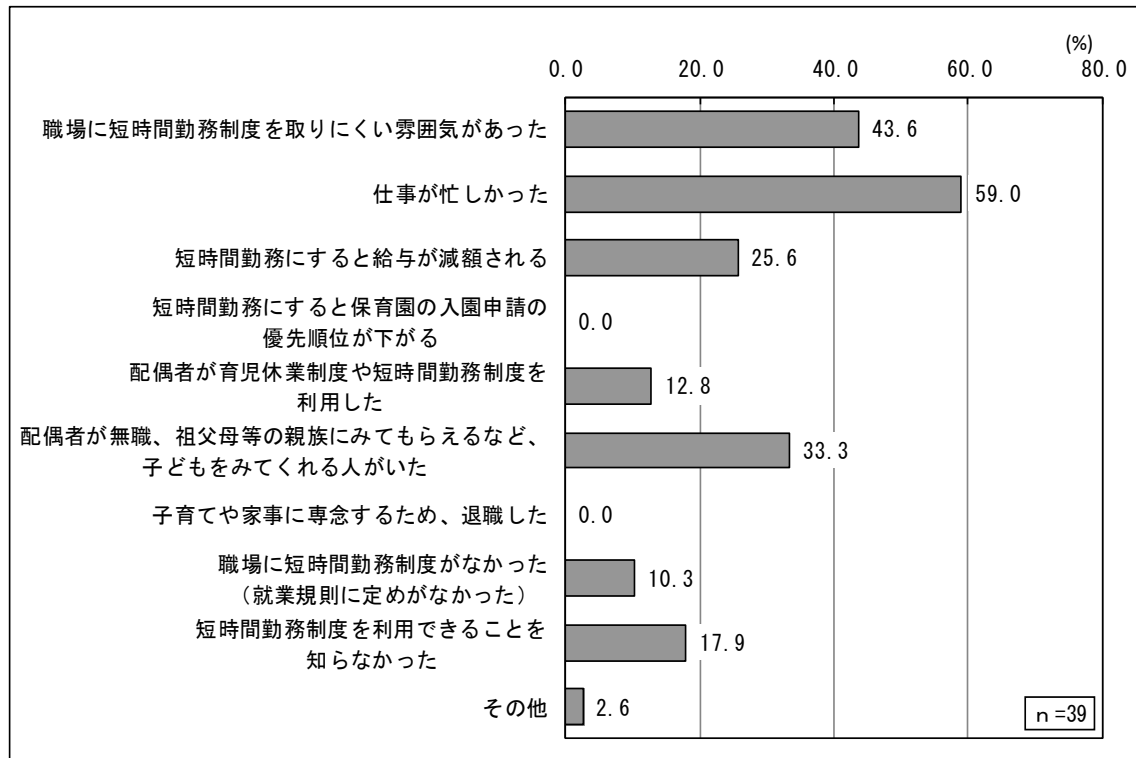
(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 59.6% と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が 38.3% となっています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」が 59.0% と最も高く、次いで「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 43.6% となっています。

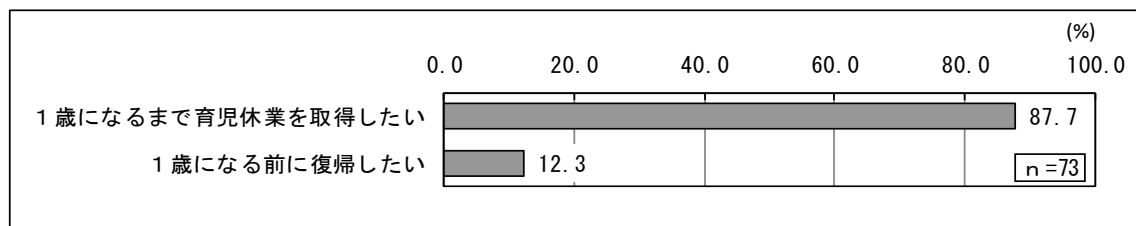


問 15-9 問 15-2 で「現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんが 1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

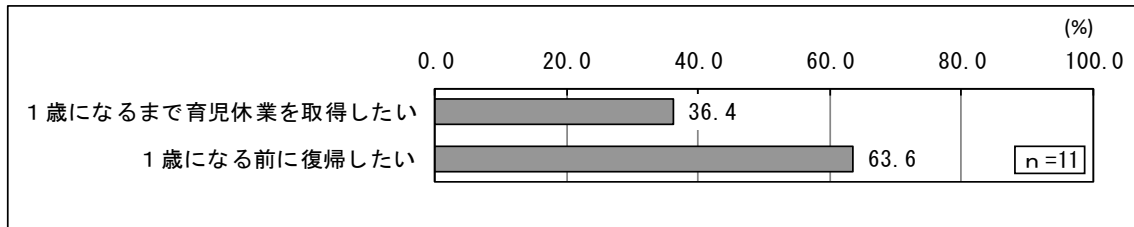
(1) 母親

「1 歳になるまで育児休業を取得したい」が 87.7%、「1 歳になる前に復帰したい」が 12.3% となっています。



(2)父親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が4人(36.4%)、「1歳になる前に復帰したい」が7人(63.6%)となっています。

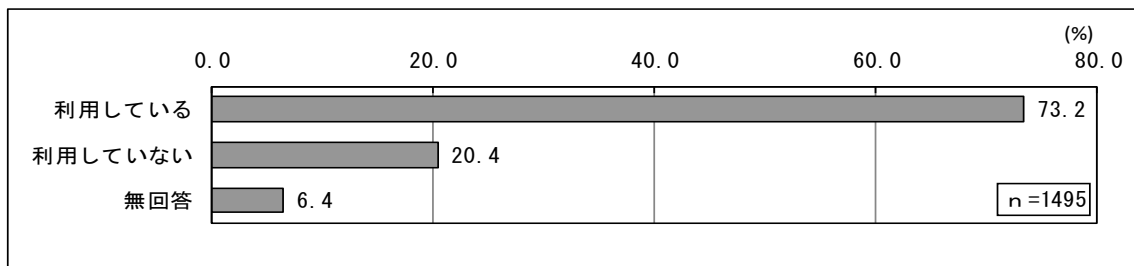


● 宛名のお子さんの平日の幼稚園や保育園など定期的な教育・保育事業の利用状況について

問16 お子さんの幼稚園や保育園等の利用について

宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

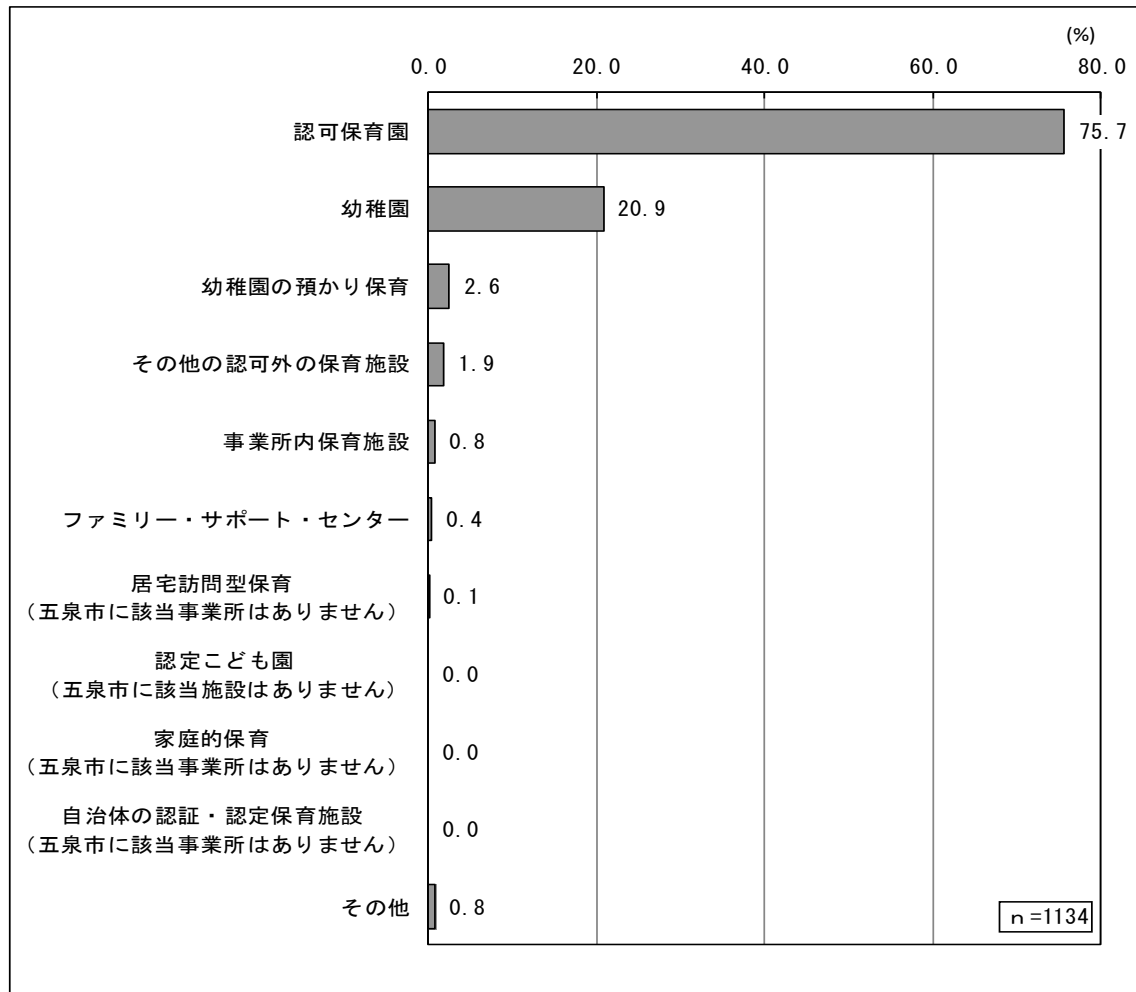
「利用している」が73.2%、「利用していない」が20.4%となっています。



問 16-1 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような幼稚園や保育園などの事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「認可保育園」が 75.7% と最も高く、次いで「幼稚園」が 20.9% となっています。

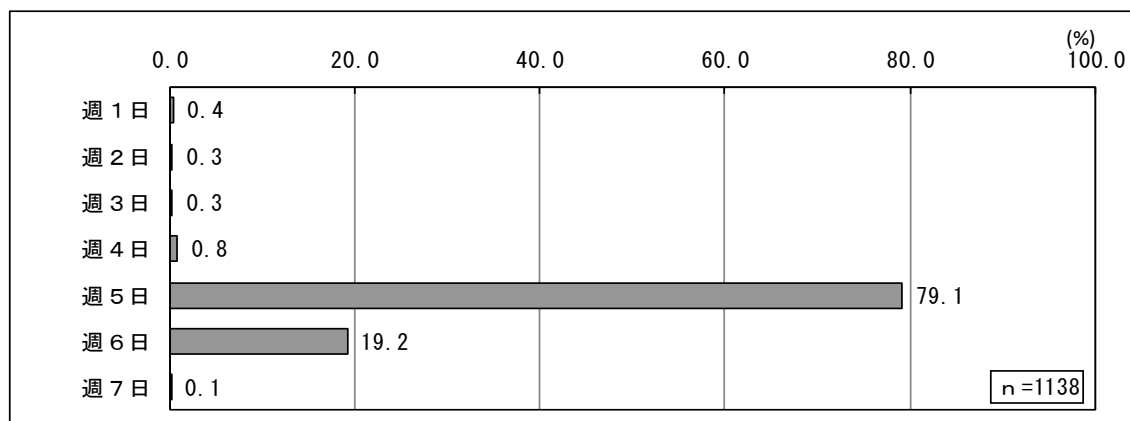


問 16-2 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

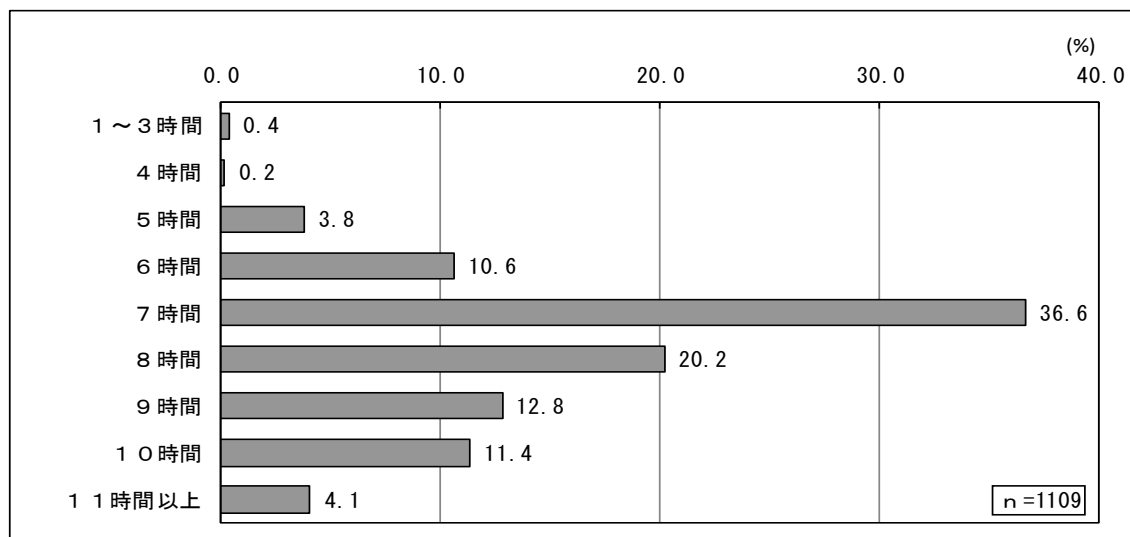
平日定期的にご利用している幼稚園や保育園などについて、どのくらい利用していますか。
また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週あたり何日、1 日あたり何時間
(何時から何時まで)かを、具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在

《1 週当たりの利用日数》



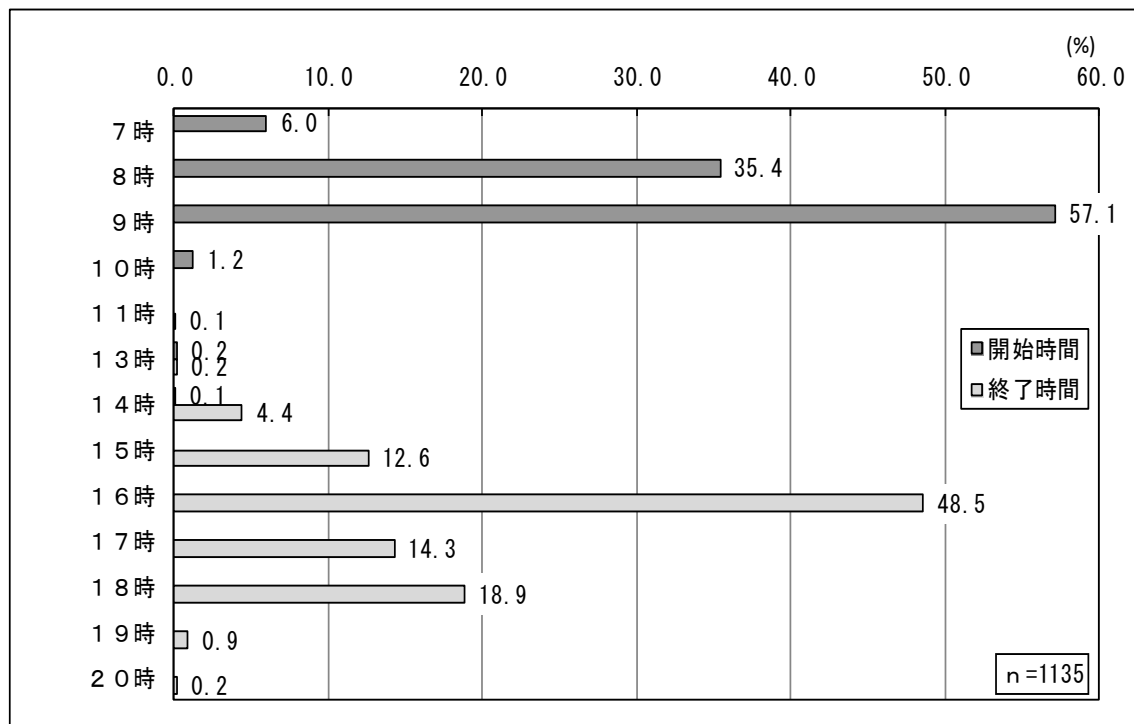
《1 日当たりの利用時間》



《利用の時間帯》

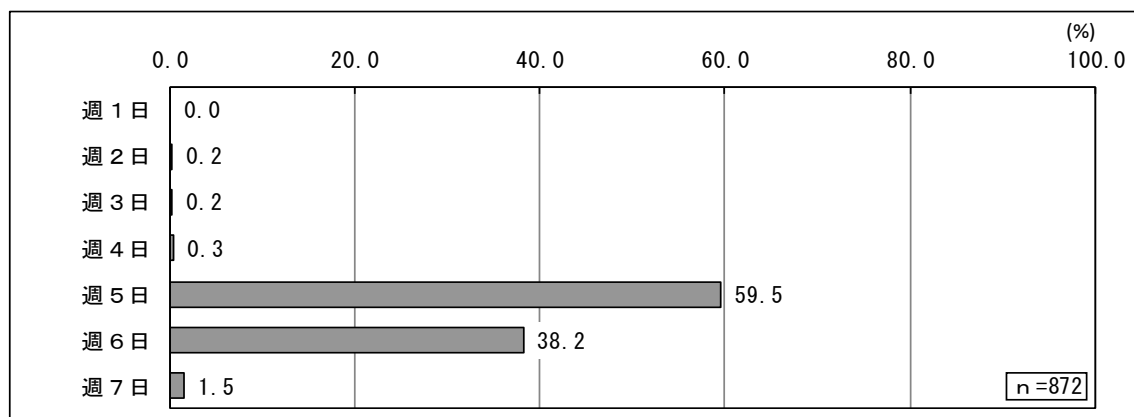
利用の開始時間は「9時」が 57.1% と最も高く、次いで「8時」が 35.4% となっています。

利用の終了時間は「16時」が 48.5% と最も高く、次いで「18時」が 18.9% となっています。

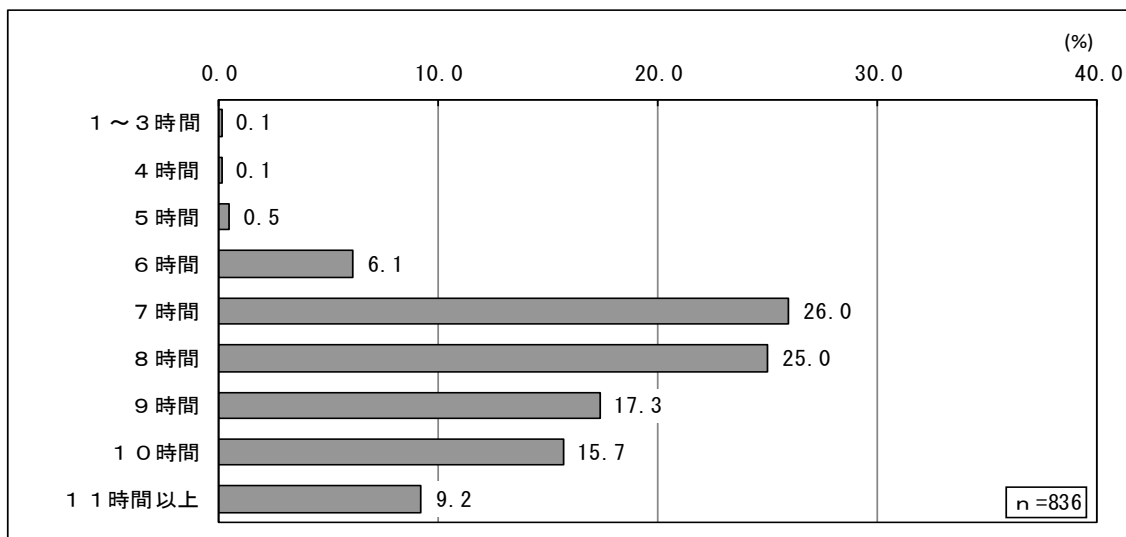


(2) 希望

《1週当たりの利用希望日数》



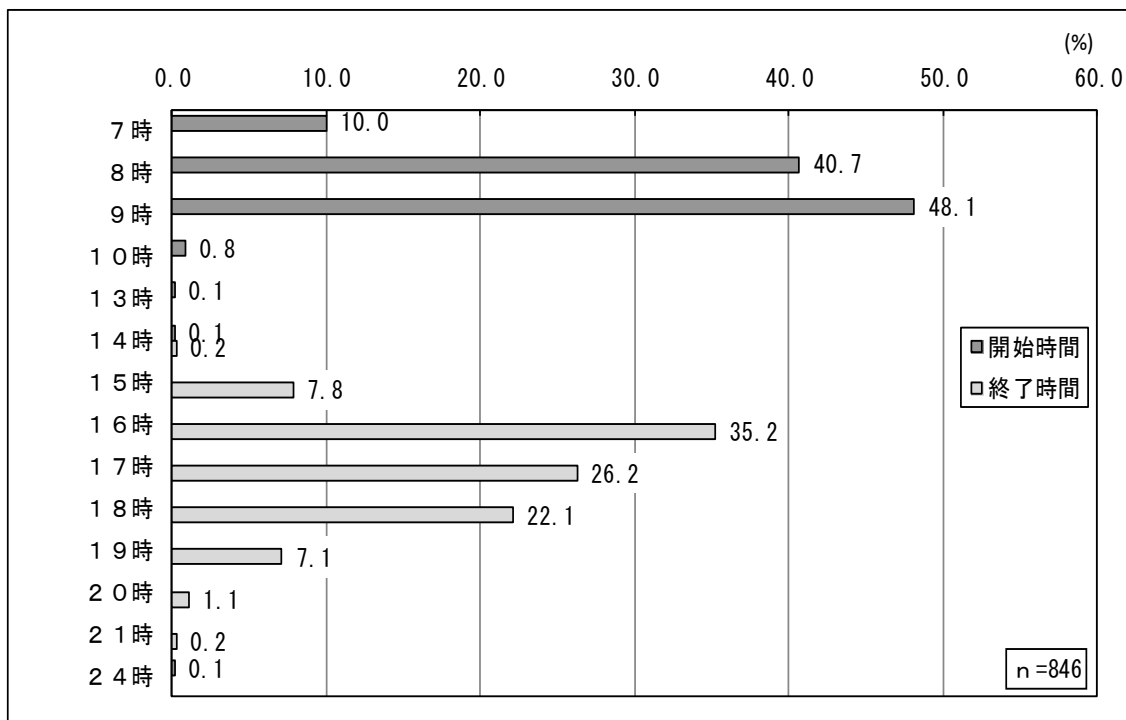
《1日当たりの利用希望時間》



《利用希望の時間帯》

利用の開始時間は「9時」が 48.1% と最も高く、次いで「8時」が 40.7% となっています。

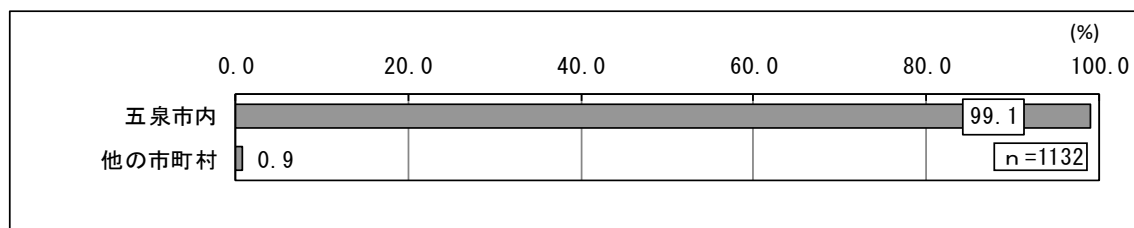
利用の終了時間は「16時」が 35.2% と最も高く、次いで「17時」が 26.2% となっています。



問 16-3 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している幼稚園や保育園などの場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

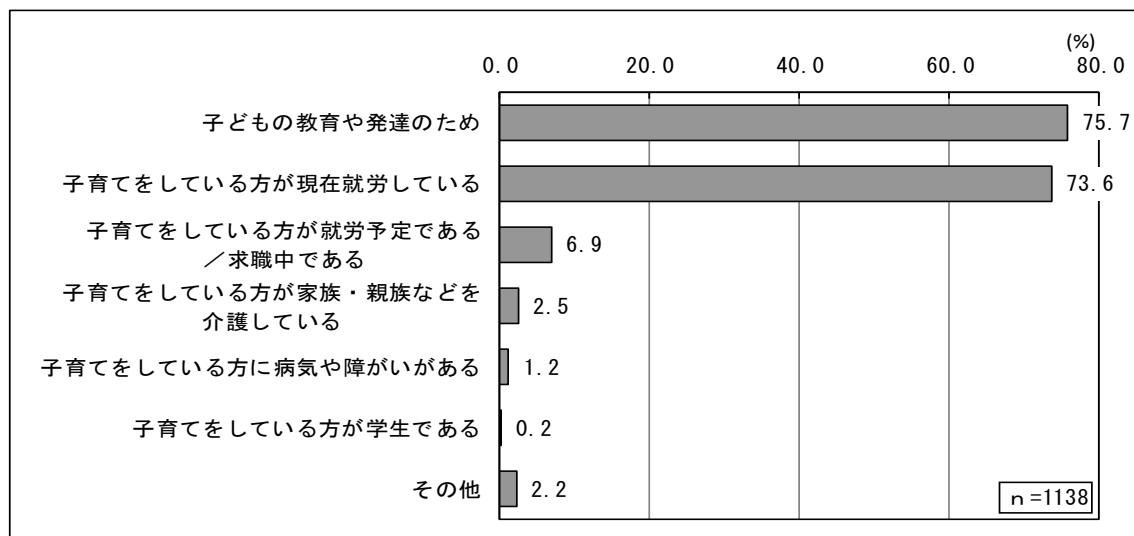
「五泉市内」が 99.1%、「他の市町村」が 0.9% となっています。



問 16-4 問 16 で「利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日定期的に幼稚園や保育園などの事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

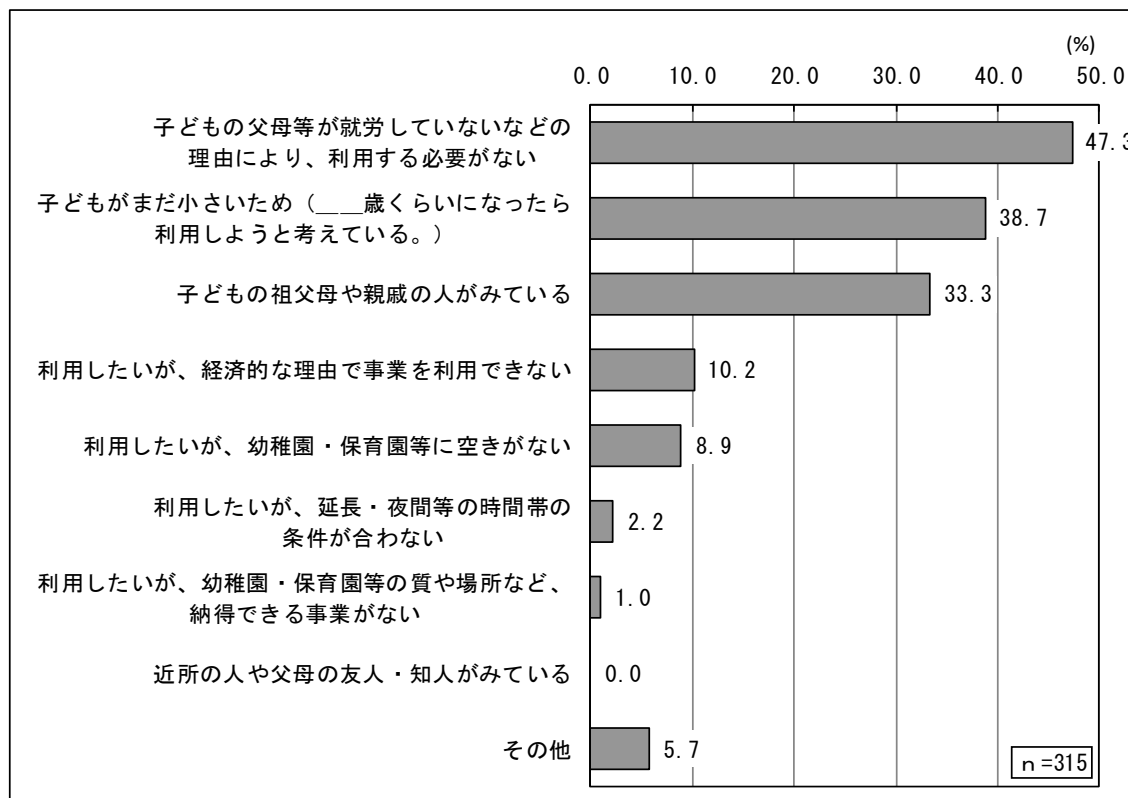
「子どもの教育や発達のため」が 75.7% と最も高く、次いで「子育てをしている方が現在就労している」が 73.6% となっています。



問 16-5 問 16 で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

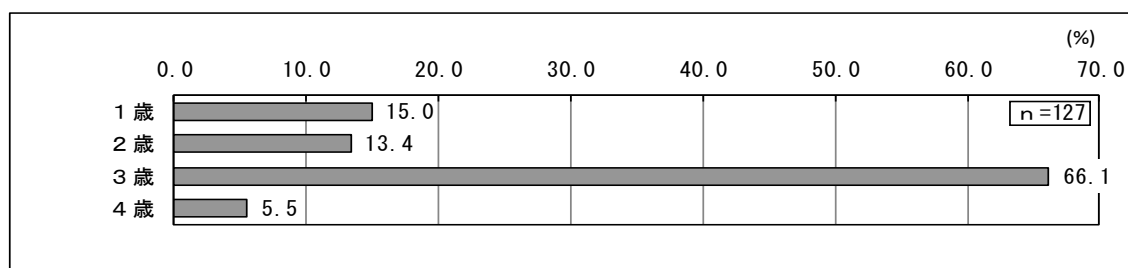
利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの母親か父親が就労していないなどの理由により、利用する必要がない」が 47.3% と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため（____歳くらいになったら利用しようと考えている。）」が 38.7% となっています。



《子どもがまだ小さいためと答えた方で、何歳くらいになったら利用しようと考えていますか》

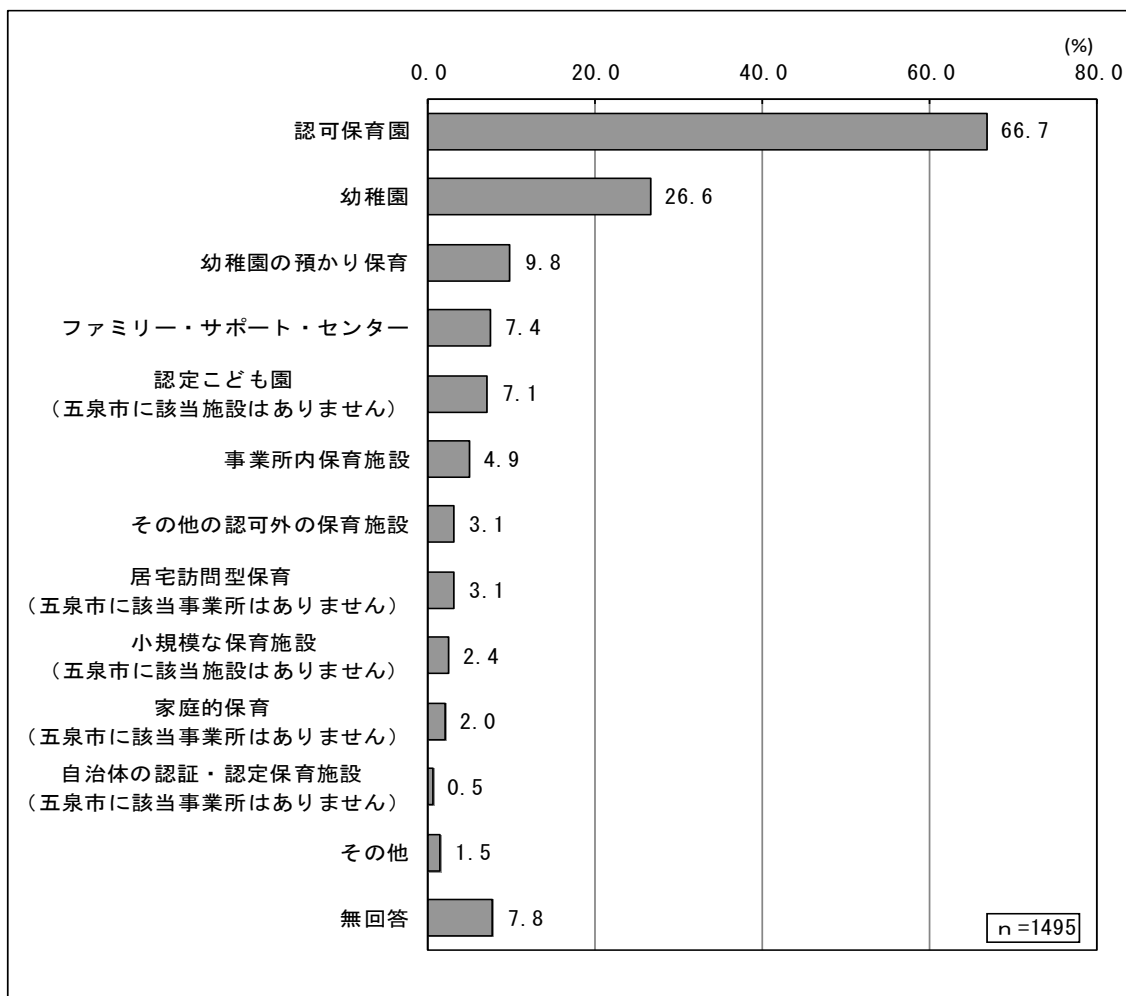
「3歳」が 66.1% と最も高く、次いで「1歳」が 15.0% となっています。



問 17 平日の教育・保育の事業として、定期的に利用したい事業について

すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の幼稚園や保育園などの事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

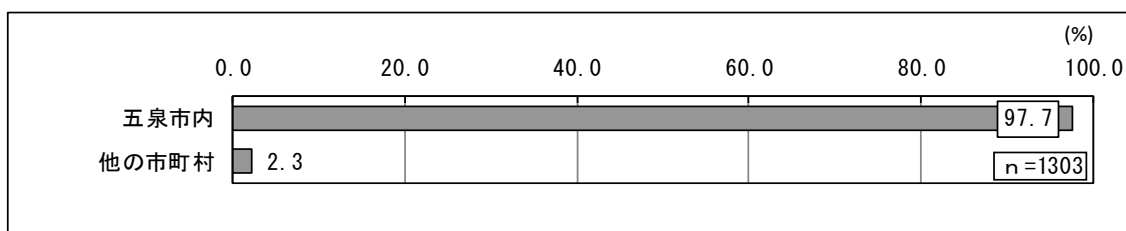
「認可保育園」が 66.7% と最も高く、次いで「幼稚園」が 26.6% となっています。



問 17-1

幼稚園や保育園などの事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「五泉市内」が 97.7%、「他の市町村」が 2.3% となっています。



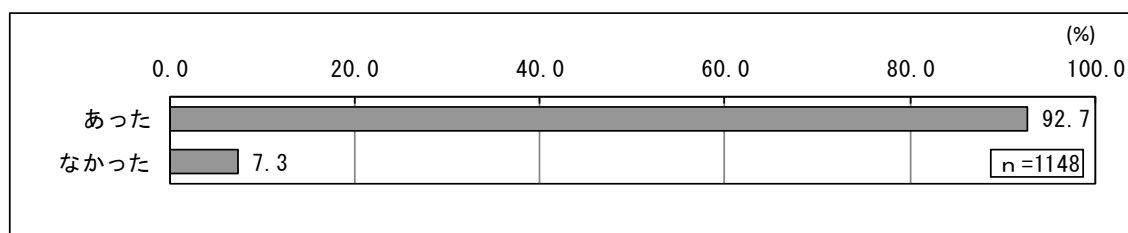
● 宛名のお子さんの病気の際の対応について（平日幼稚園や保育園などの教育・保育を利用する方のみ）

問 18 お子さんの病気の際の事業の利用について

平日の定期的な幼稚園や保育園などの事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で「利用している」に○をつけた方）にうかがいます。

この１年間に、宛名のお子さんが病気やケガで幼稚園・保育園等を休んだことは、ありますか。

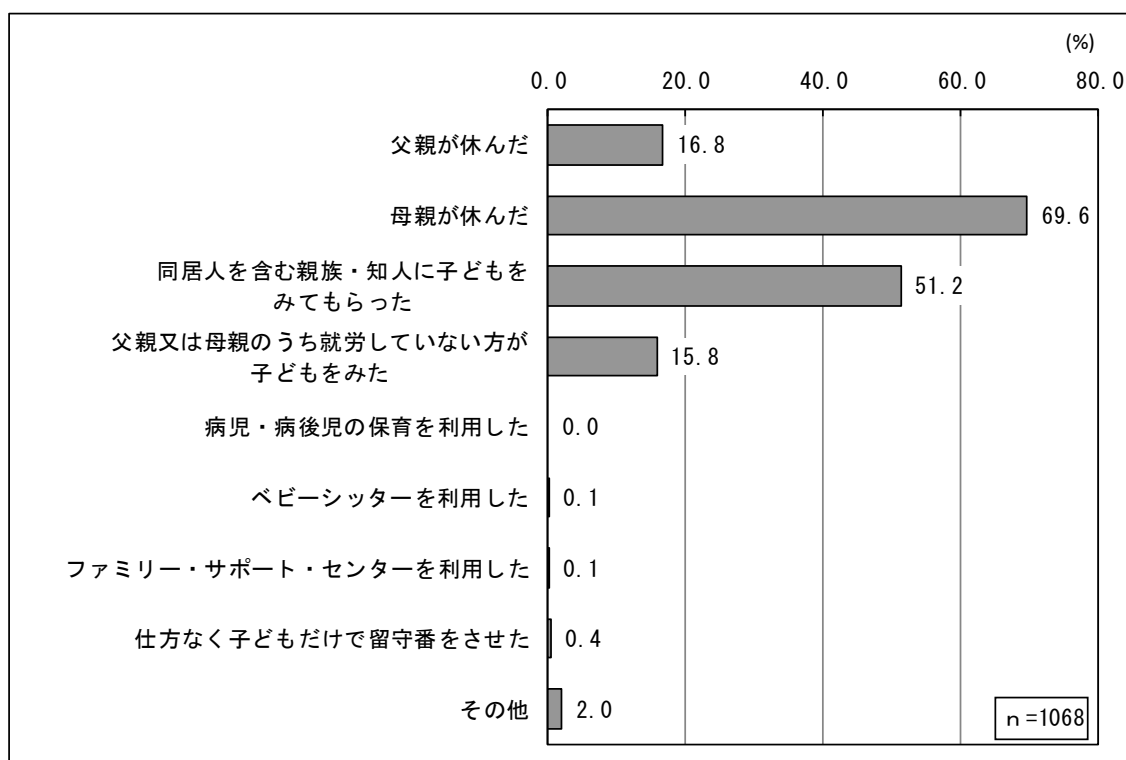
「あった」が 92.7%、「なかった」が 7.3% となっています。



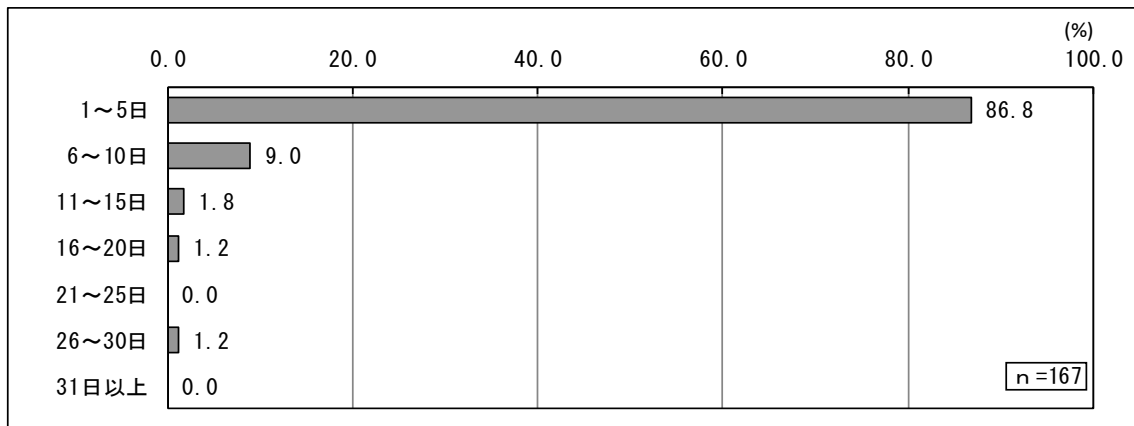
問 18-1

宛名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育園などを休んだ場合に、この１年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も１日とカウントしてください。）

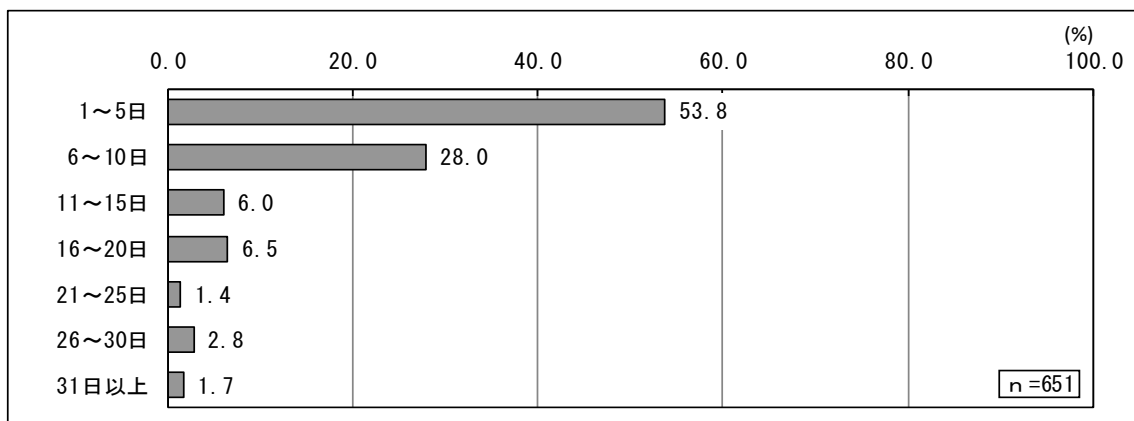
「母親が休んだ」が 69.6% と最も高く、次いで「同居人を含む親族・知人に子どもをみてもらった」が 51.2% となっています。



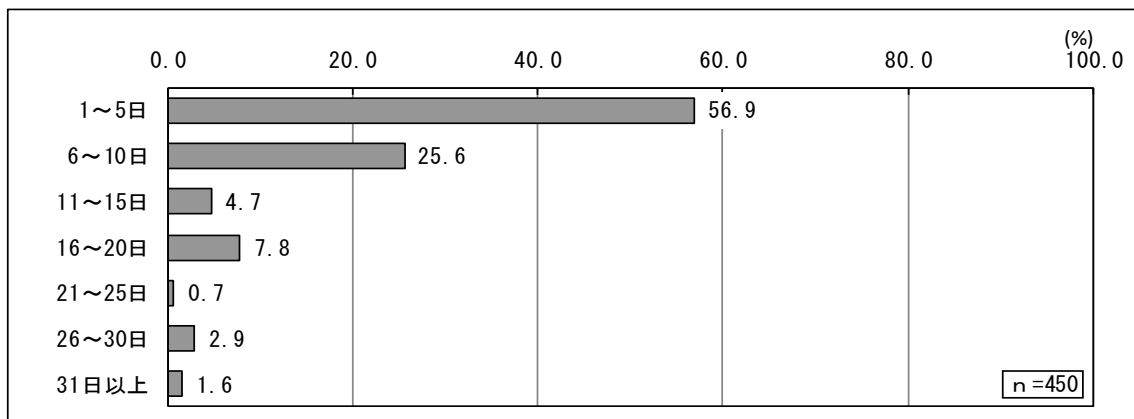
《父親が休んだ日数》



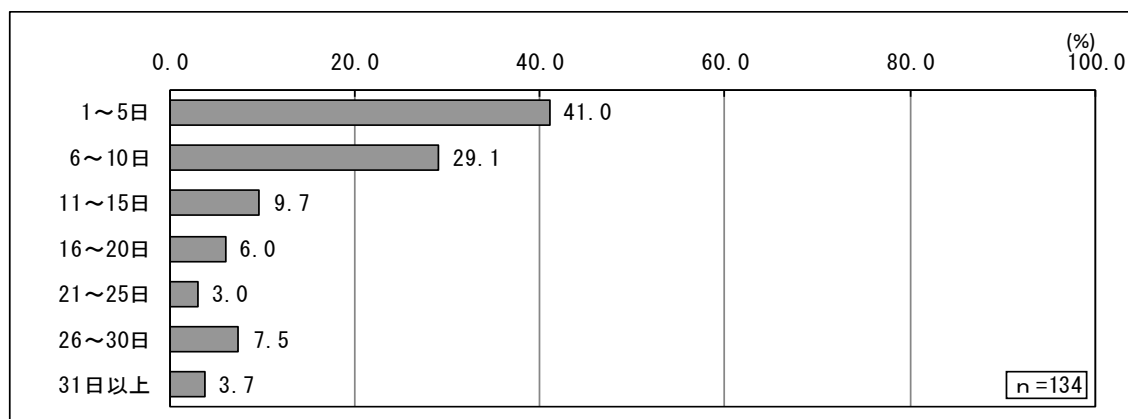
《母親が休んだ日数》



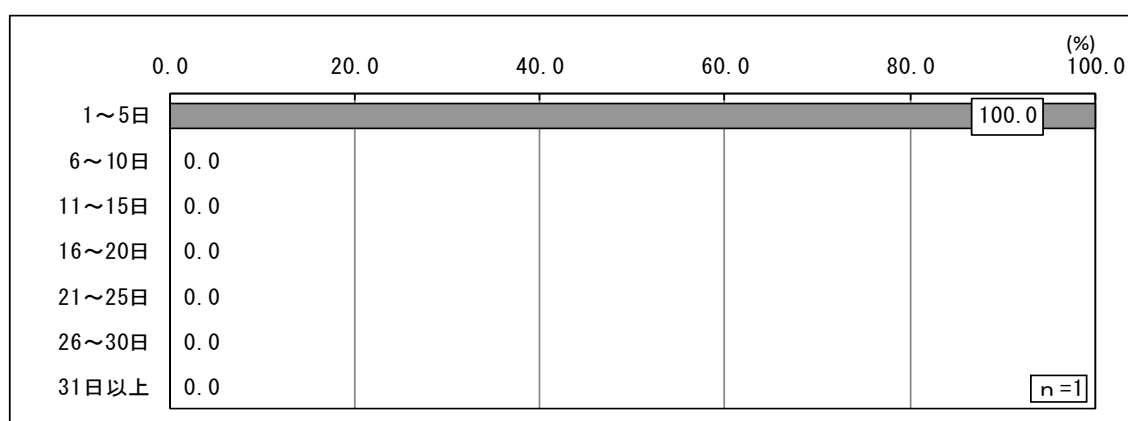
《同居者を含む親族・知人に子どもをみてもらった日数》



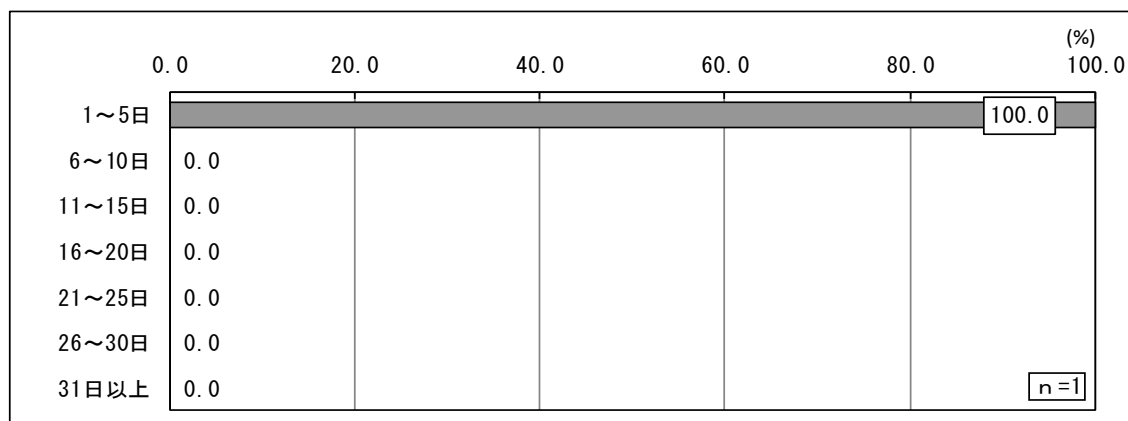
《父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた日数》



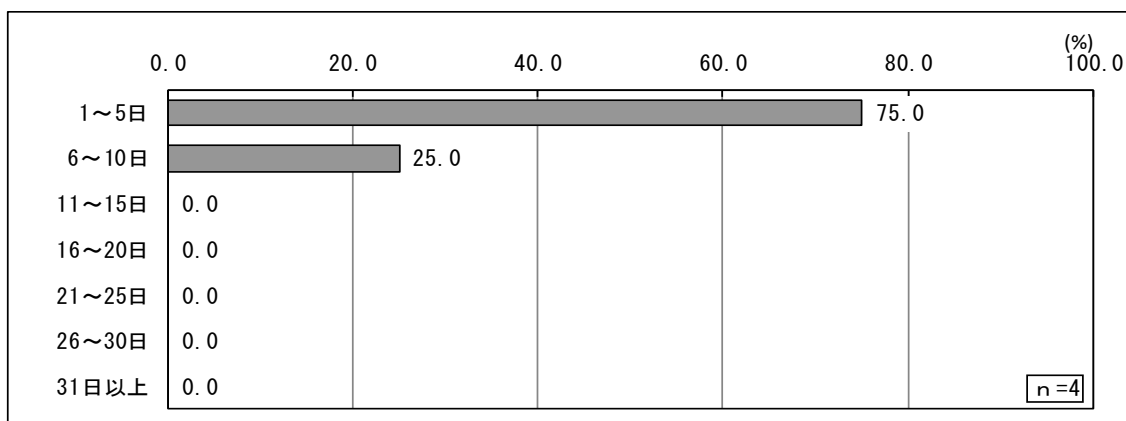
《ベビーシッターを利用した日数》



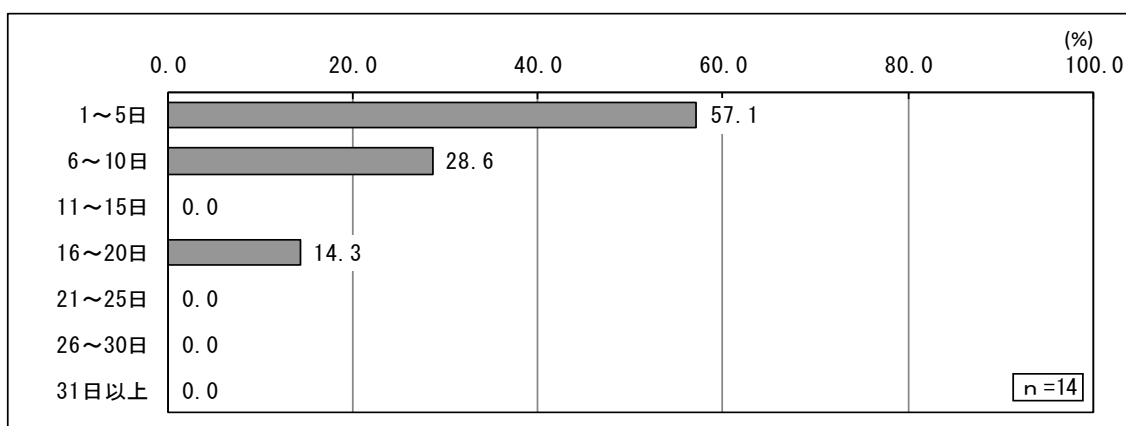
《ファミリー・サポート・センターを利用した日数》



《仕方なく子どもだけで留守番をさせた日数》



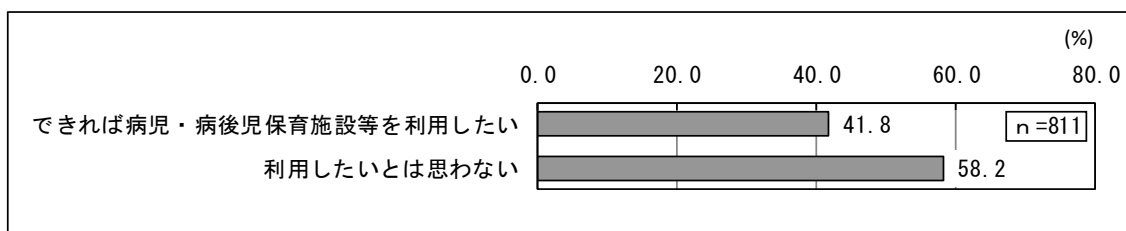
《その他》



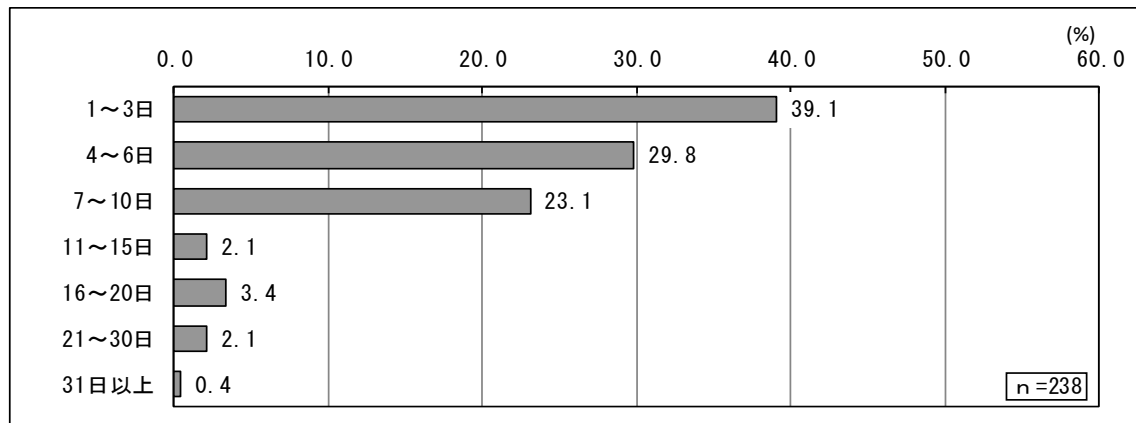
問 18-2 問 18-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」のいずれかに○をつけた方に
うかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。
当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても数字でご記入ください。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 41.8%、「利用したいとは思わ
ない」が 58.2% となっています。



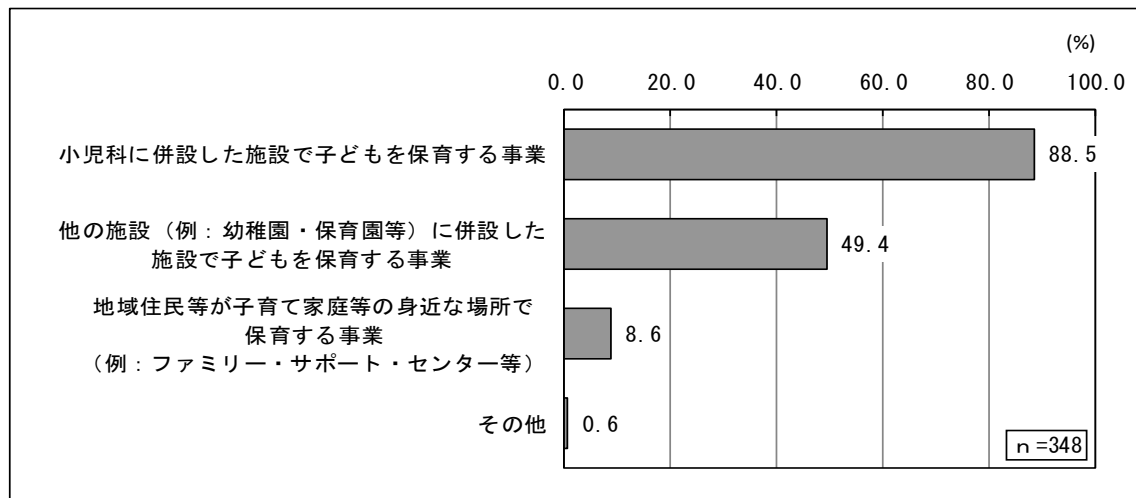
《利用したい日数》



問 18-3 問 18-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方に
うかがいます。

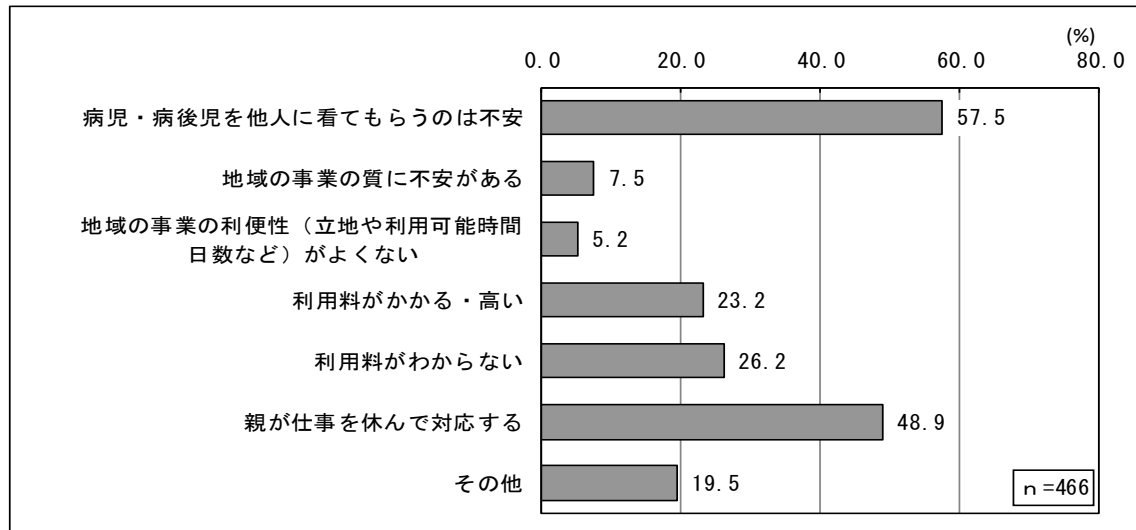
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 88.5% と最も高く、次いで
「他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が
49.4% となっています。



問 18-4 問 18-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

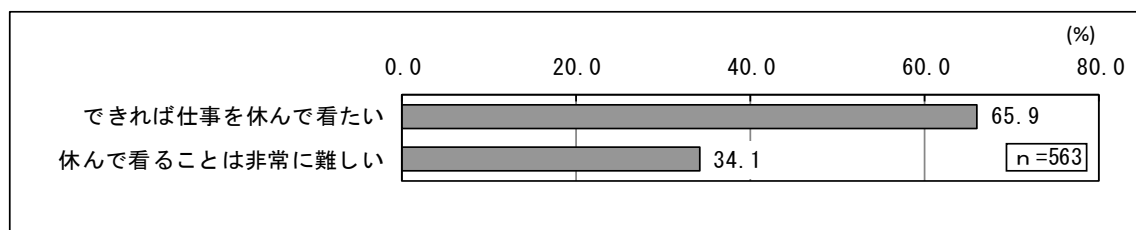
「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 57.5% と最も高く、次いで
 「親が仕事を休んで対応する」が 48.9% となっています。



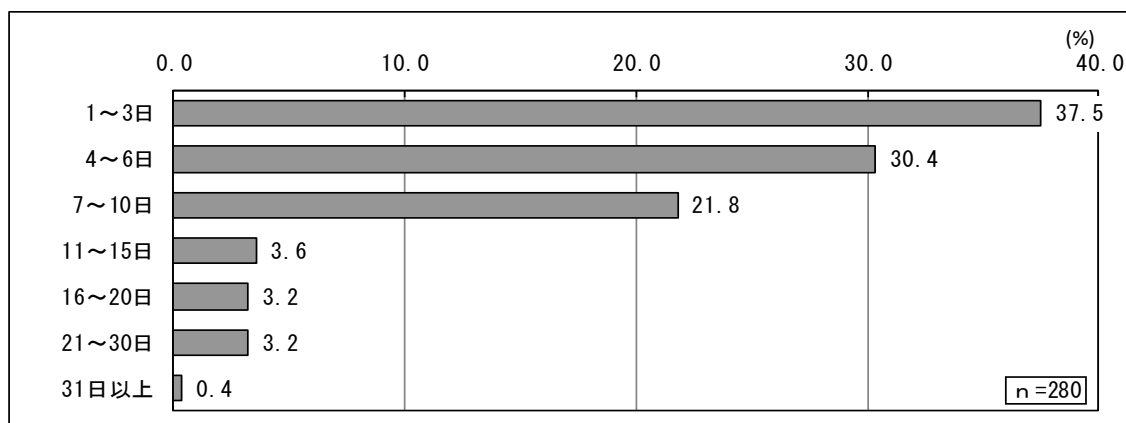
問 18-5 問 18-1 で「父親が休んだ」「母親が休んだ」以外のいずれかに○をつけた方に
 うかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当ては
 まる番号 1 つに○をつけ、各項目の仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記
 入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」が 65.9%、「休んで看ることは非常に難しい」が
 34.1% となっています。

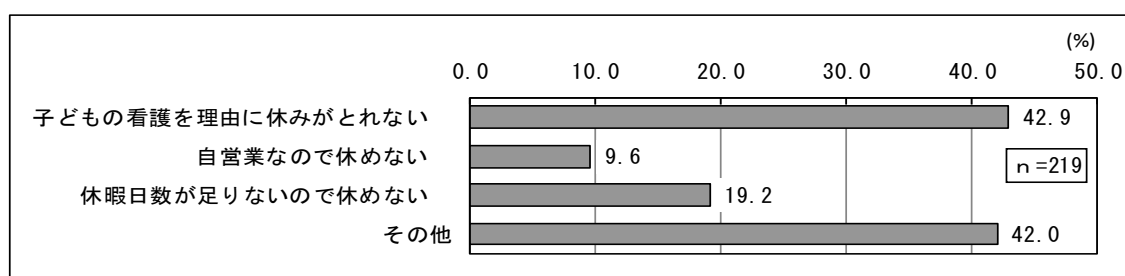


《休んで看たい日数》



問 18-6 問 18-5 で「休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 42.9% と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 19.2% となっています。

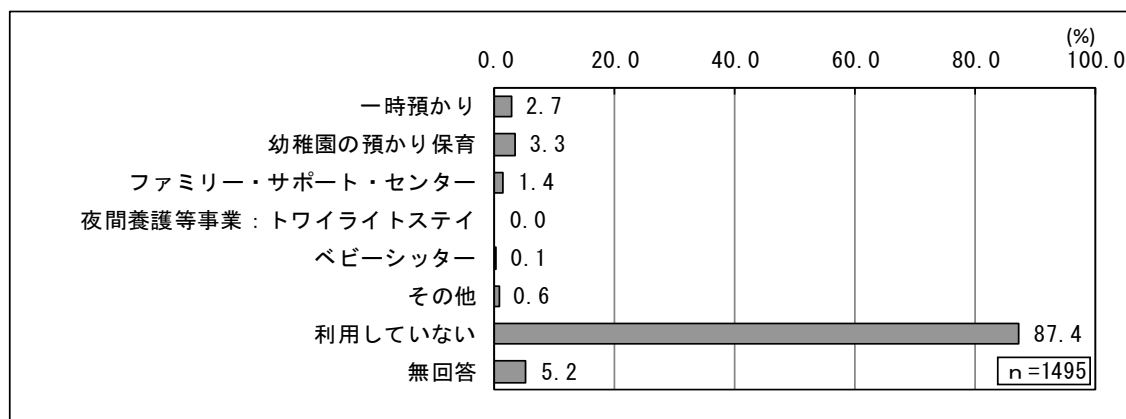


● 宛名のお子さんの幼稚園や保育園など不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

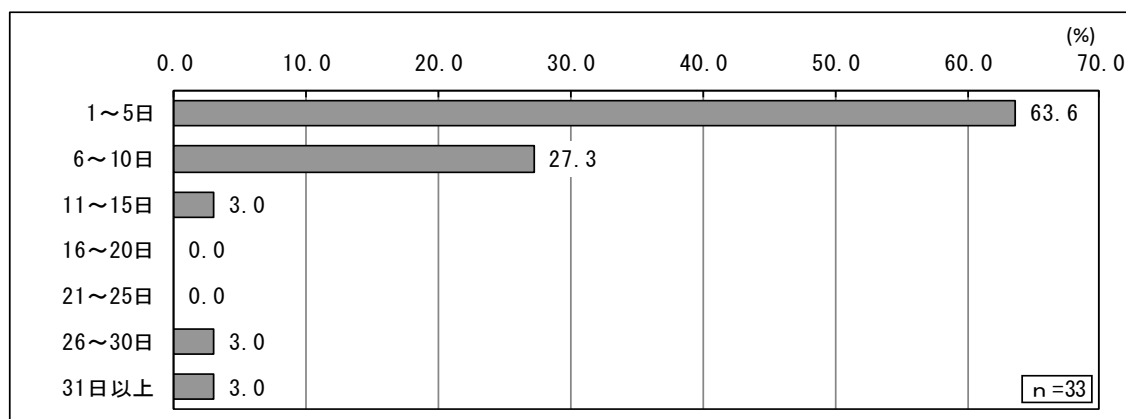
問 19 不定期的に利用している事業について

宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期的に利用しているものはありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も数字でご記入ください。

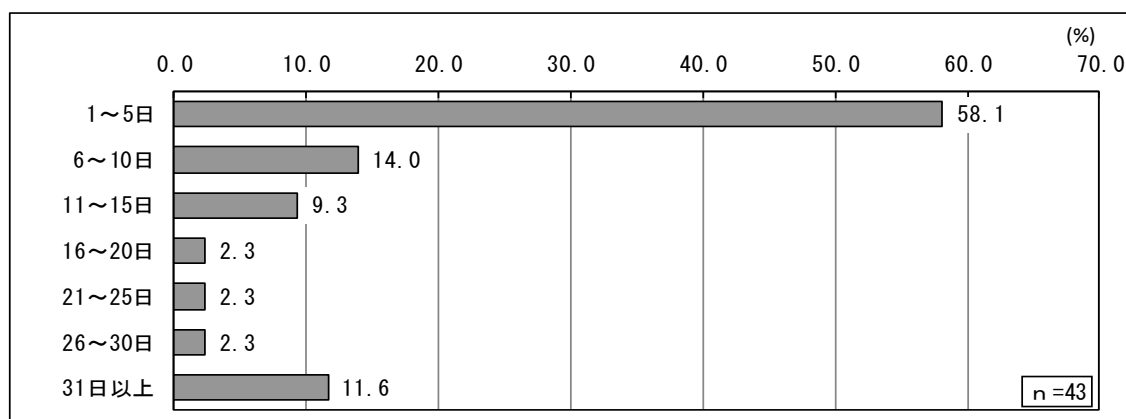
「幼稚園の預かり保育」が 3.3%、「一時預かり」が 2.7% となっています。



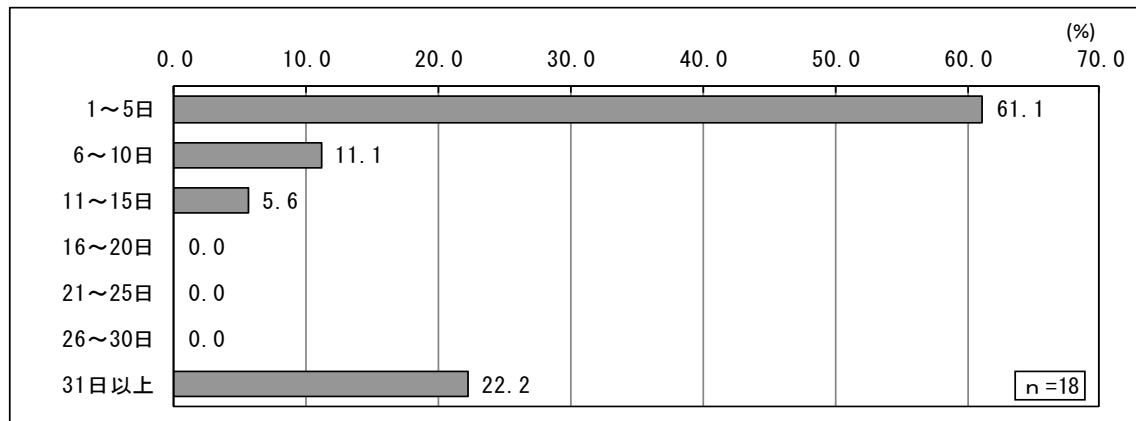
《一時預かりの利用日数》



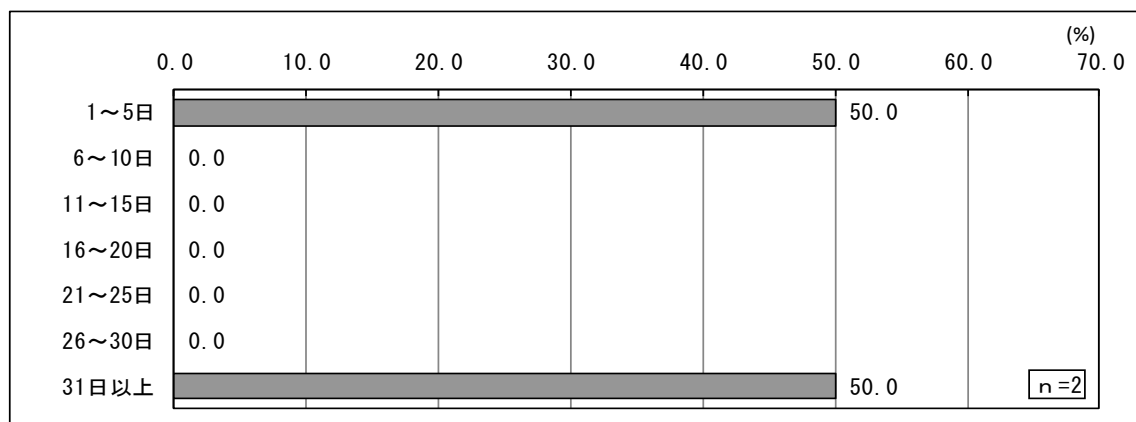
《幼稚園の預かり保育の利用日数》



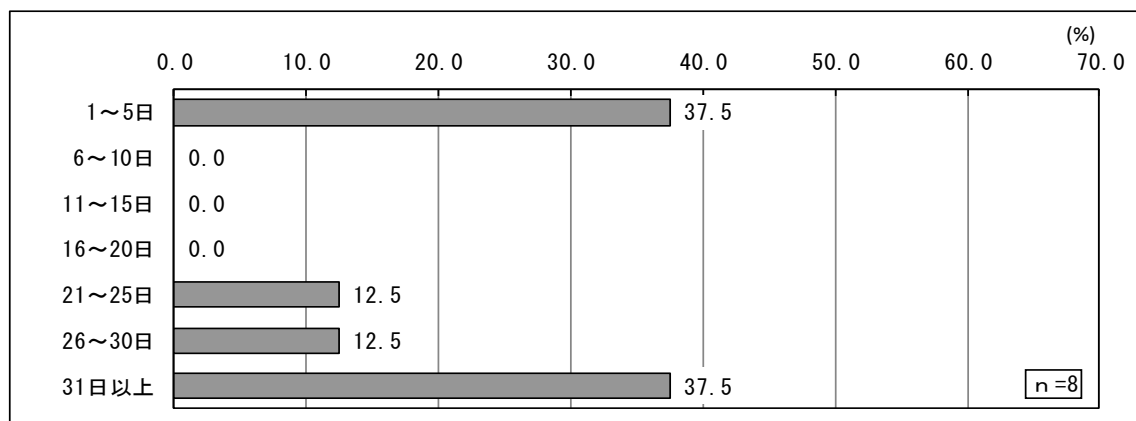
《ファミリー・サポート・センターの利用日数》



《ベビーシッターの利用日数》



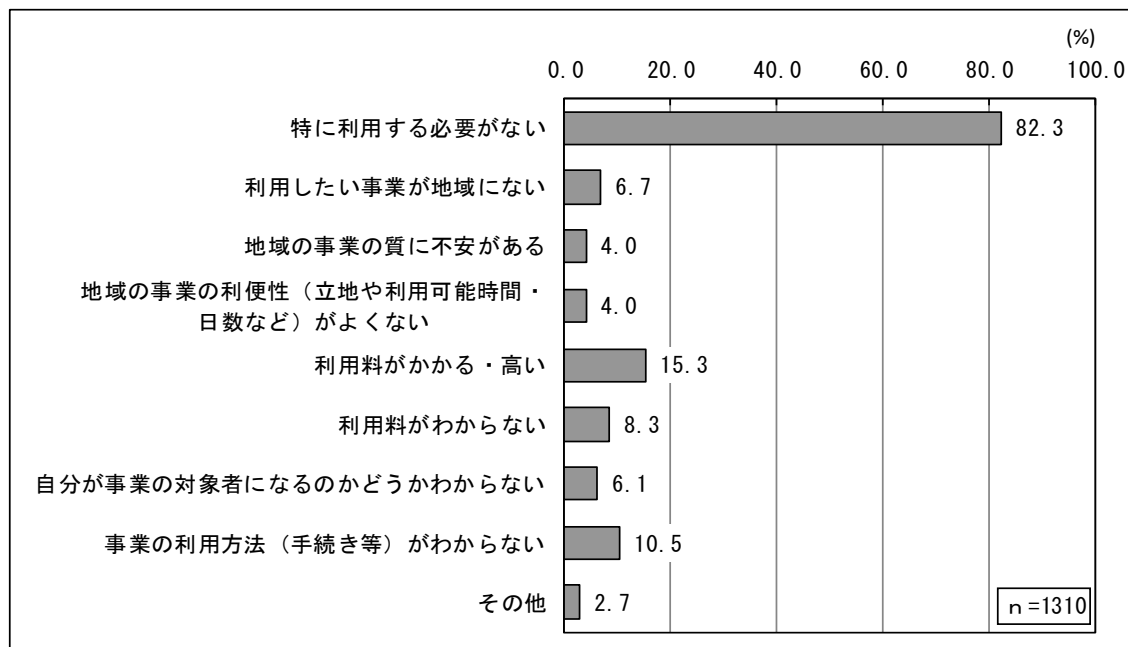
《その他の利用日数》



問 19-1 問 19 で「利用していない」と○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が 82.3% と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」が 15.3% となっています。

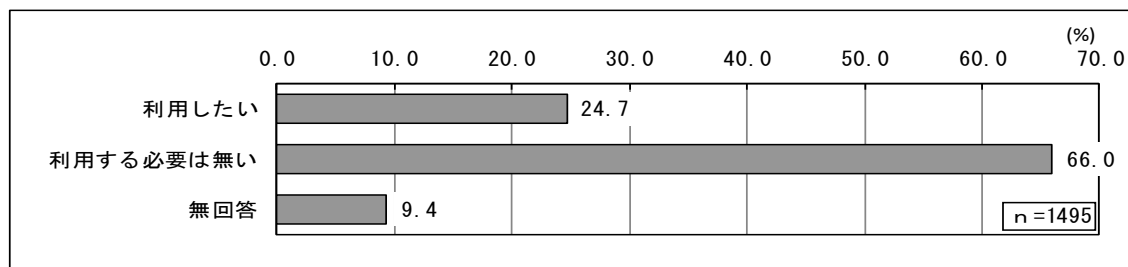


問 20 事業の利用希望と目的について

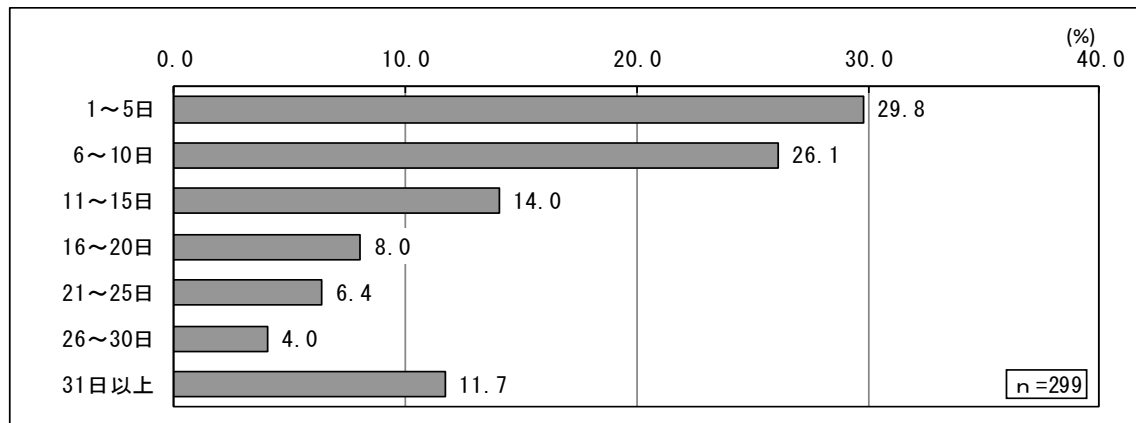
宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を数字でご記入ください。）

《利用希望の有無》

「利用したい」が 24.7%、「利用する必要はない」が 66.0% となっています。

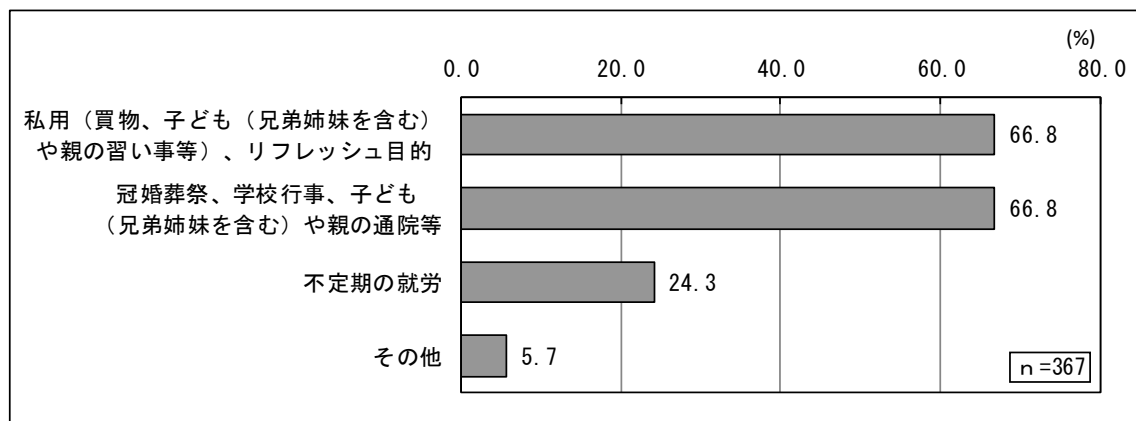


《利用日数》

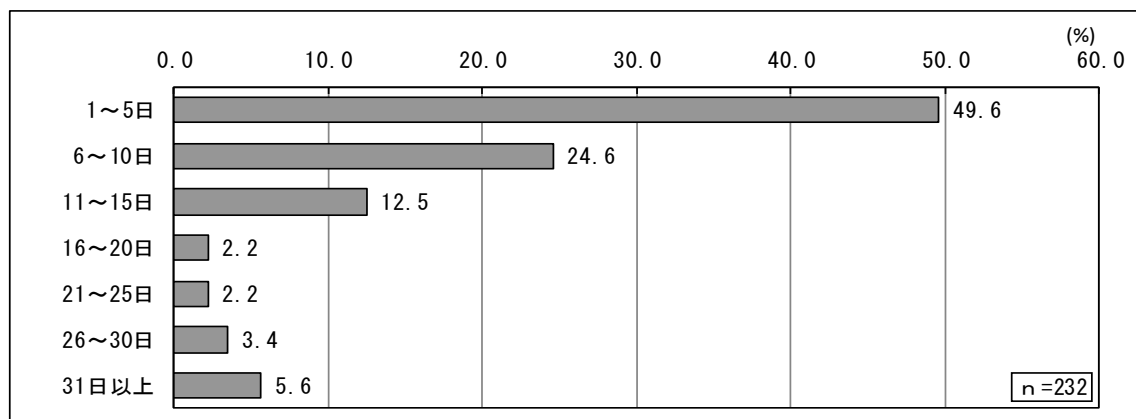


《利用目的》

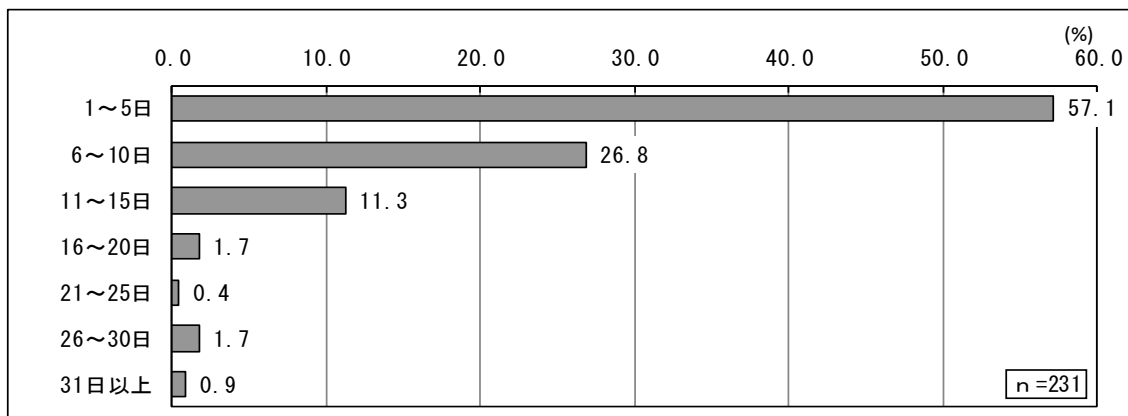
「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が共に 66.8% となっています。



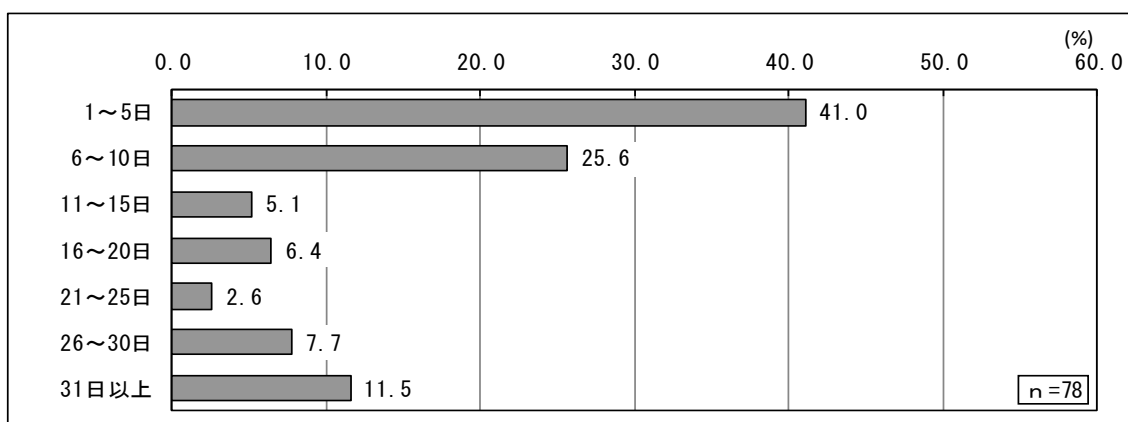
《私用〔買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等〕、リフレッシュ目的の利用希望日数》



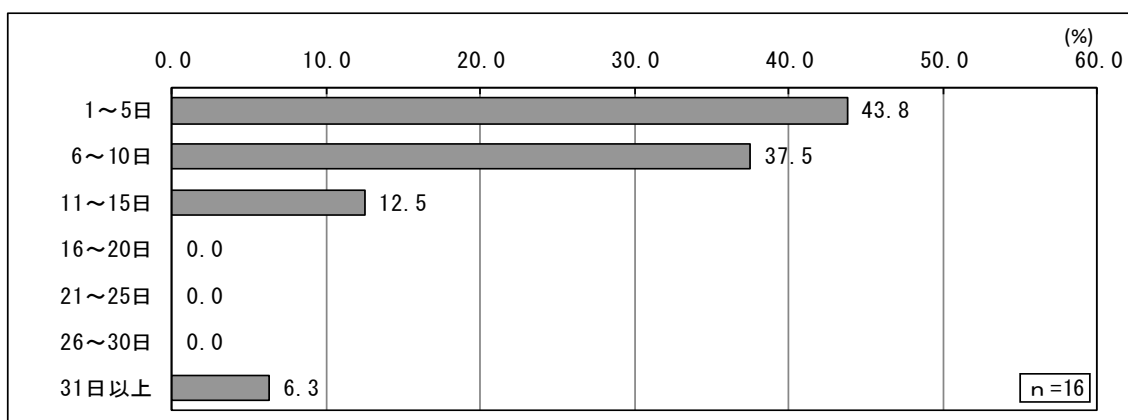
《冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等目的の利用希望日数》



《不定期の就労目的の利用希望日数》



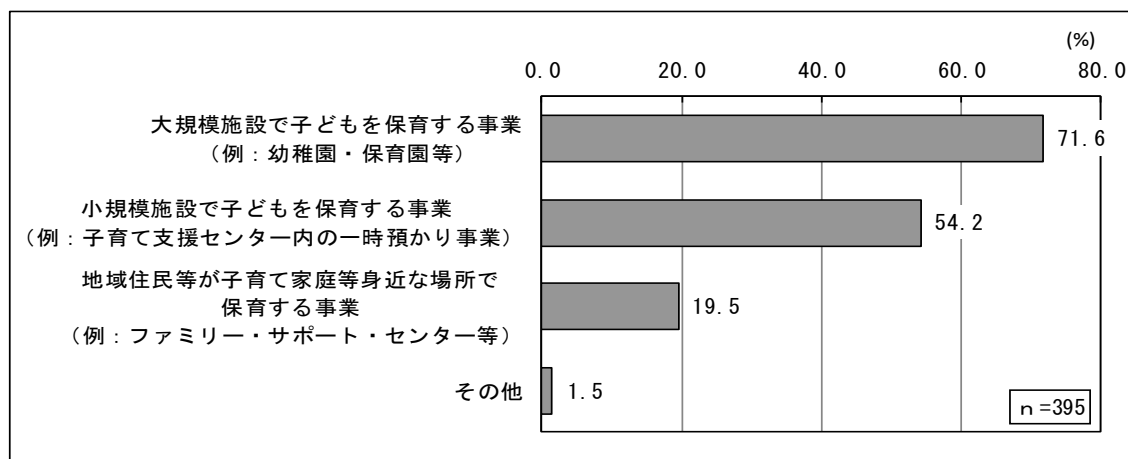
《その他の目的の利用希望日数》



問 20-1 問 20 で「利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

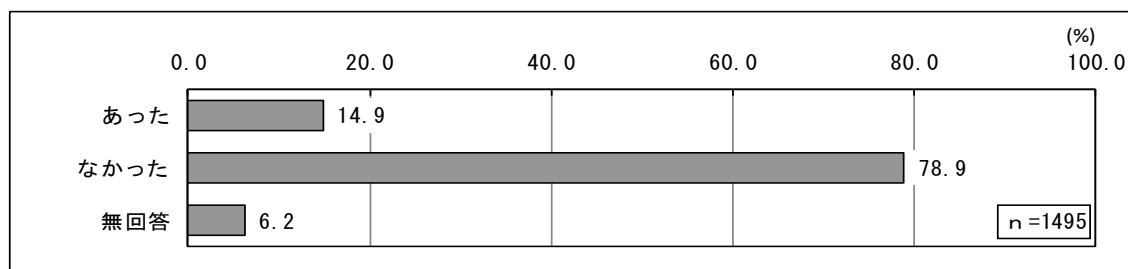
「大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）」が 71.6%、「小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センター内の一時預かり事業）」が 54.2% となっています。



問 21 預け先について

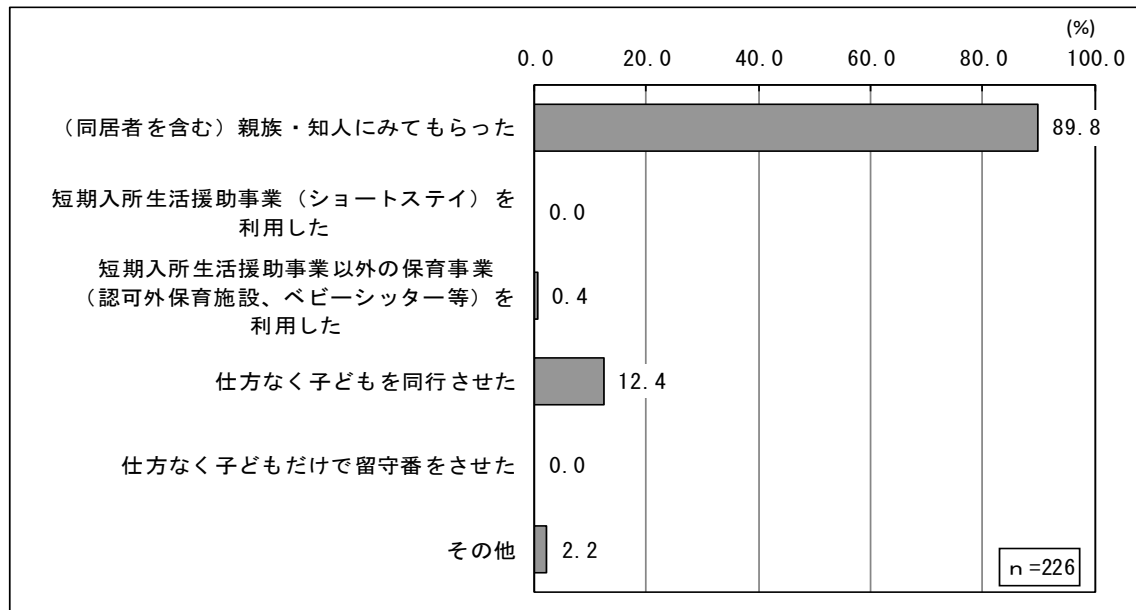
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

「あった」が 14.9%、「なかった」が 78.9% となっています。

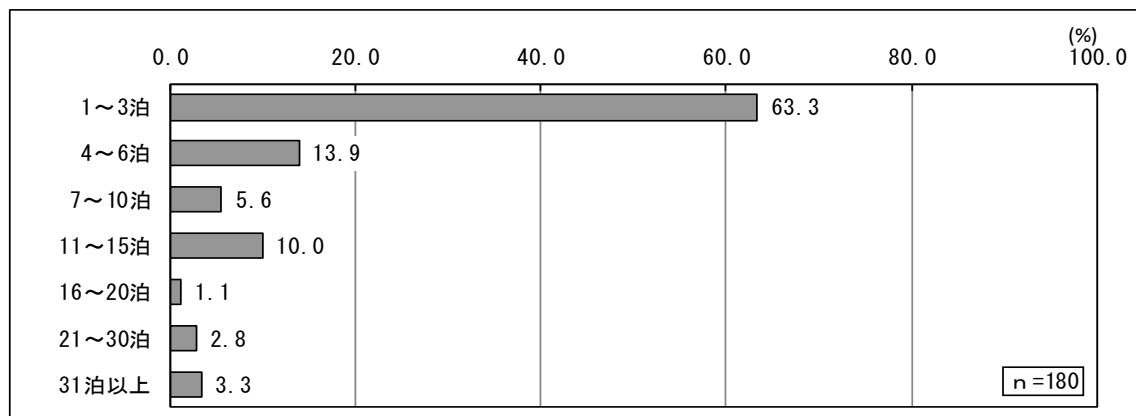


《1年間の対処方法》

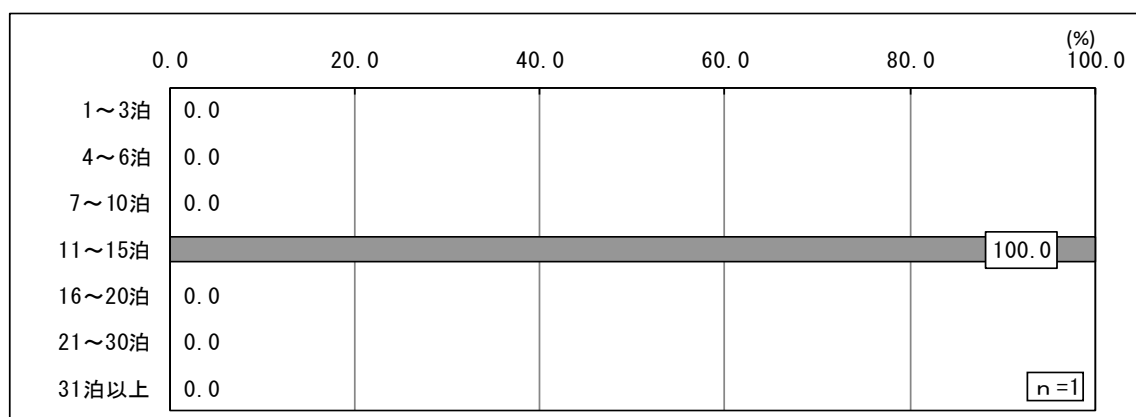
「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が 89.8% と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が 12.4% となっています。



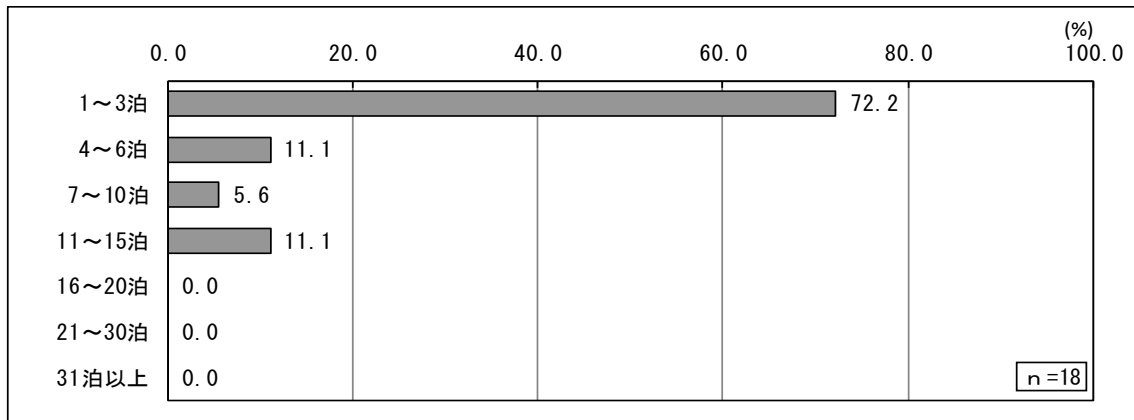
《(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった日数 (泊数)》



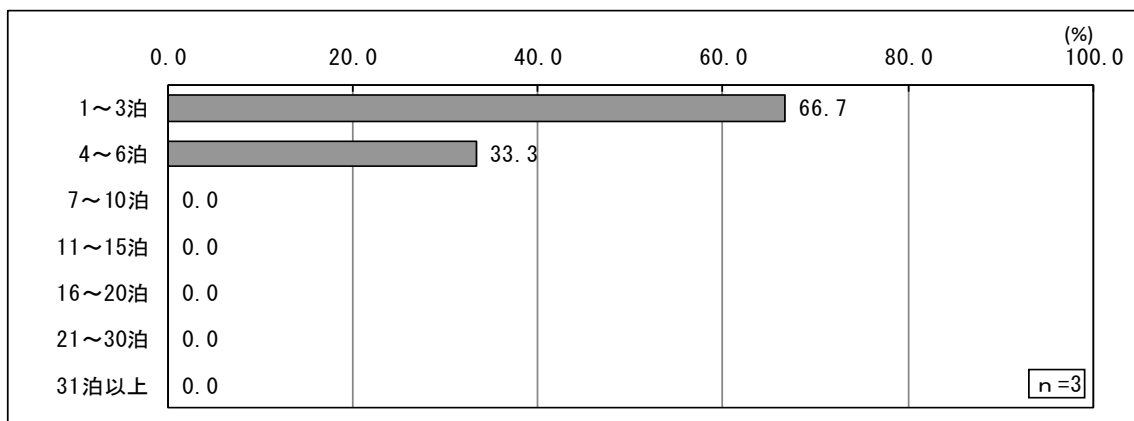
《短期入所生活援助事業以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター 等) を利用した日数 (泊数)》



《仕方なく子どもを同行させた日数（泊数）》



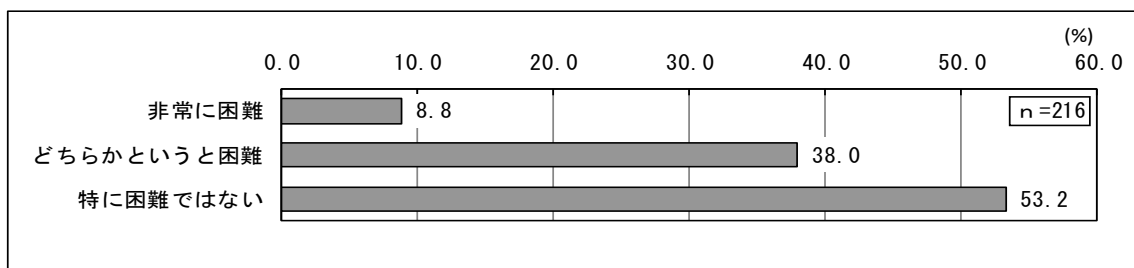
《その他の日数（泊数）》



問 21-1 問 21 で「あった」「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「特に困難ではない」が 53.2% と最も高く、次いで「どちらかというと困難」が 38.0% となっています。



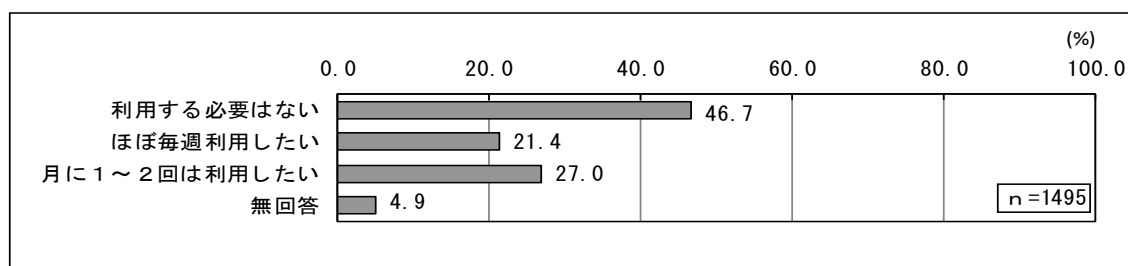
● 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育園などの「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 22 土曜日、日曜日・祝日の教育・保育の事業の利用を希望について

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な幼稚園や保育園などの利用希望はありますか。（一時的な利用は除きます） 当てはまる番号に1つに○をつけて下さい。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、数字でご記入ください。

（1）土曜日

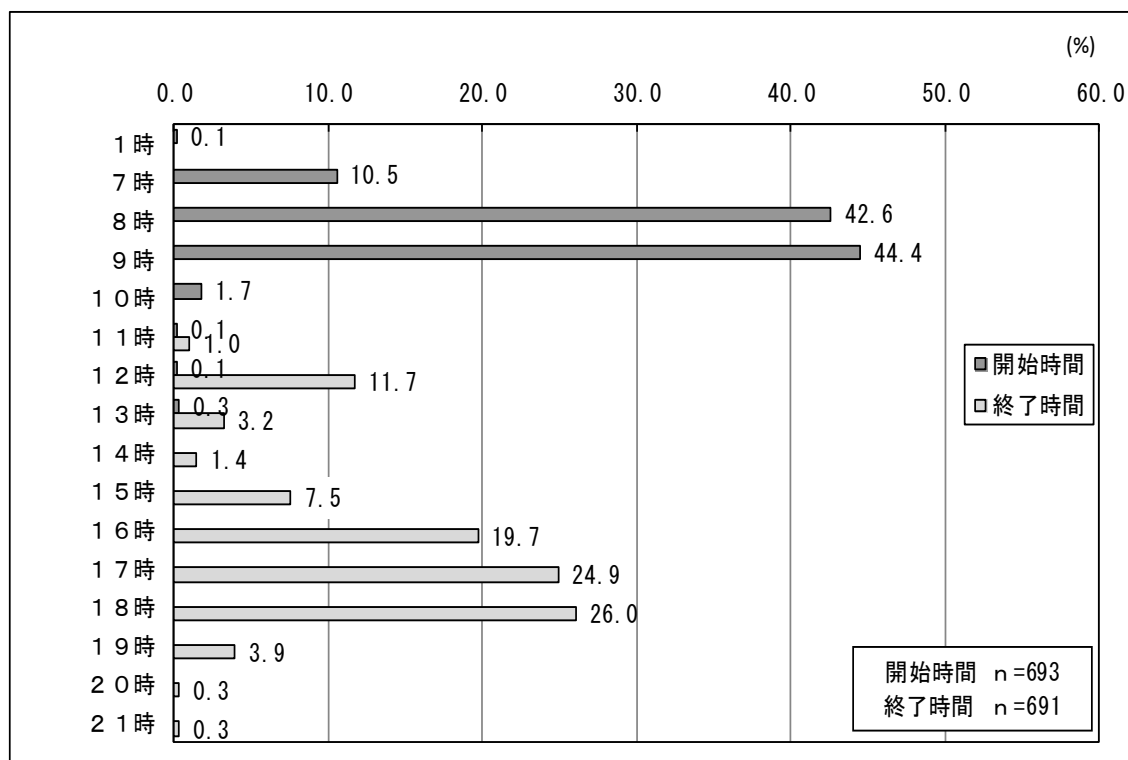
「利用する必要はない」が 46.7%、「月に1～2回は利用したい」が 27.0% となっています。



《利用したい時間帯》

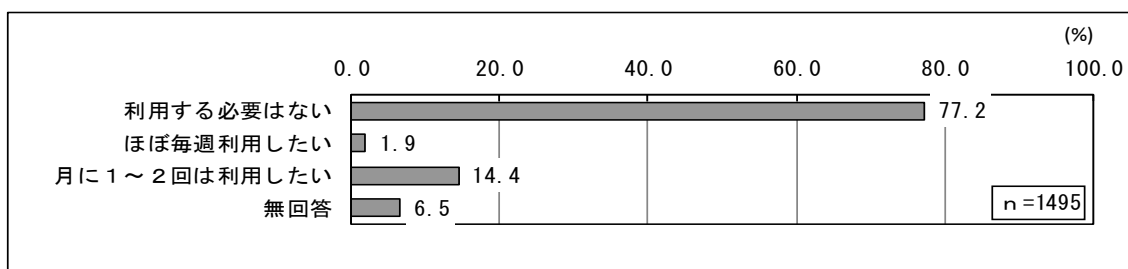
利用希望の開始時間は「9時」が 44.4% と最も高く、次いで「8時」が 42.6% となっています。

利用希望の終了時間は「18時」が 26.0% と最も高く、次いで「17時」が 24.9% となっています。



(2)日曜日・祝日

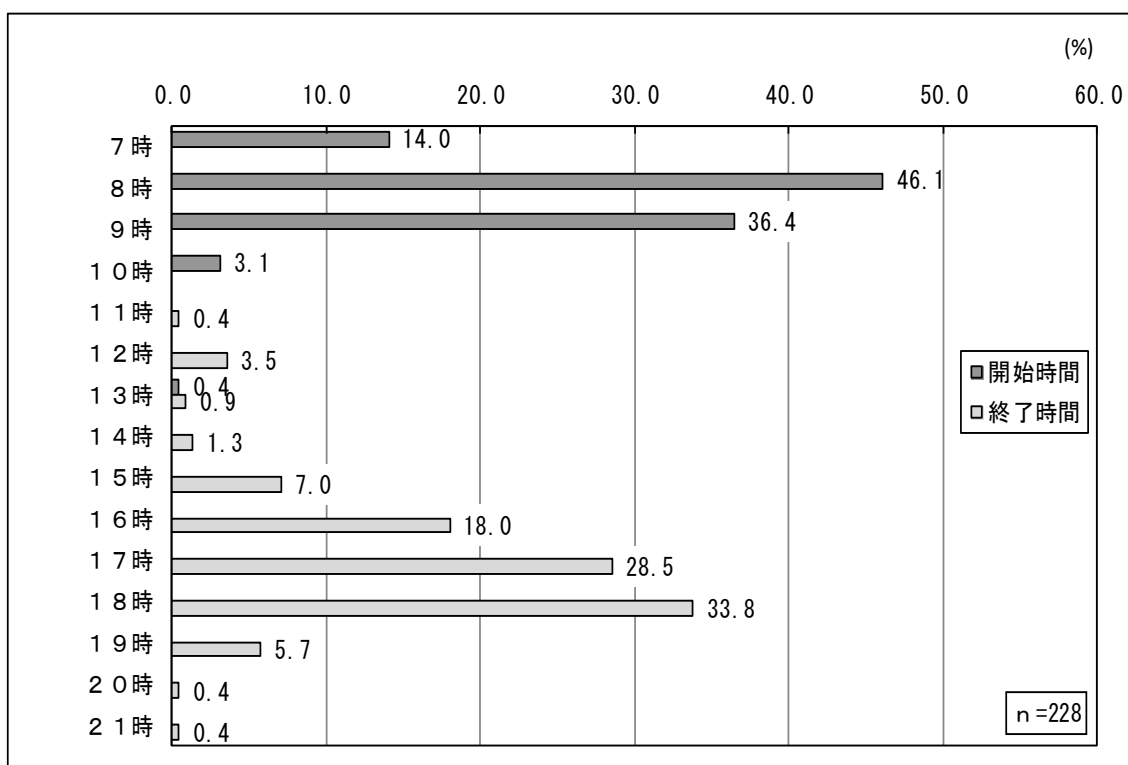
「利用する必要はない」が 77.2%、「月に1～2回は利用したい」が 14.4% となっています。



《利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「8時」が 46.1% と最も高く、次いで「9時」が 36.4% となっています。

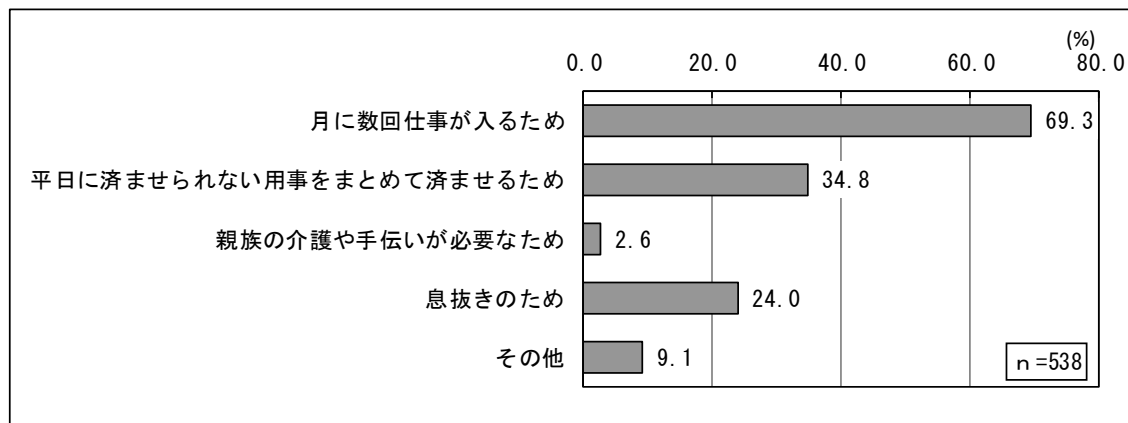
利用希望の終了時間は「18時」が 33.8% と最も高く、次いで「17時」が 28.5% となっています。



問 22-1 問 22 の（１）もしくは（２）で、「月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」が 69.3%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 34.8% となっています。

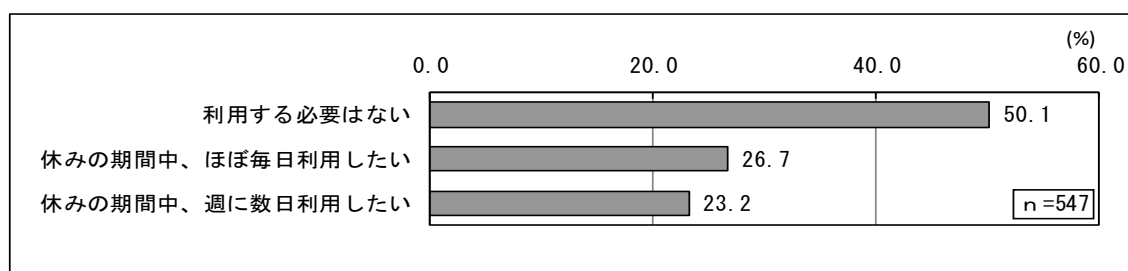


問 23 長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望について

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中幼稚園や保育園などの事業の利用を希望しますか。当てはまる番号に１つに○をつけて下さい。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、数字で記入ください。

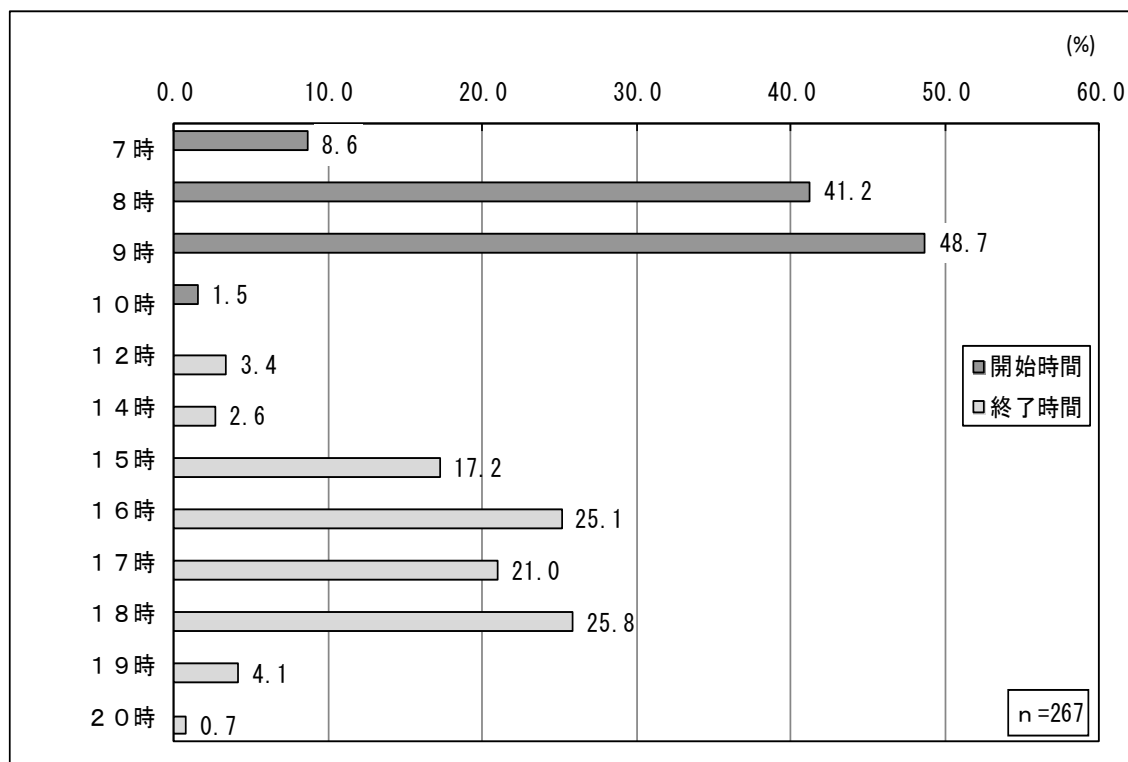
「利用する必要はない」が 50.1%、「休みの期間中は、ほぼ毎日利用したい」が 26.7% となっています。



《利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「9時」が 48.7% と最も高く、次いで「8時」が 41.2% となっています。

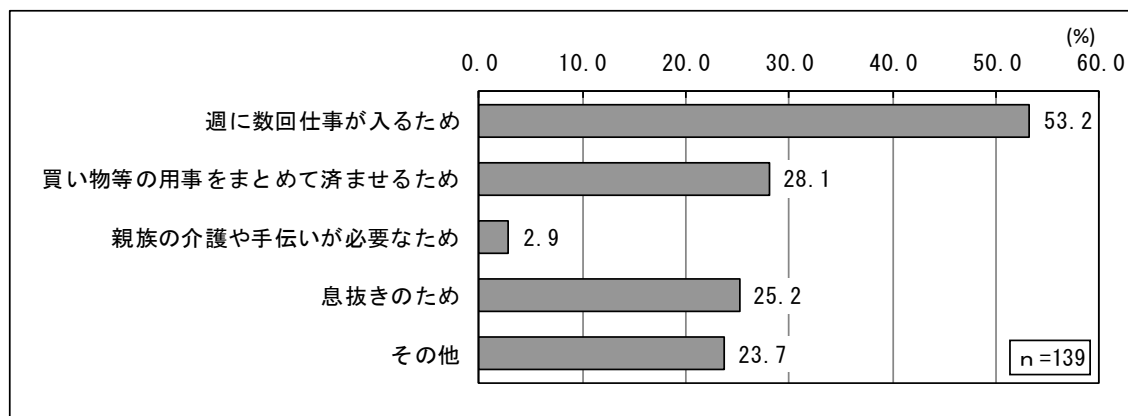
利用希望の終了時間は「18時」が 25.8% と最も高く、次いで「16時」が 25.1% となっています。



問 23-1 問 23 で「週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「週に数回仕事が入るため」が 53.2%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 28.1% となっています。

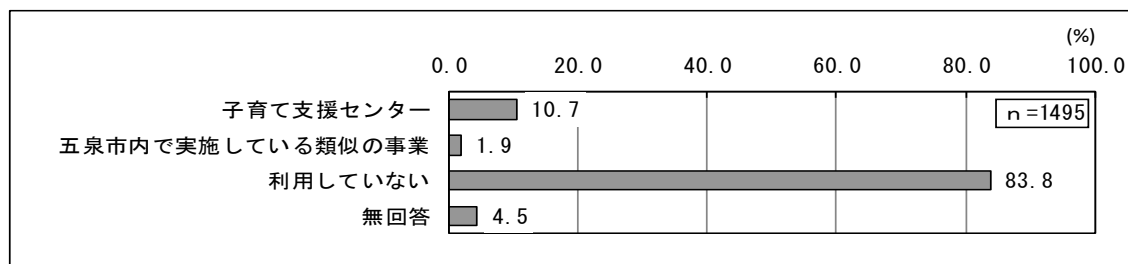


● 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

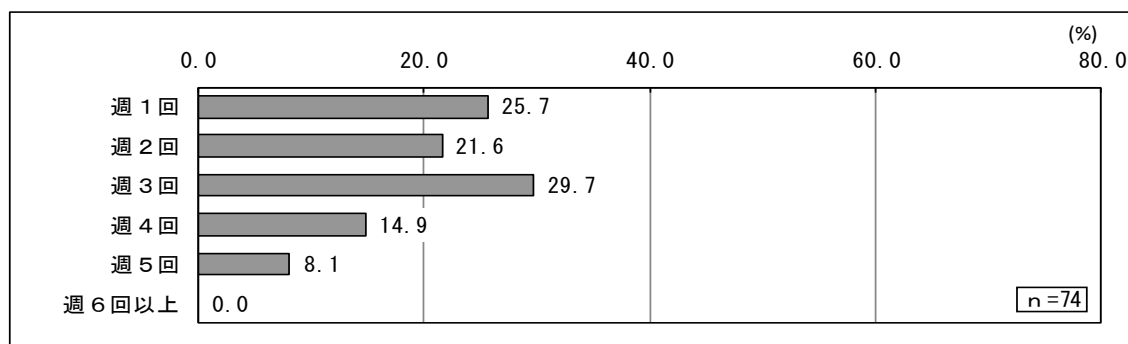
問 24 地域子育て支援拠点事業の利用について

宛名のお子さんは、現在、子育て支援センターを利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

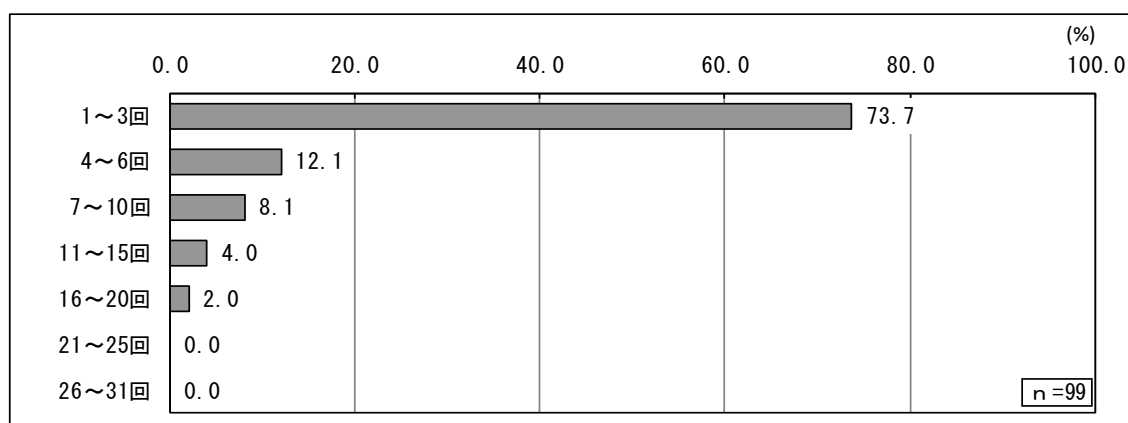
「子育て支援センター」が 10.7%、「五泉市内で実施している類似の事業」が 1.9% となっています。



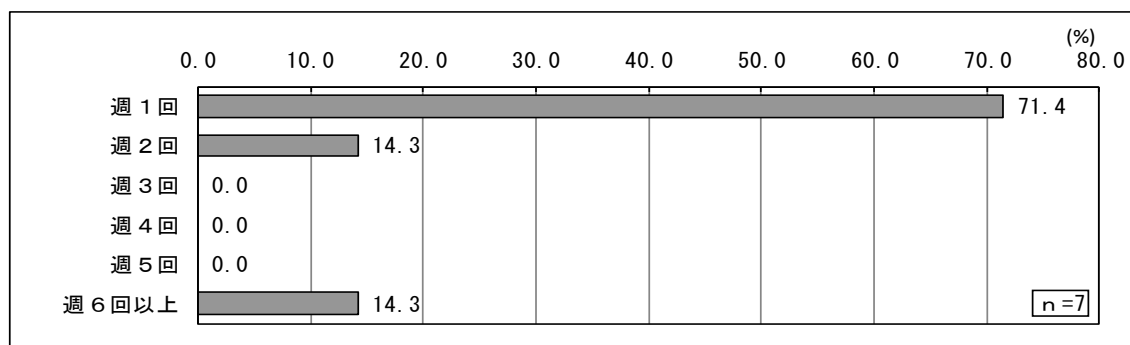
《子育て支援センター：1週当たりの利用回数（頻度）》



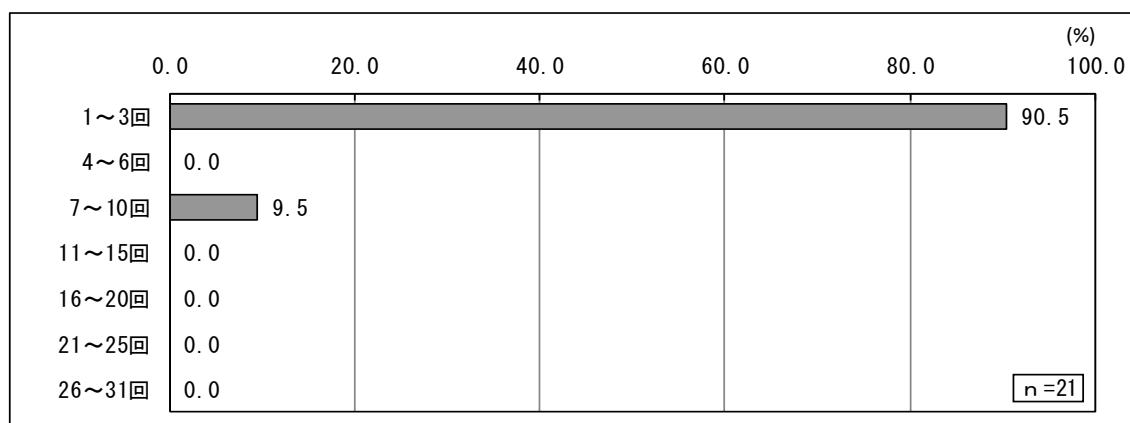
《子育て支援センター：1ヶ月当たりの利用回数（頻度）》



《五泉市内で実施している類似の事業：1週当たりの利用回数（頻度）》



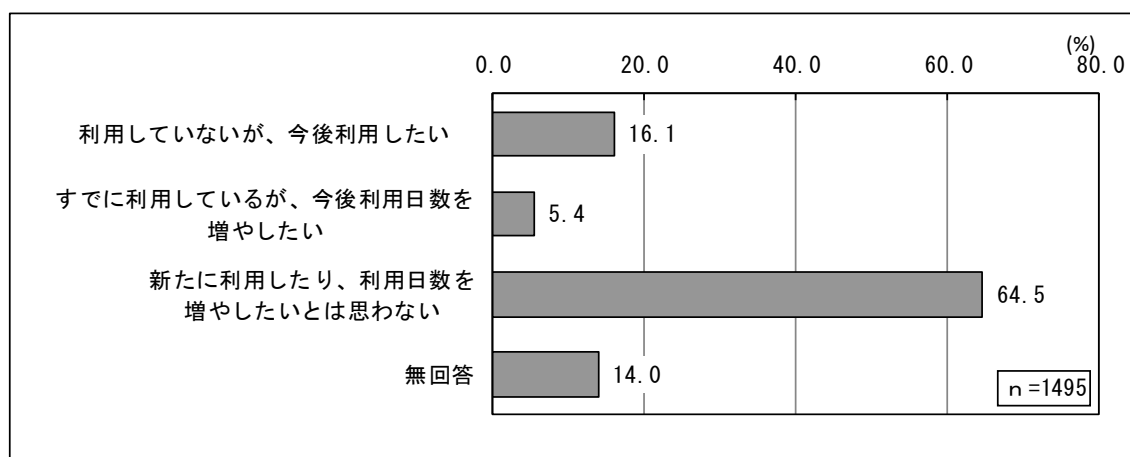
《五泉市内で実施している類似の事業：1ヶ月当たりの利用回数（頻度）》



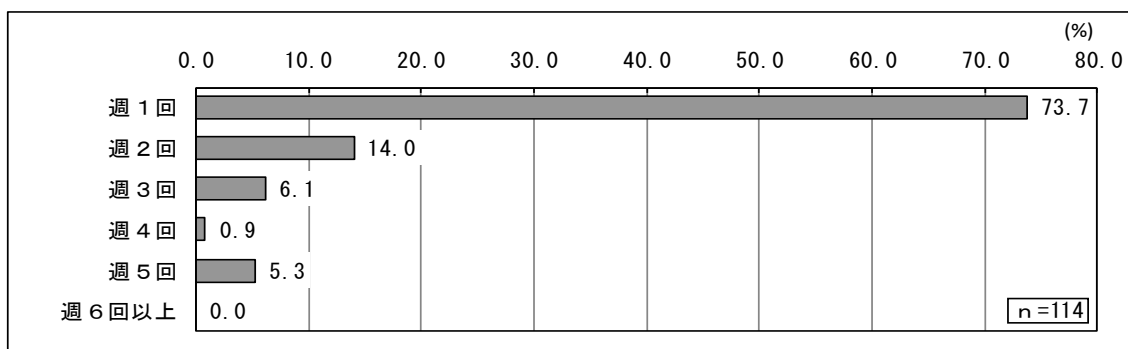
問 25 地域子育て支援拠点事業の利用希望について

問 24 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を数字でご記入ください。

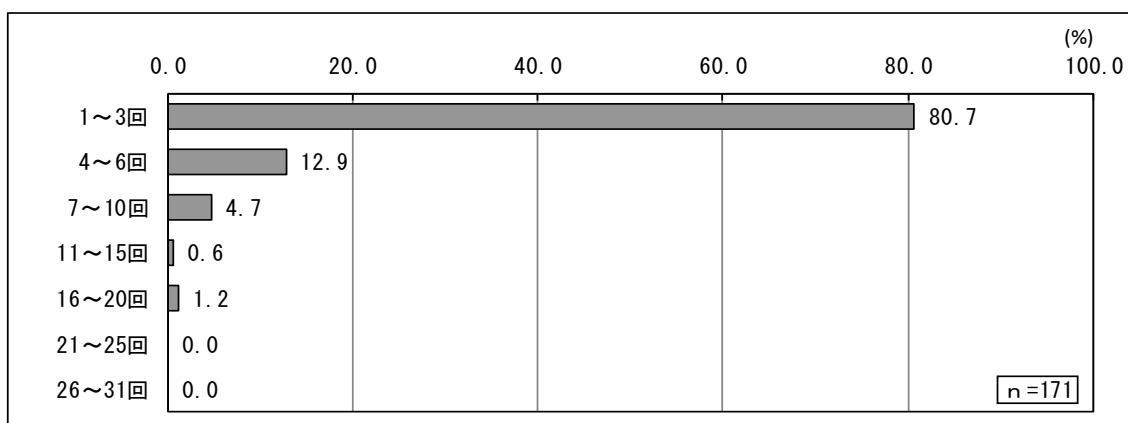
「利用していないが、今後利用したい」が 16.1%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 64.5% となっています。



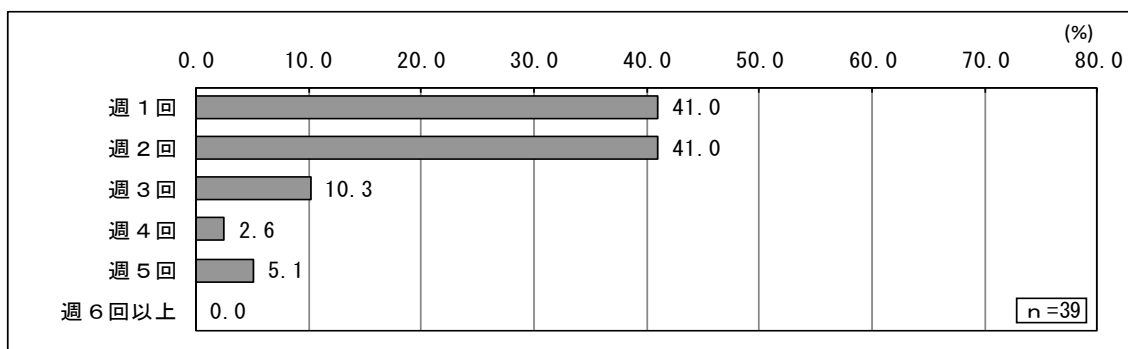
《利用していないが、今後利用したい：1週当たりの利用回数（頻度）》



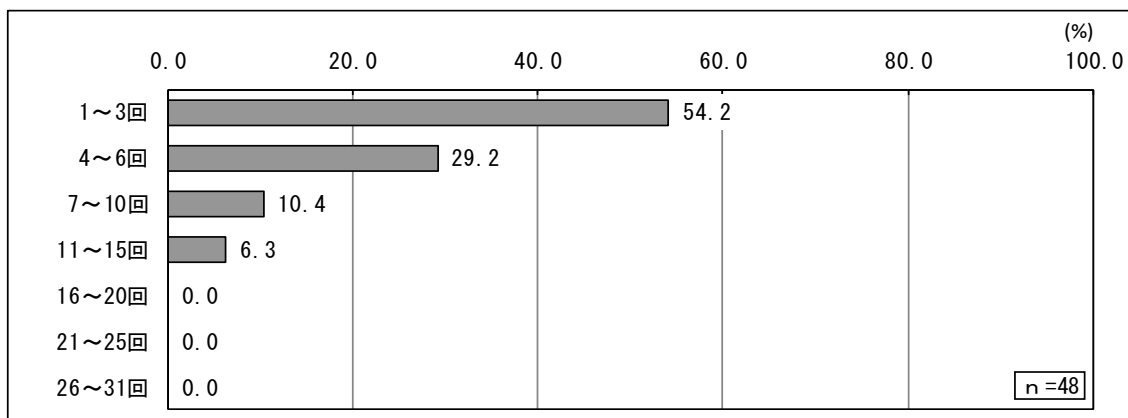
《利用していないが、今後利用したい：1ヶ月当たりの利用回数（頻度）》



《すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい：1週当たりの利用回数（頻度）》



《すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい：1ヶ月当たりの利用回数（頻度）》



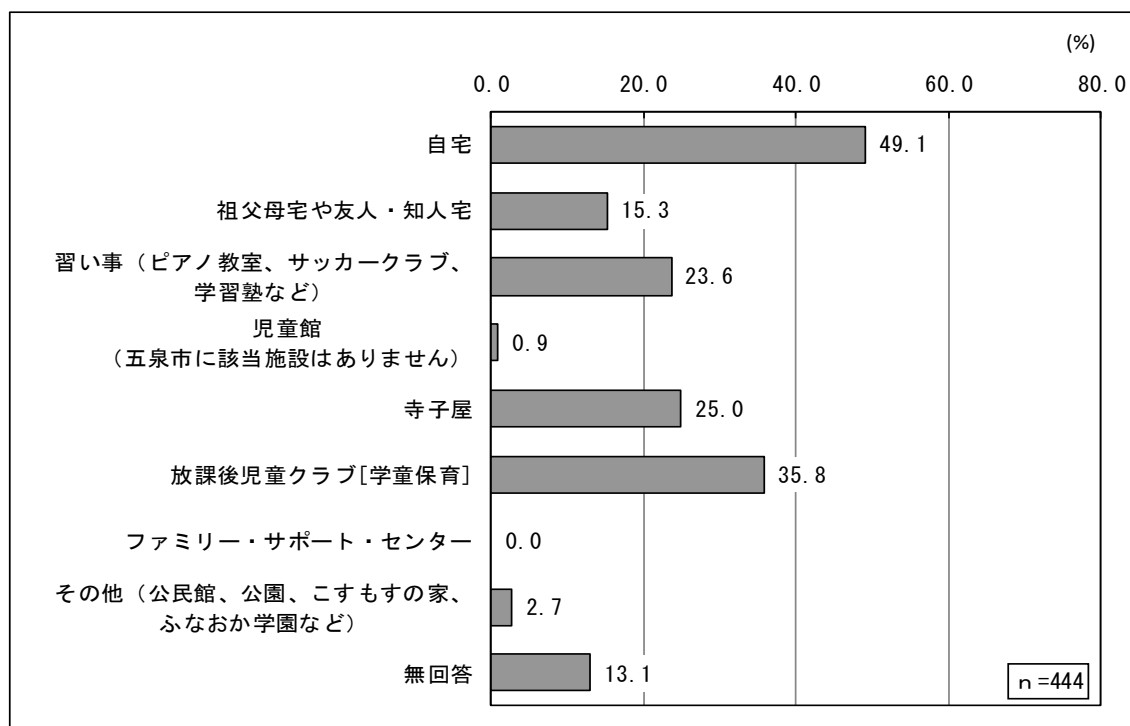
宛名のお子さんが5歳以上の方へ

● 小学校就学後の放課後の過ごし方について

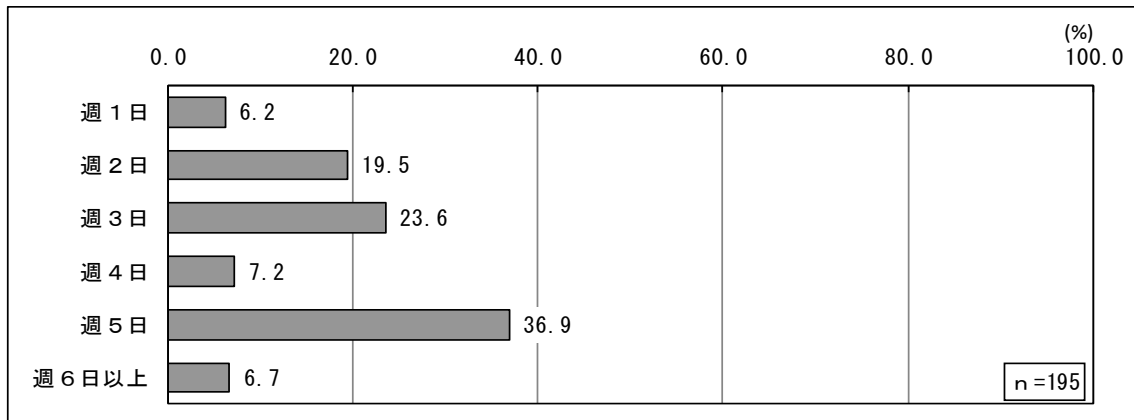
問 26 小学校低学年（１～３年生）の放課後の過ごし方について

宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。

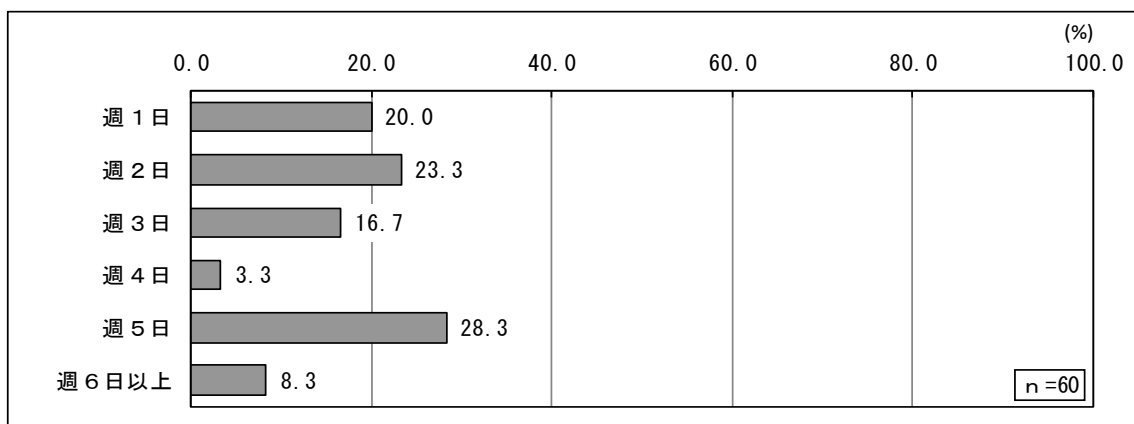
「自宅」が 49.1% と最も高く、次いで「放課後児童クラブ[学童保育]」が 35.8% となっています。



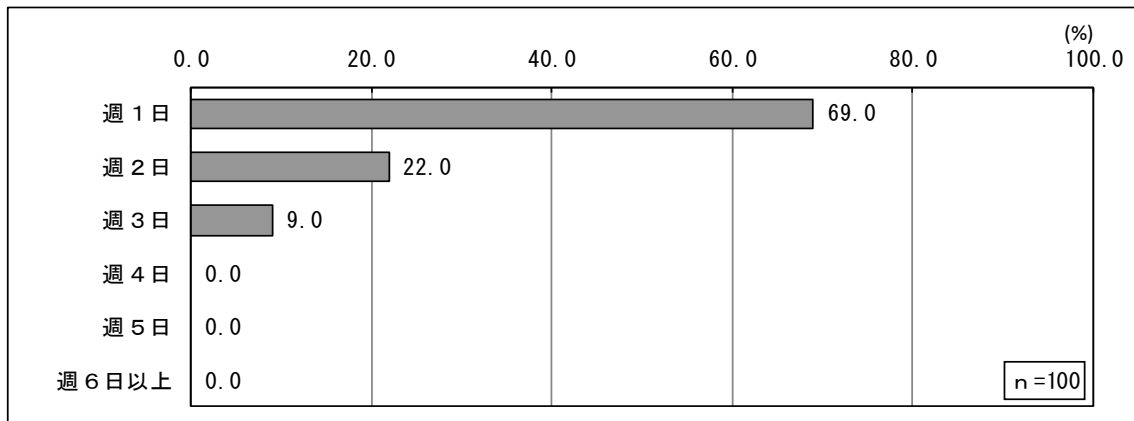
《自宅：1週当たりの利用日数》



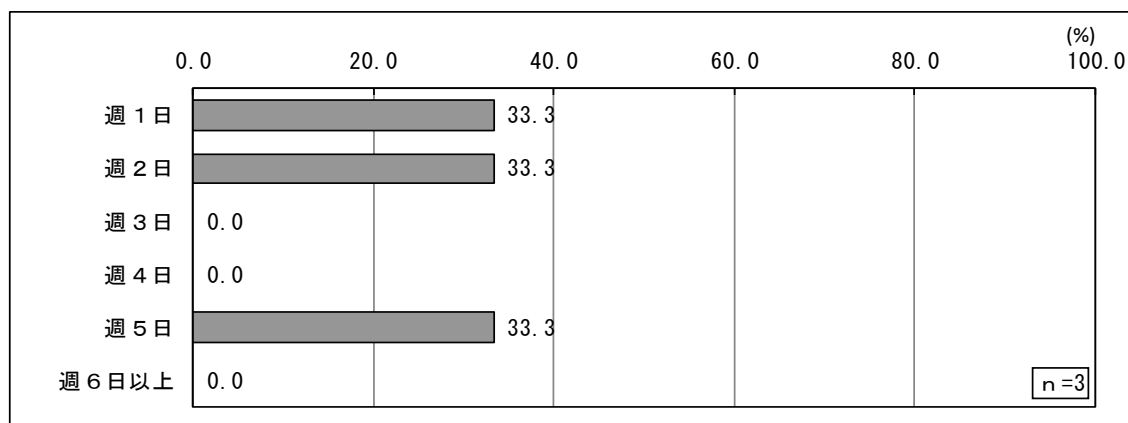
《祖父母宅や友人・知人宅：1週当たりの利用日数》



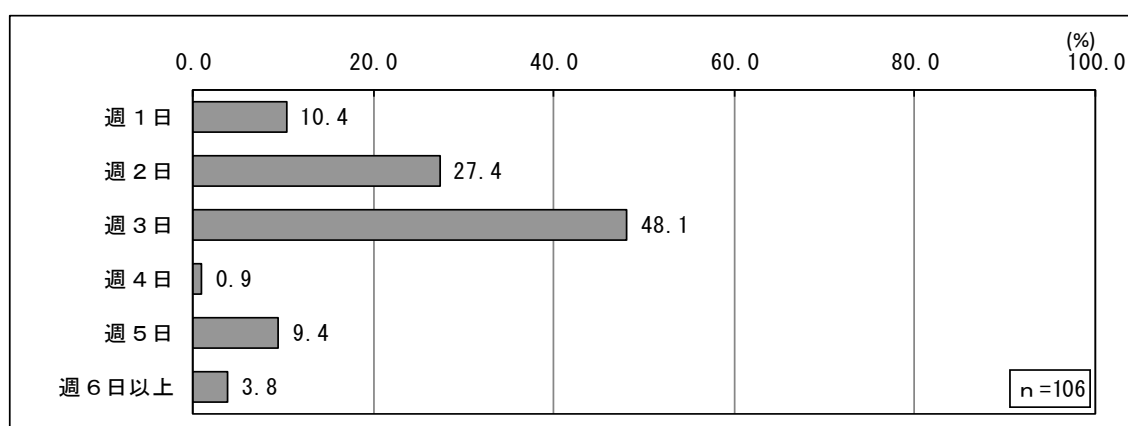
《習い事：1週当たりの利用日数》



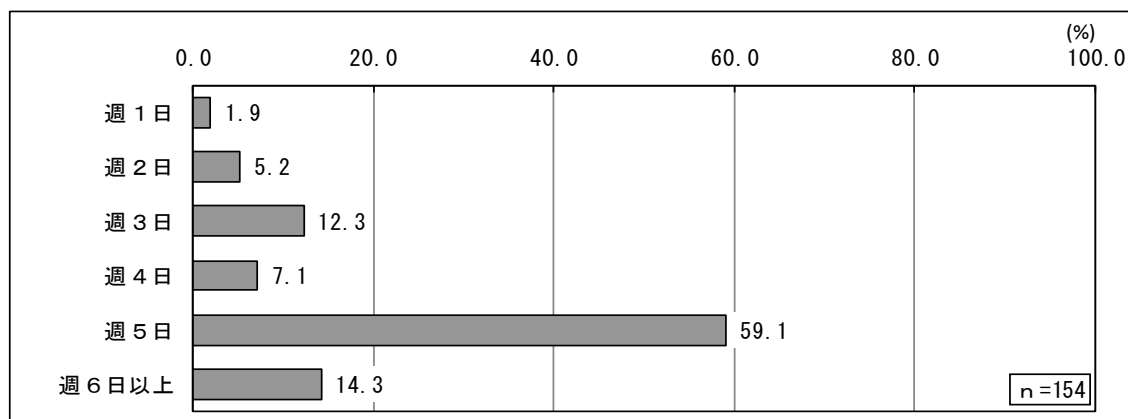
《児童館：1週当たりの利用日数》



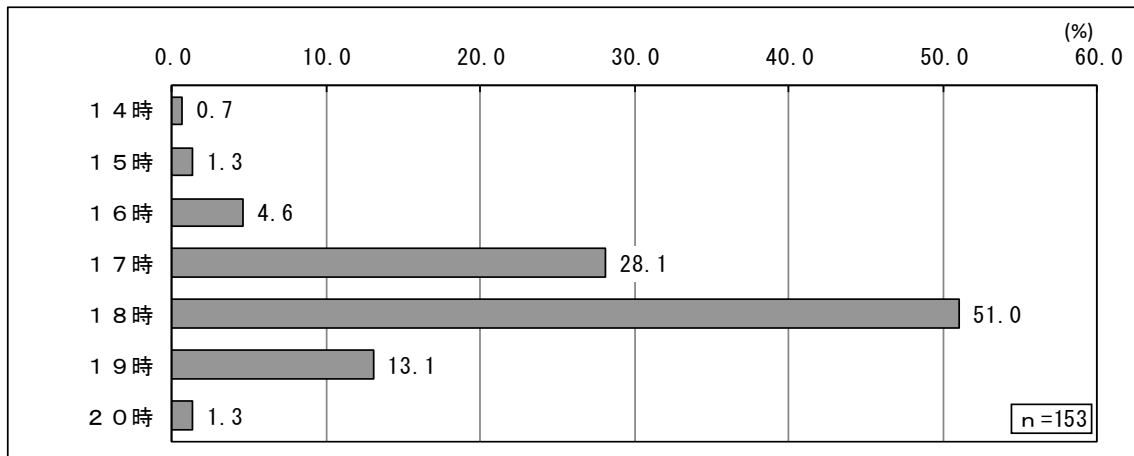
《寺子屋：1週当たりの利用日数》



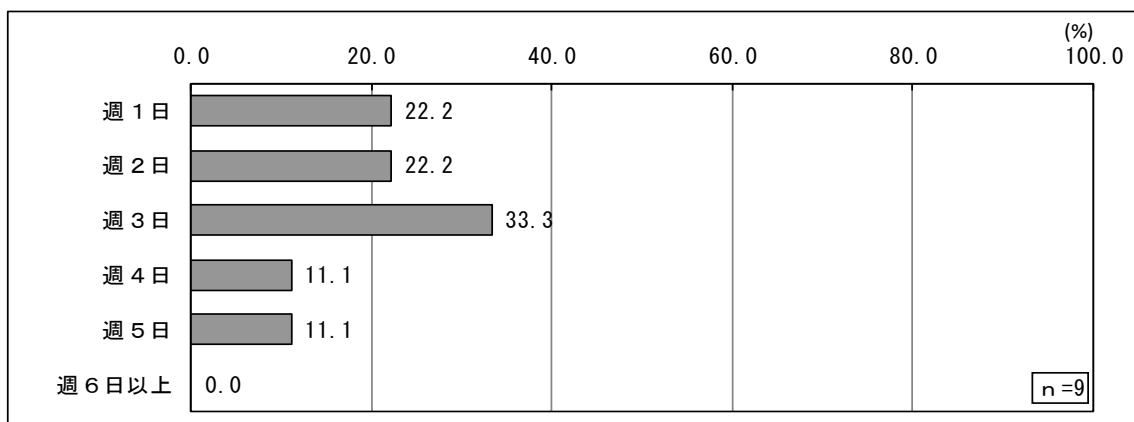
《放課後児童クラブ[学童保育]：1週当たりの利用日数》



《放課後児童クラブ[学童保育]の利用終了時間》



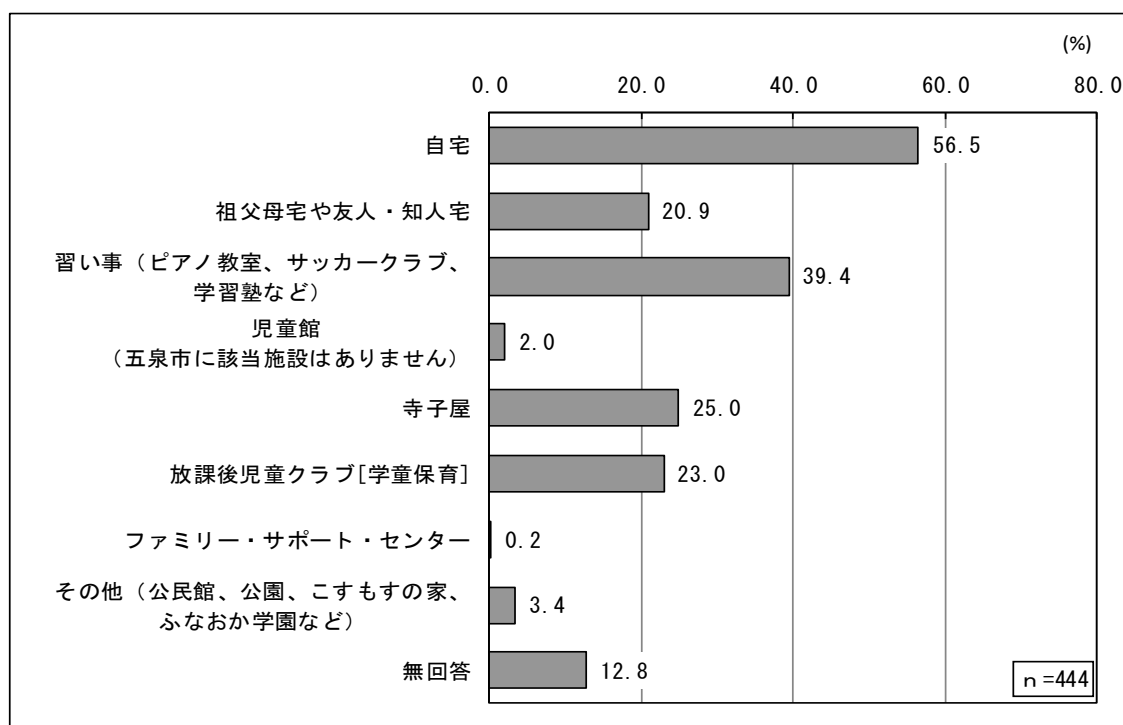
《その他：1週当たりの利用日数》



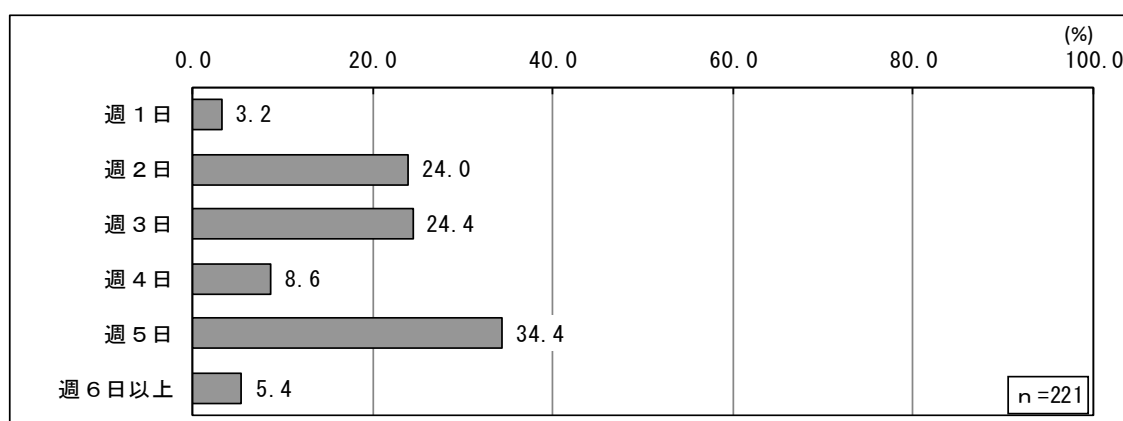
問 27 小学校高学年（４～６年生）の放課後の過ごし方について

宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も数字でご記入ください。

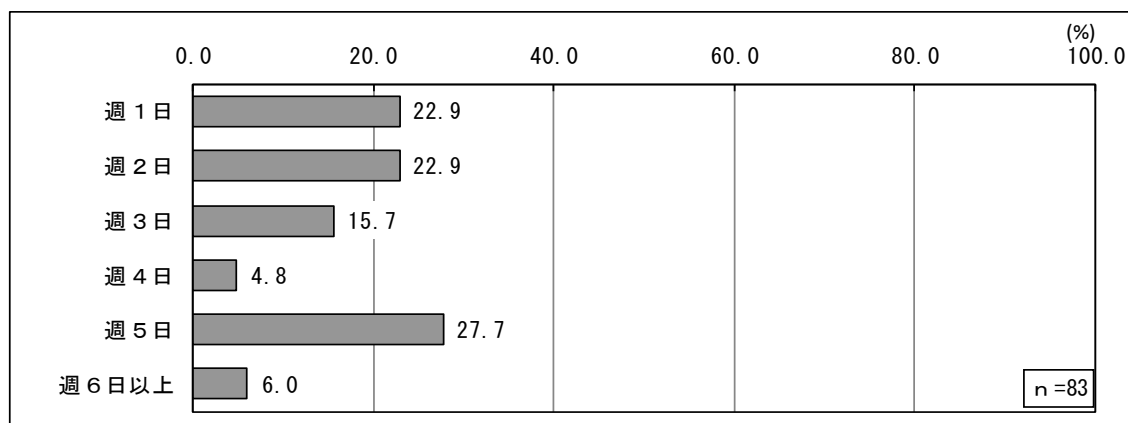
「自宅」が 56.5% と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 39.4% となっています。



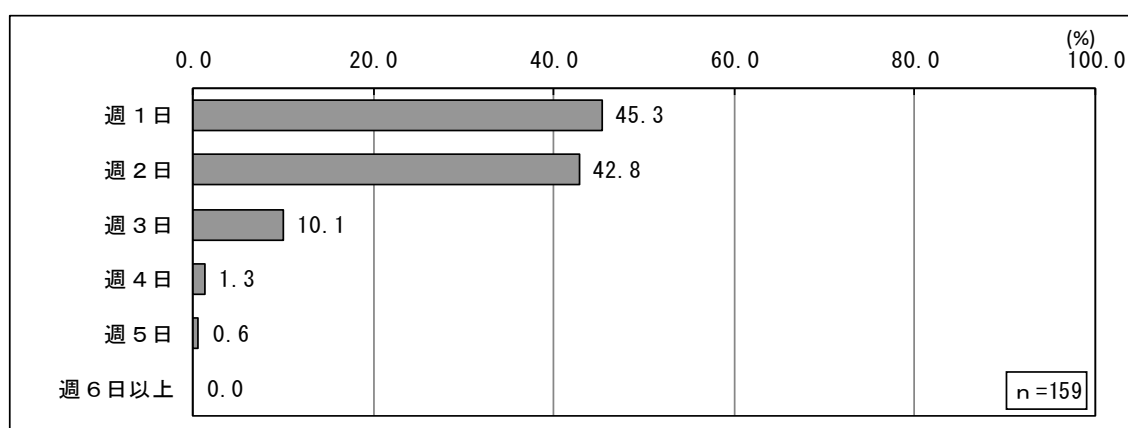
《自宅：１週当たりの利用希望日数》



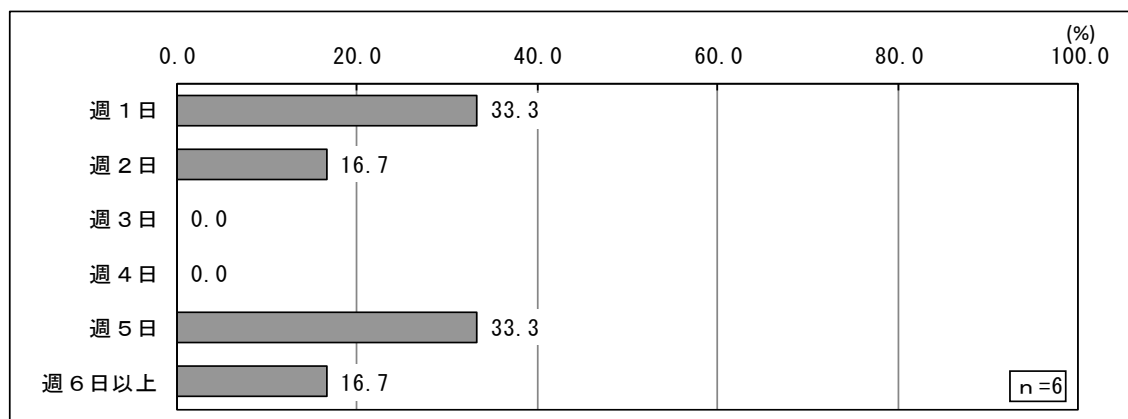
《祖父母宅や友人・知人宅：1週当たりの利用希望日数》



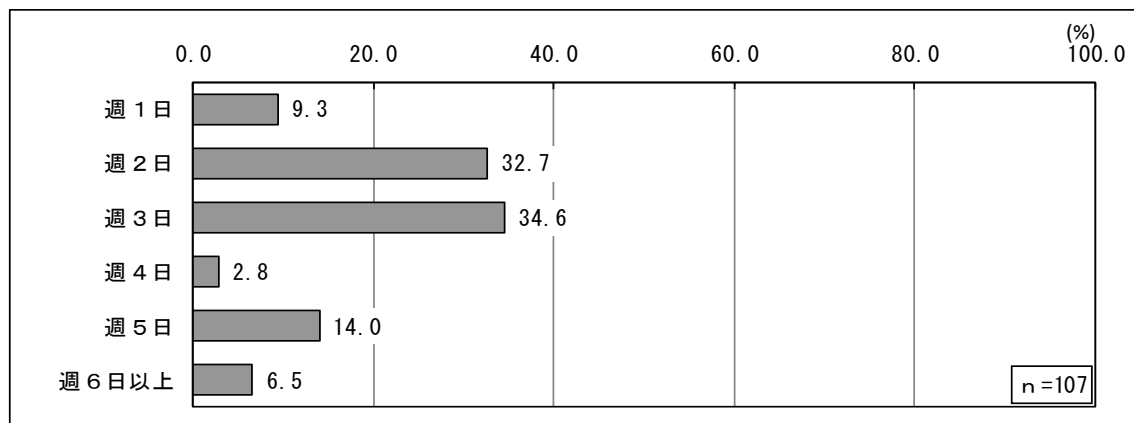
《習い事：1週当たりの利用希望日数》



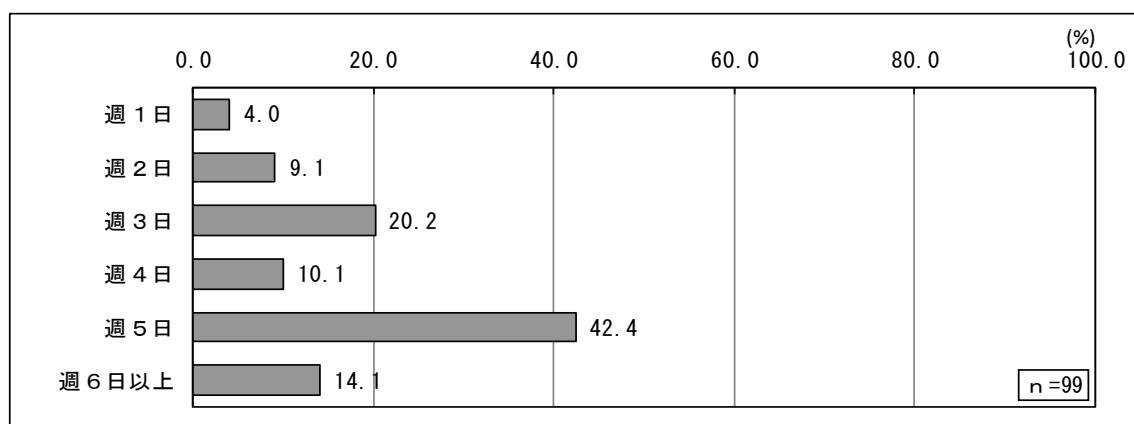
《児童館：1週当たりの利用希望日数》



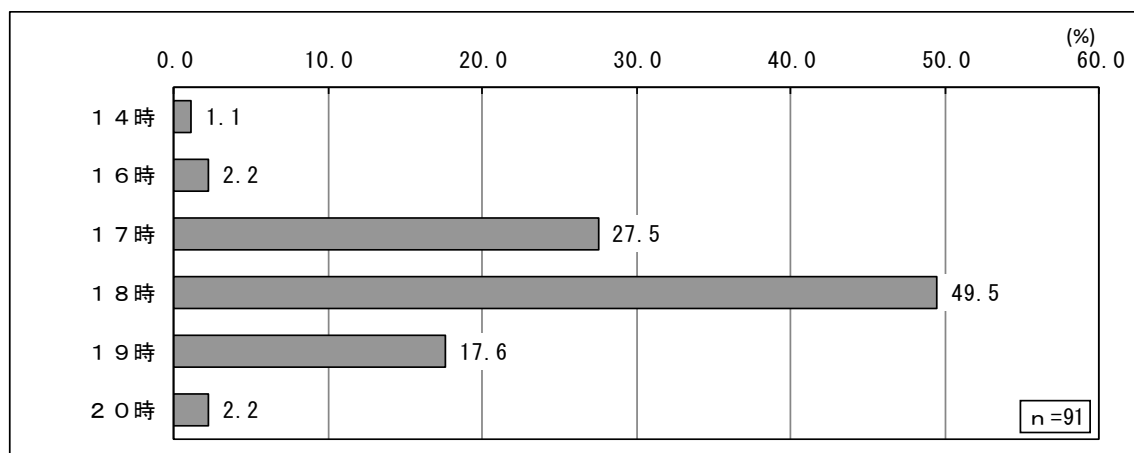
《寺子屋：1週当たりの利用希望日数》



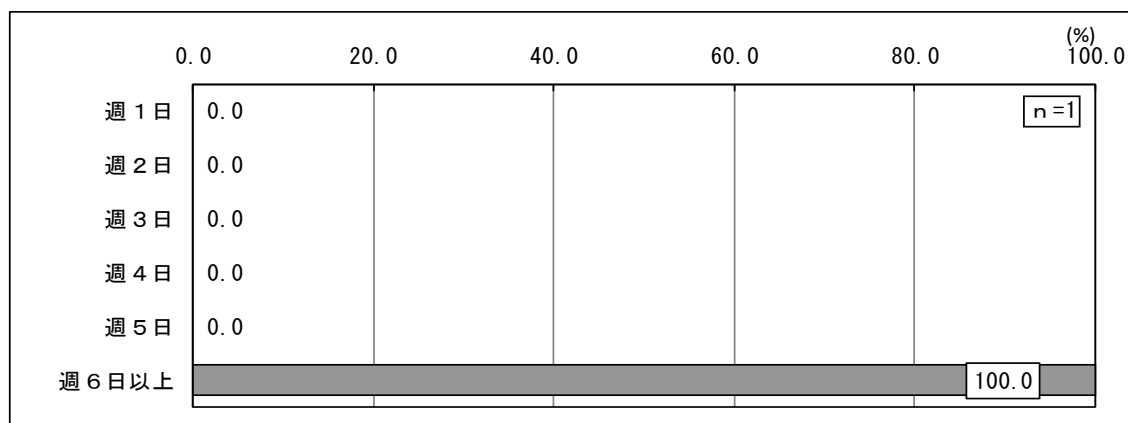
《放課後児童クラブ[学童保育]：1週当たりの利用希望日数》



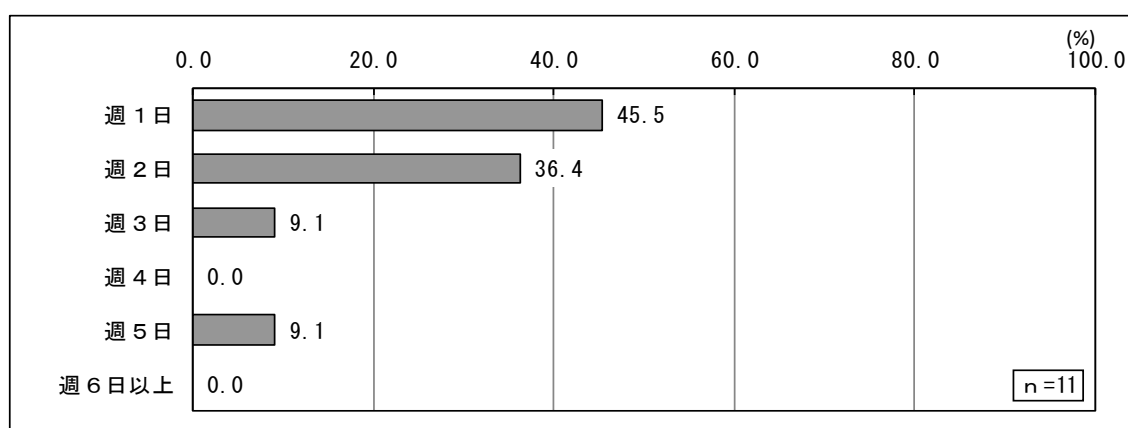
《放課後児童クラブ[学童保育]の利用希望終了時間》



《ファミリー・サポート・センター：1週当たりの利用希望日数》



《その他：1週当たりの利用希望日数》



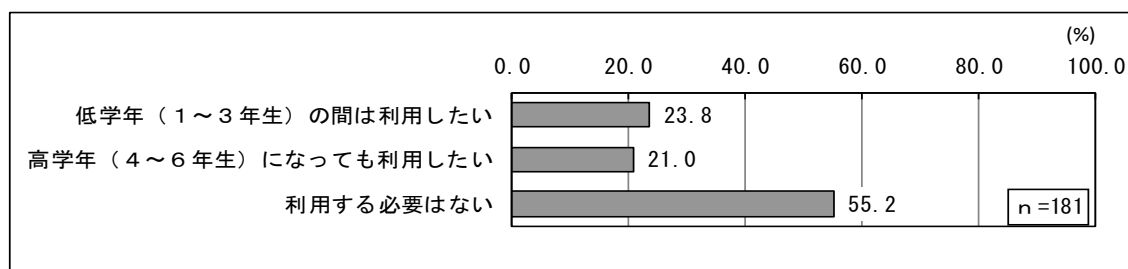
問 28 土・日・祝日の放課後児童クラブの利用希望について

問 26 または問 27 で「放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（１）（２）それぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、数字でご記入ください。

（１）土曜日

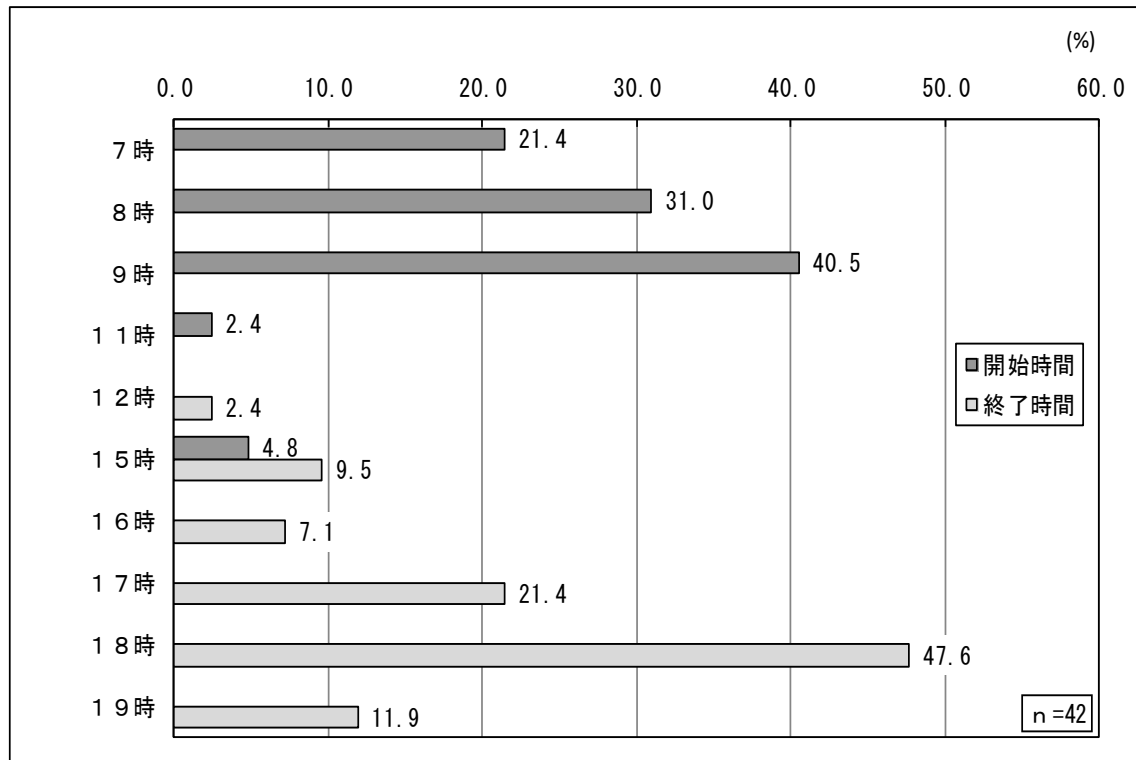
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 23.8%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 21.0% となっています。



《低学年（１～３年生）の間に利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「９時」が 40.5% と最も高く、次いで「８時」が 31.0% となっています。

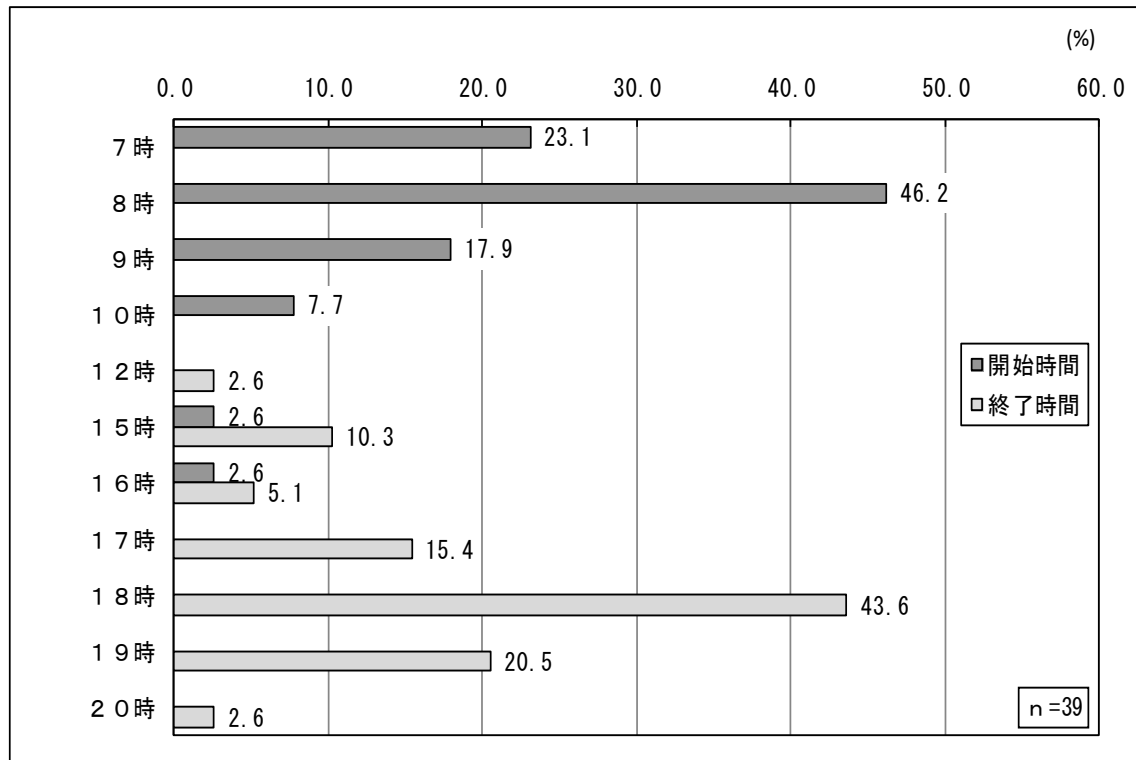
利用希望の終了時間は「１８時」が 47.6% と最も高く、次いで「１７時」が 21.4% となっています。



《高学年（４～６年生）の間に利用したい時間帯》

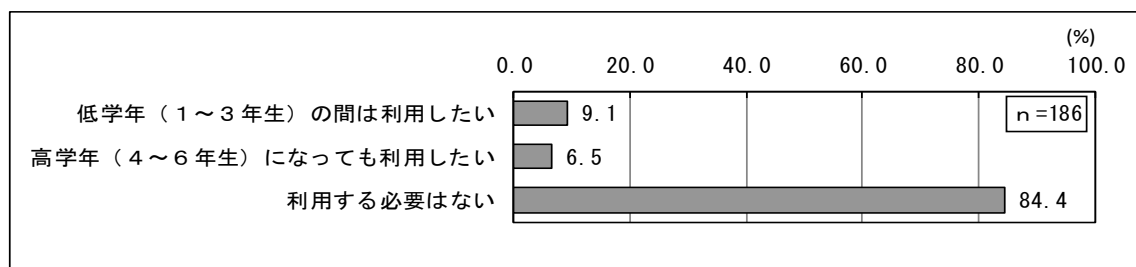
利用希望の開始時間は「８時」が 46.2% と最も高く、次いで「７時」が 23.1% となっています。

利用希望の終了時間は「１８時」が 43.6% と最も高く、次いで「１９時」が 20.5% となっています。



(2) 日曜日・祝日

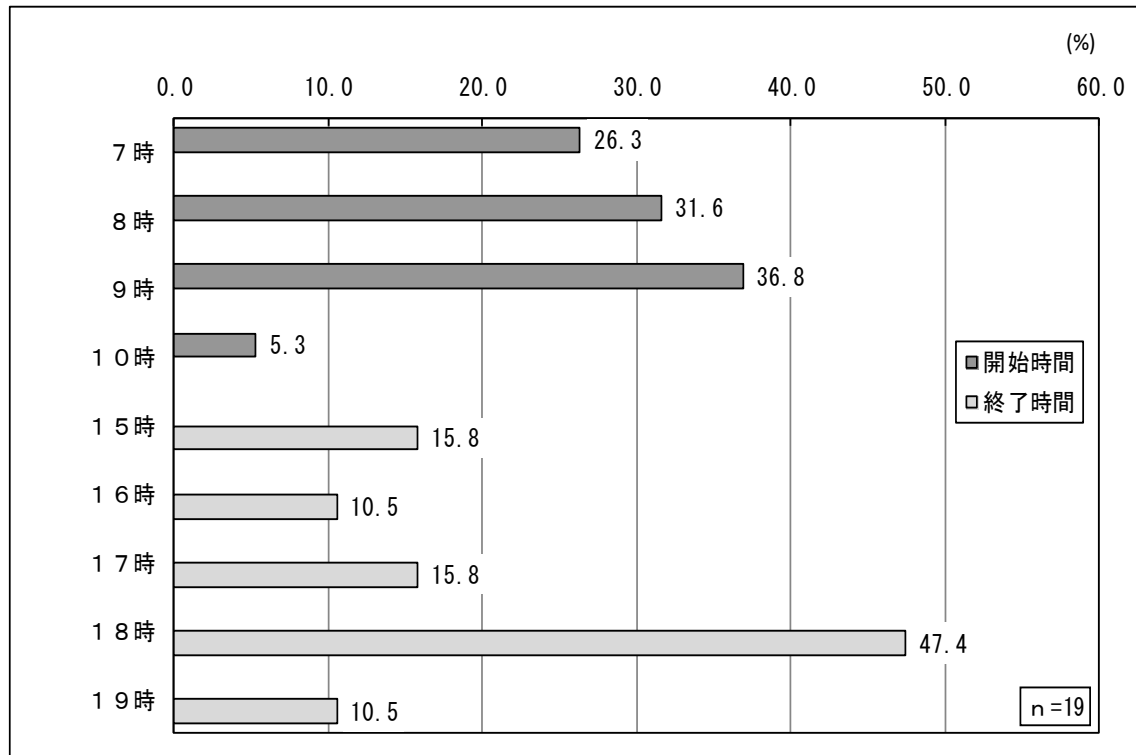
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 9.1%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 6.5% となっています。



《低学年（１～３年生）の間に利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「９時」が 36.8% と最も高く、次いで「８時」が 31.6% となっています。

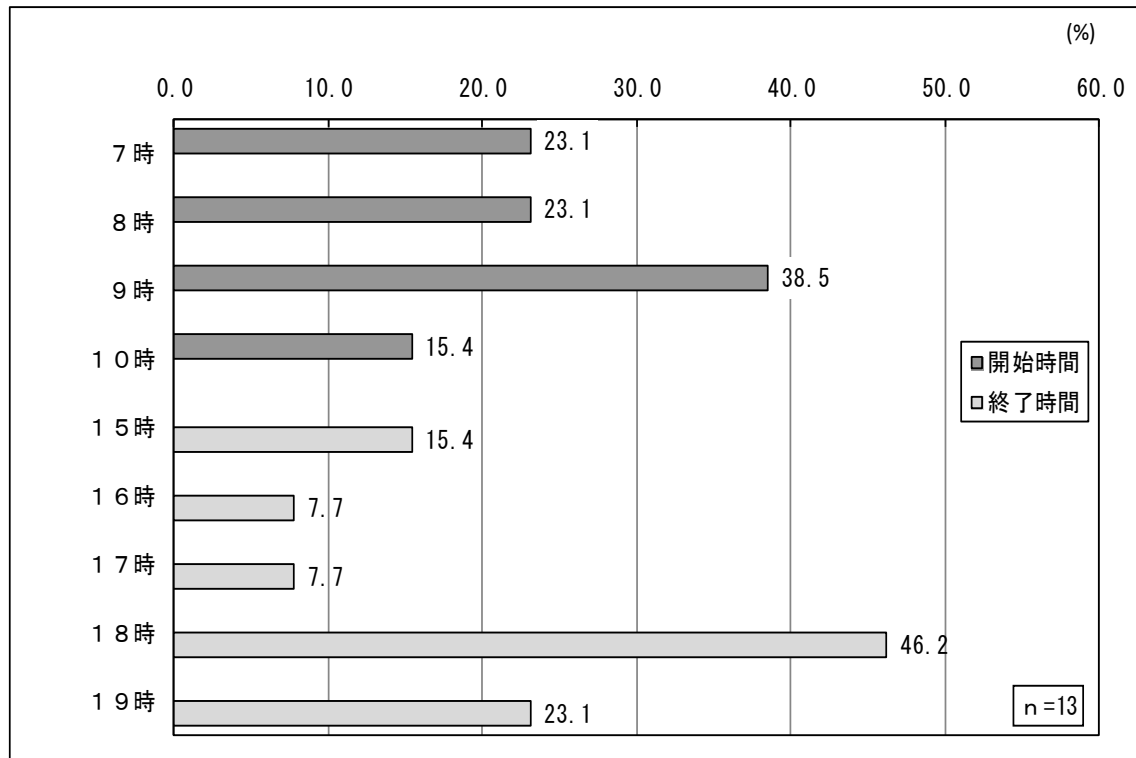
利用希望の終了時間は「１８時」が 47.4% と最も高く、次いで「１７時」が 15.8% となっています。



《高学年（４～６年生）の間に利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「９時」が 38.5% と最も高く、次いで「８時」「７時」が共に 23.1% となっています。

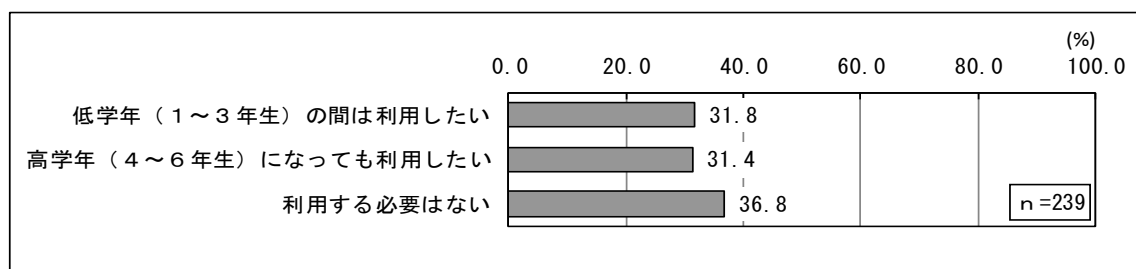
利用希望の終了時間は「１８時」が 46.2% と最も高く、次いで「１９時」が 23.1% となっています。



問 29 夏休み・冬休み等の放課後児童クラブの利用希望について

宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

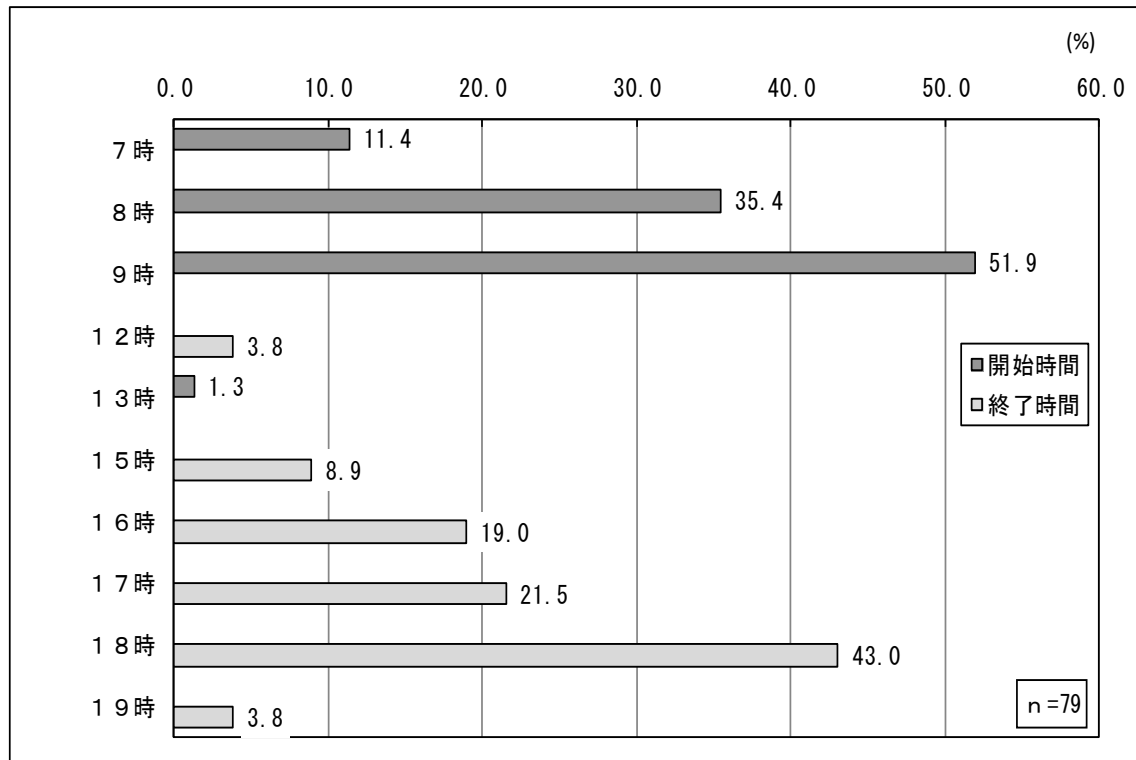
「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 31.8%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 31.4% となっています。



《低学年（１～３年生）の間に利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「９時」が 51.9% と最も高く、次いで「８時」が 35.4% となっています。

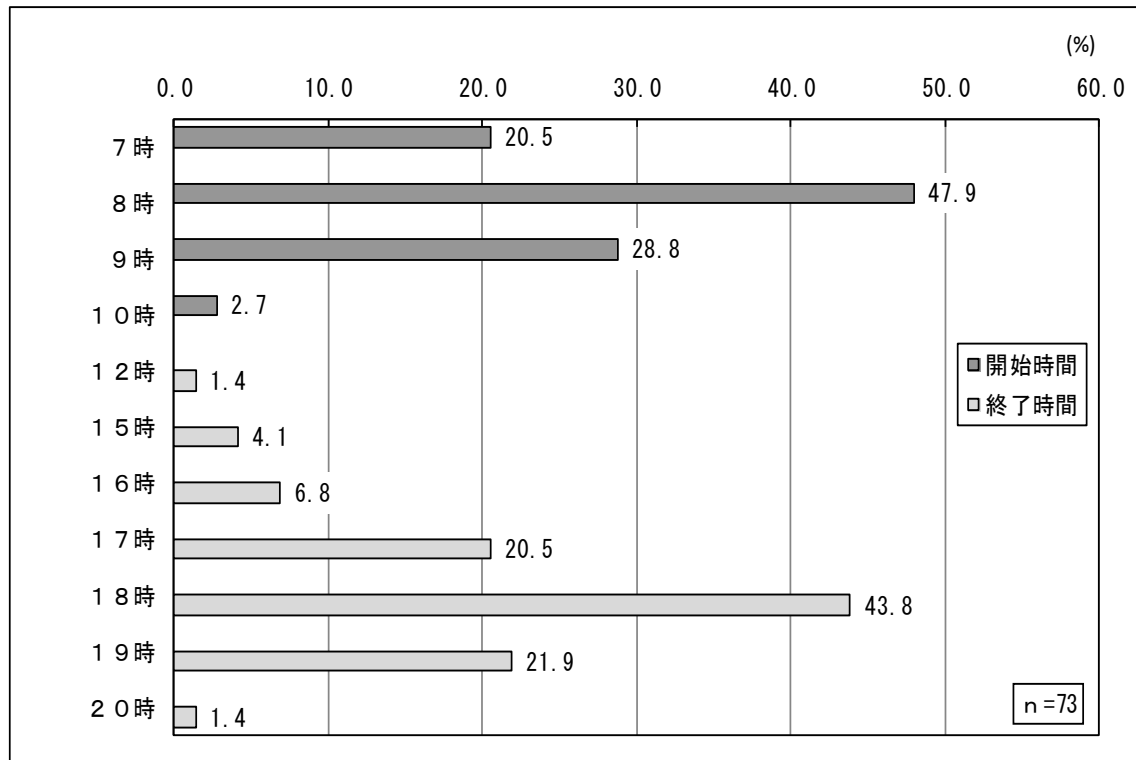
利用希望の終了時間は「１８時」が 43.0% と最も高く、次いで「１７時」が 21.5% となっています。



《高学年（４～６年生）の間に利用したい時間帯》

利用希望の開始時間は「８時」が 47.9% と最も高く、次いで「９時」が 28.8% となっています。

利用希望の終了時間は「１８時」が 43.8% と最も高く、次いで「１９時」が 21.9% となっています。

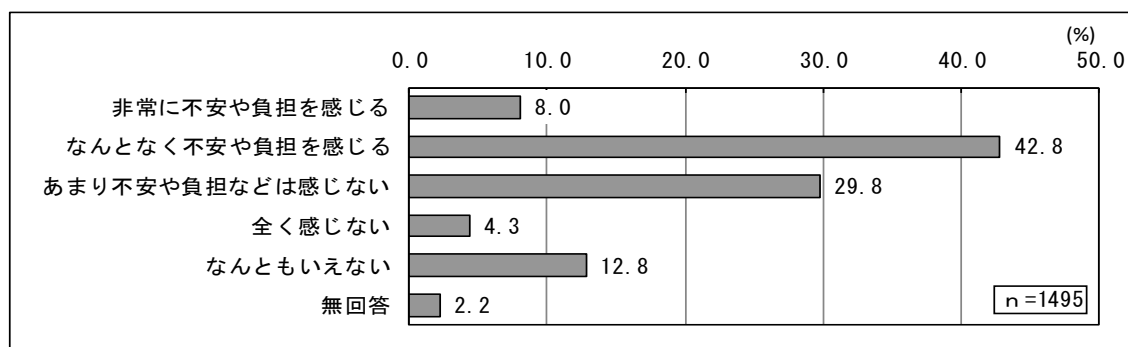


● 子育て全般のことについて

問 30 子育ての不安や負担について

子育てに関して不安感や負担感などをお感じですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

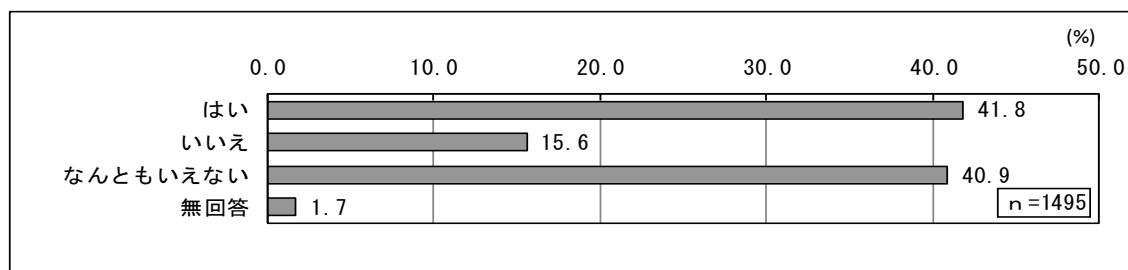
「何となく不安や負担を感じる」が 42.8% と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が 29.8% となっています。



問 31 子育ての自信について

子育てに自信が持てないことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

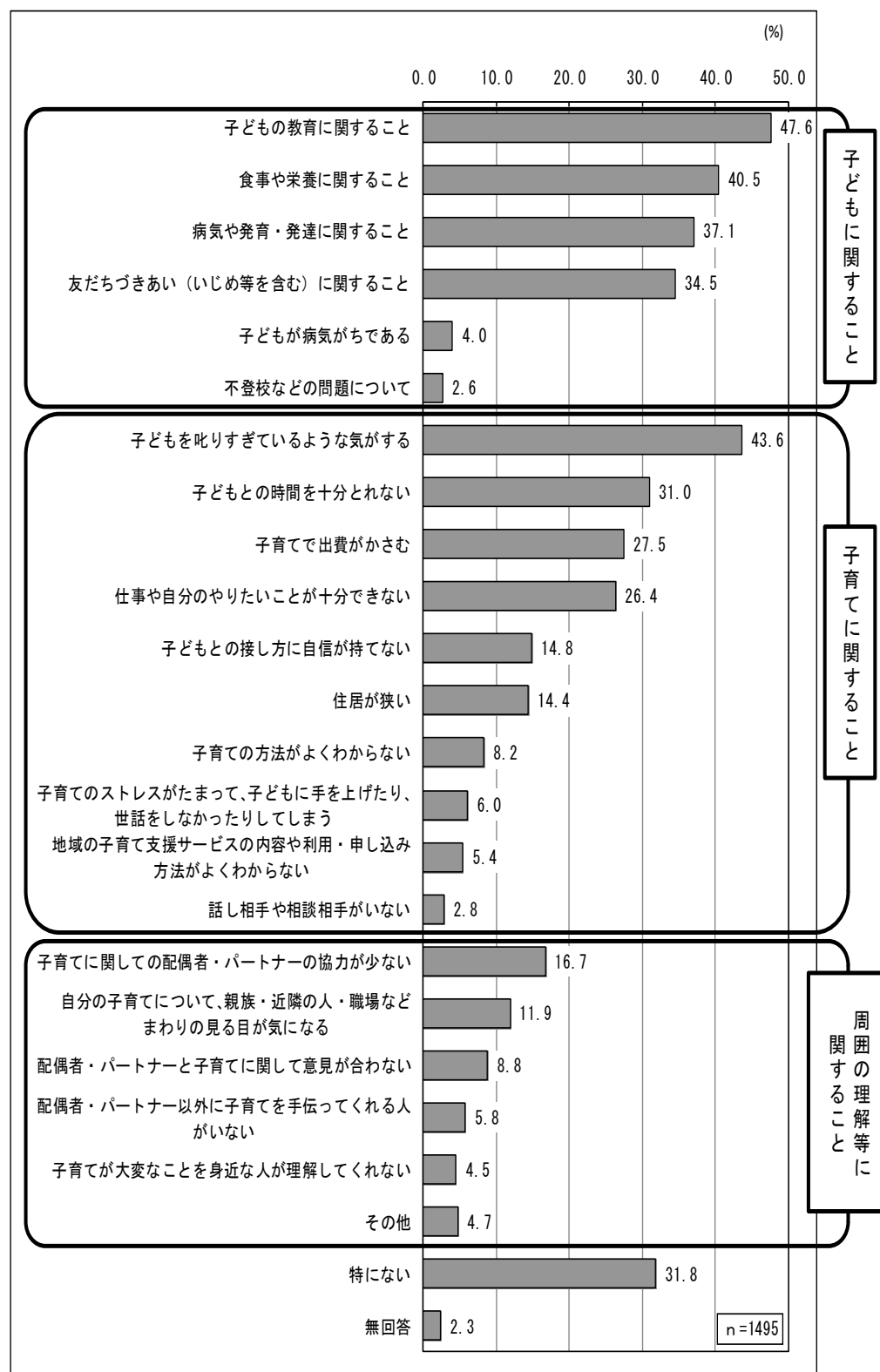
「はい」が 41.8%、「いいえ」が 15.6% となっています。



問 32 子育てについて

子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

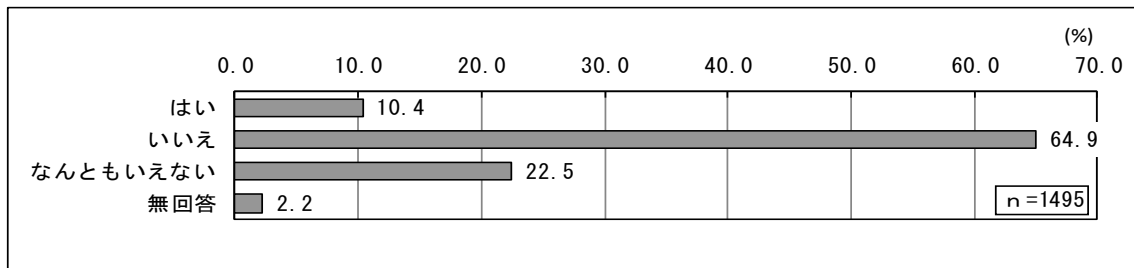
子どもに関することでは「子どもの教育に関すること」が 47.6%、子育てに関することでは「子どもを叱りすぎているような気がする」が 43.6%、周囲の理解等に関することでは「子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ない」が 16.7% とそれぞれ最も高くなっています。



問 33 虐待について

子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

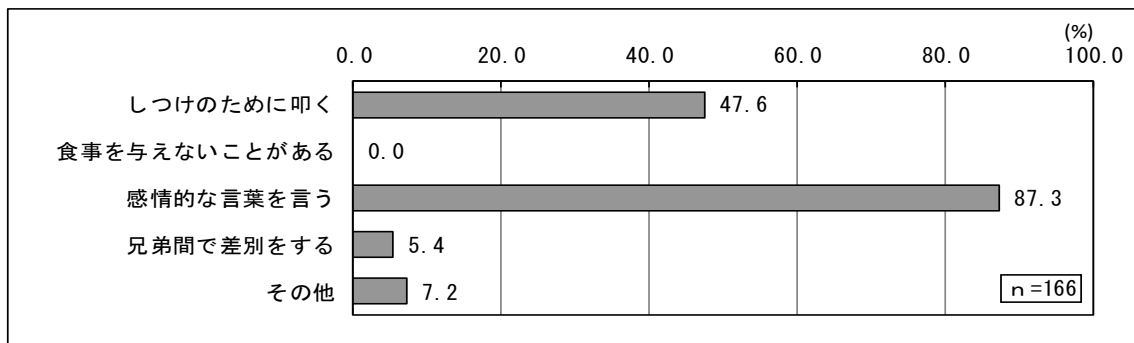
「はい」が 10.4%、「いいえ」が 64.9% となっています。



問 33-1 問 33 で「はい」に○をつけた方にうかがいます。

それはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「感情的な言葉を言う」が 87.3% と最も高く、次いで「しつけのために叩く」が 47.6% となっています。

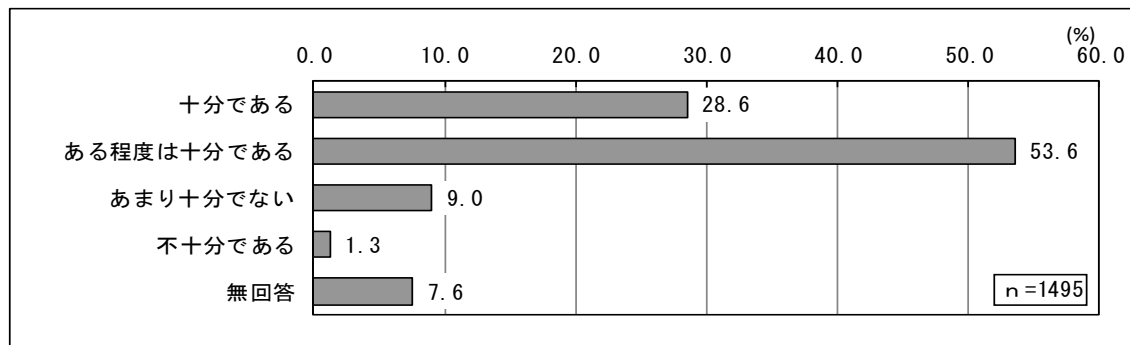


問 34 子育てへの関わりについて

あなたと配偶者・パートナーの子育てへの関わりは十分だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

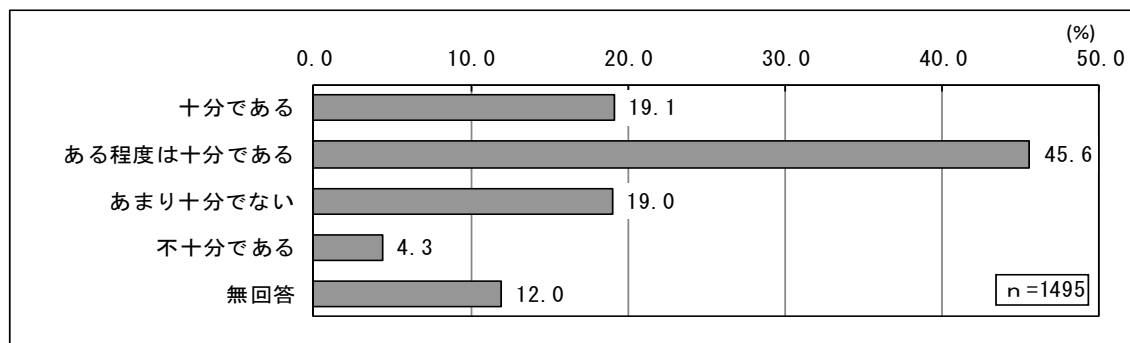
(1) あなた

「十分である」28.6%、「ある程度十分である」53.6% となっています。



(2) 配偶者・パートナー

「十分である」19.1%、「ある程度十分である」45.8% となっています。

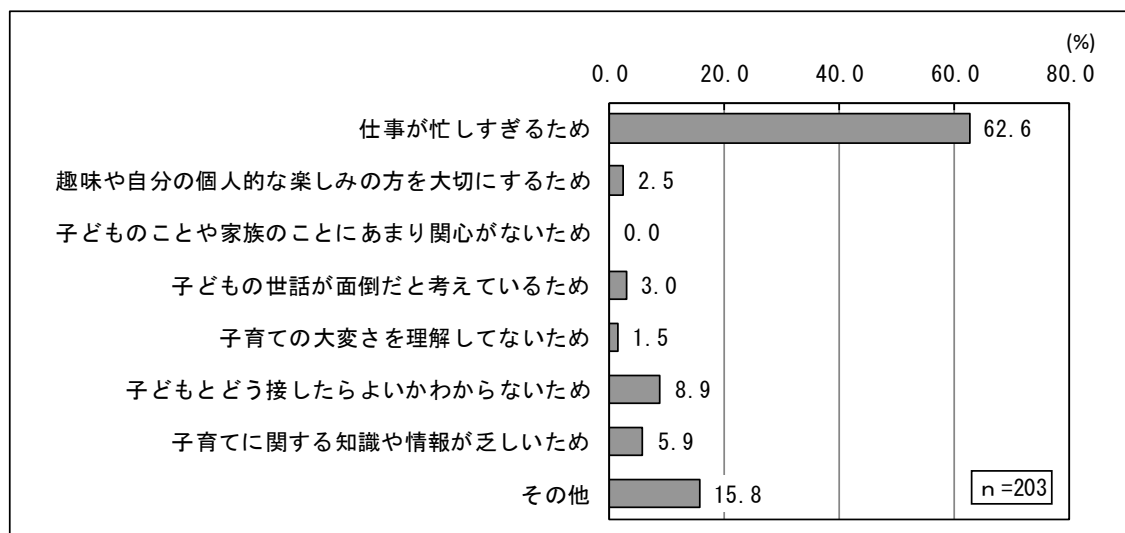


問 34-1 問 34 で (1) (2) で「あまり十分でない」「不十分である」に○をつけた方にうかがいます。

それぞれ最も近いものに1つ○をつけてください。

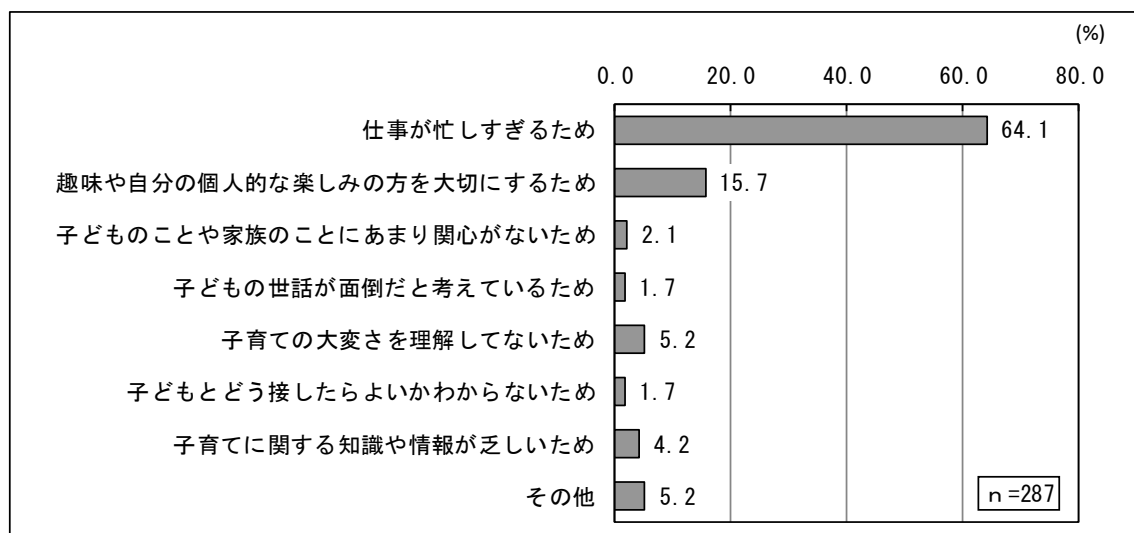
(1) あなた

「仕事が忙しすぎるため」が 62.6% と最も高く、次いで「子どもとどう接したらよいかわからないため」が 8.9% となっています。



(2) 配偶者・パートナー

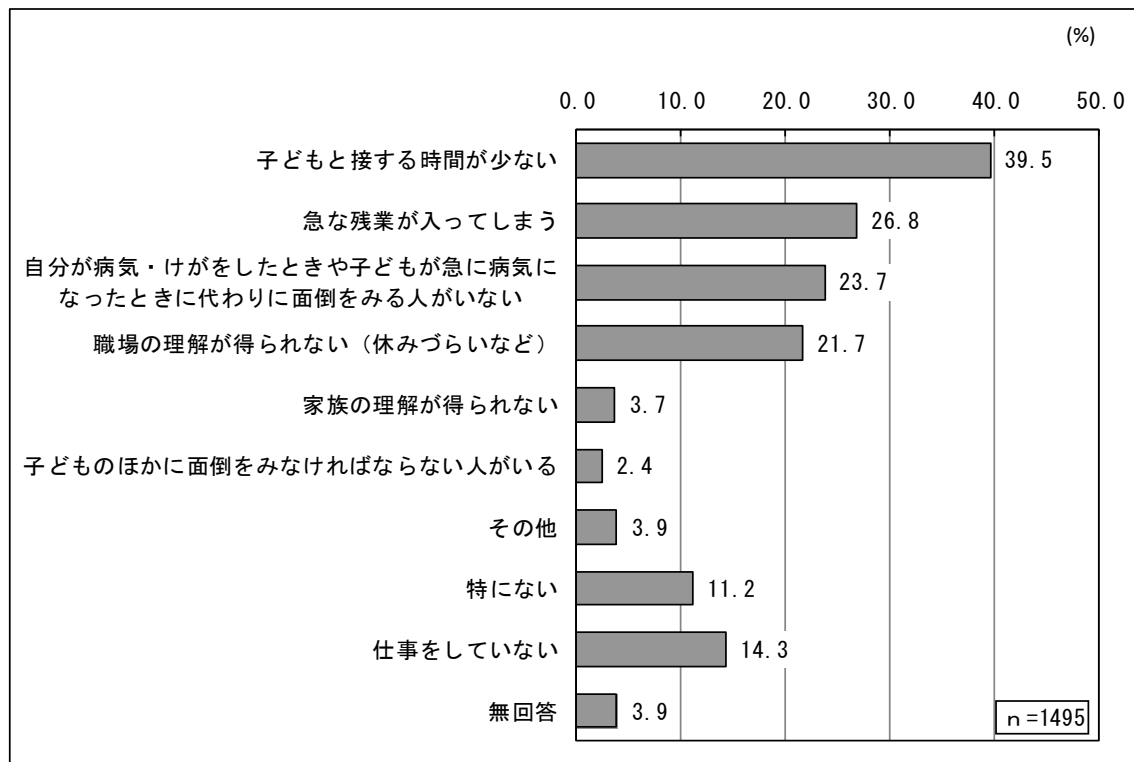
「仕事が忙しすぎるため」が 64.1% と最も高く、次いで「趣味や自分の個人的な楽しみの方を大切にするため」が 15.7% となっています。



問 35 仕事と子育ての両立について

仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じるのはどのようなことですか。当てはまる番号2つまで○をつけてください。

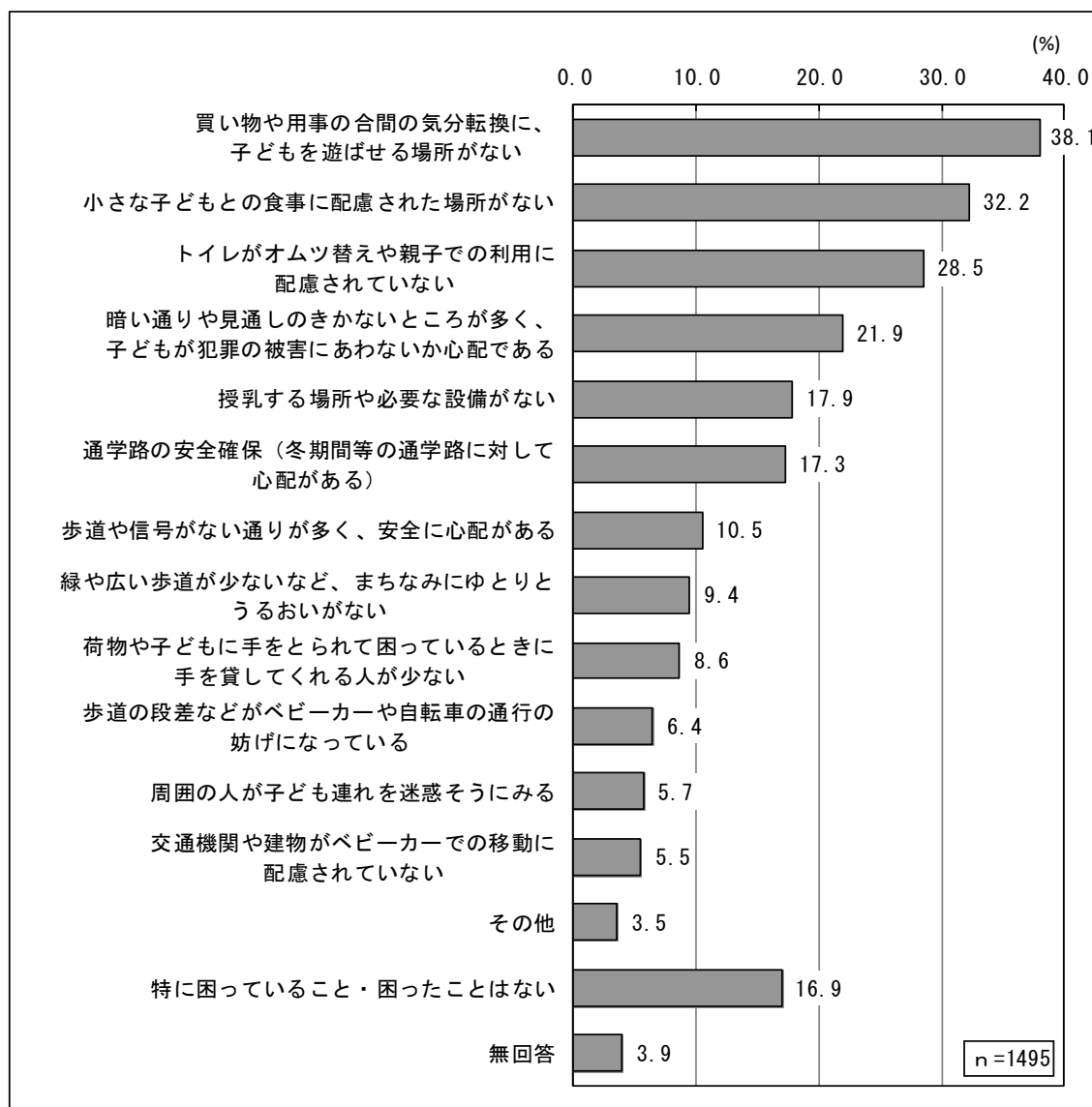
「子どもと接する時間が少ない」が 39.5% と最も高く、次いで「急な残業が入ってしまう」が 26.8% となっています。



問 36 外出時の困りごとについて

お子さんとの外出の際、困ること・困ったことはどのようなことですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

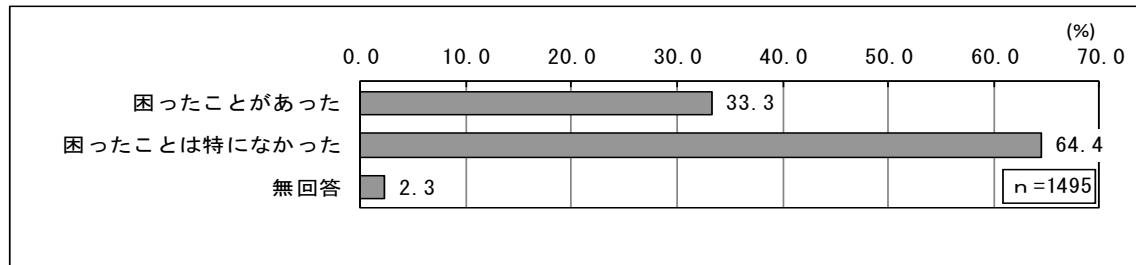
「買い物や用事の合間の気分転換に、子どもを遊ばせる場所がない」が 38.1% と最も高く、次いで「小さな子どもとの食事に配慮された場所がない」が 32.2% となっています。



問 37 急病時に医療機関での困りごとの有無について

お子さんが高熱など急病の場合、すぐ診てくれる医療機関が見つからず、困ったことはありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

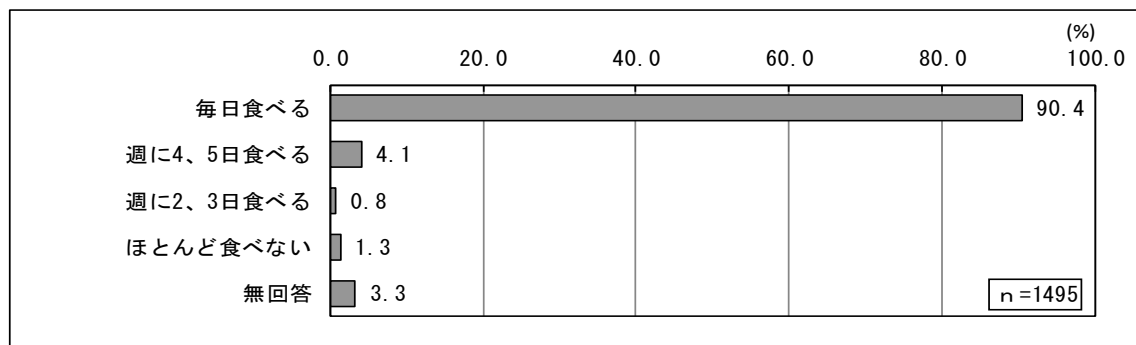
「困ったことがあった」が 33.3%、「困ったことは特になかった」が 64.4% となっています。



問 38 朝食について

宛名のお子さんは毎日朝食を食べていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

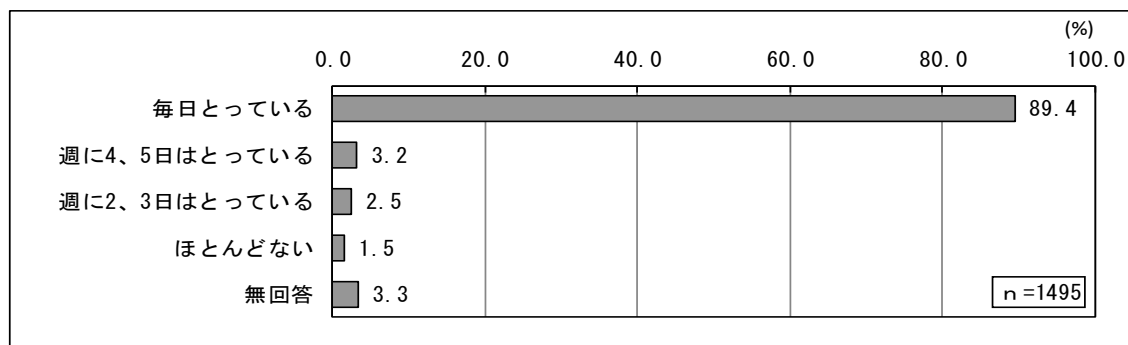
「毎日食べる」が 90.4% と最も高く、次いで「週に 4、5 日食べる」が 4.1% となっています。



問 39 家族との食事について

宛名のお子さんは1日1回は、家族2人以上で楽しく食事をとっていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

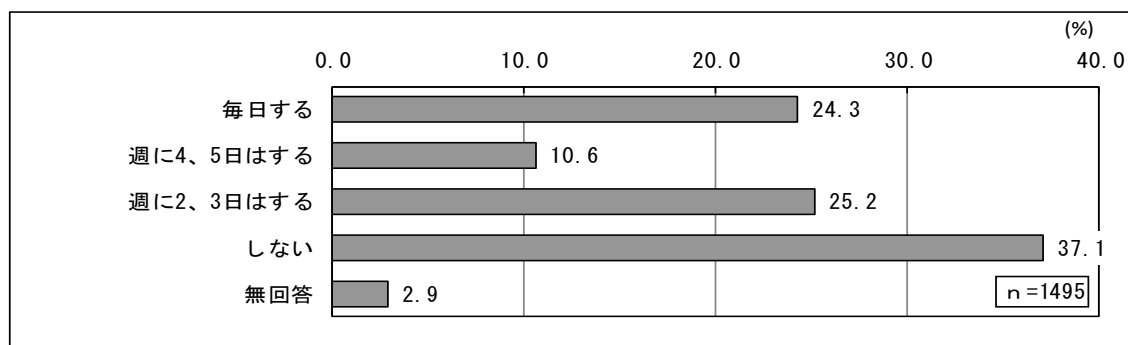
「毎日とっている」が 89.4% と最も高く、次いで「週に4、5日はとっている」が 3.2% となっています。



問 40 間食について

宛名のお子さんは1日3回以上の間食（お菓子、ジュースや乳酸飲料など）をすることはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

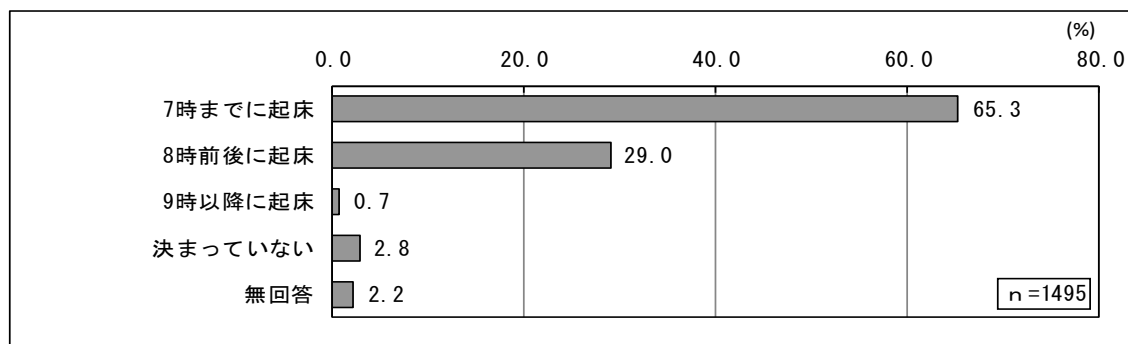
「週に2、3日はする」が 25.2%、「毎日する」が 24.3% となっています。



問 41 起床時間について

宛名のお子さんは何時くらいに起きますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

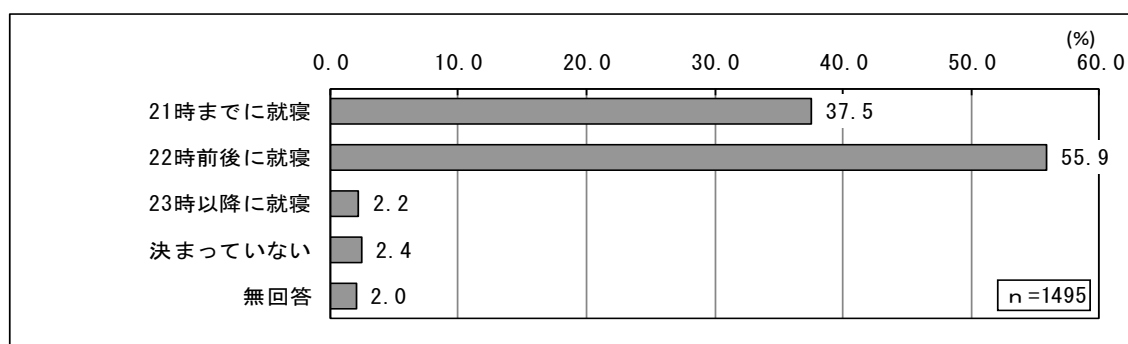
「7時までに起床」が 65.3% と最も高く、次いで「8時前後に起床」が 29.0% となっています。



問 42 就寝時間について

宛名のお子さんは何時くらいに寝ますか。(布団に入って寝る準備をするか) 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

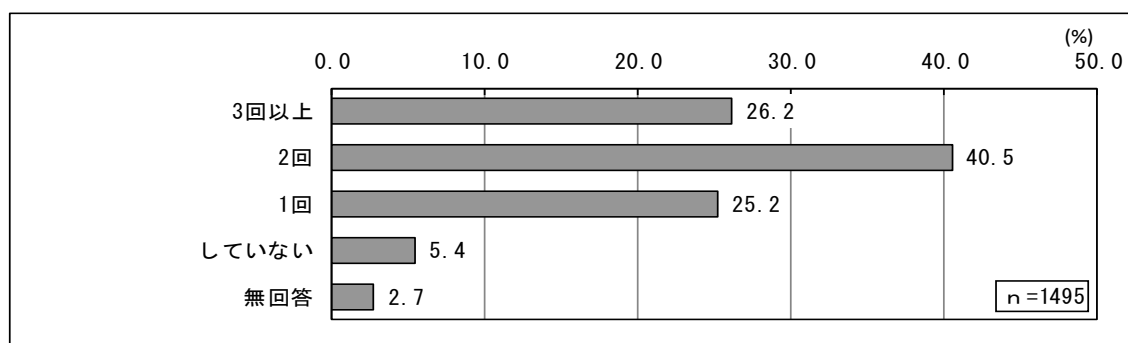
「22 時前後に就寝」が 55.9% と最も高く、次いで「21 時までに就寝」が 37.5% となっています。



問 43 歯磨きの回数について

宛名のお子さんは歯みがきを 1 日何回しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「2回」が 40.5% と最も高く、次いで「3回以上」が 26.2% となっています。

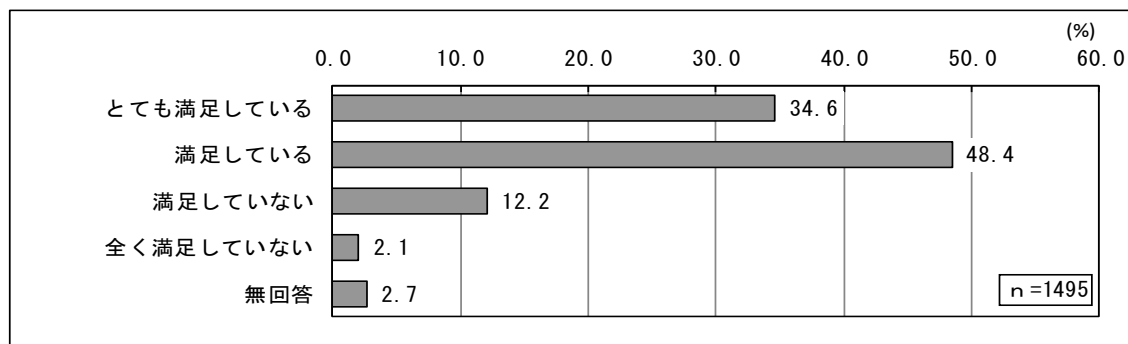


● 宛名のお子さんを妊娠、出産した時のことについて

問 44 出産、妊娠の状況について

出産、妊娠の状況はいかがでしたか。 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

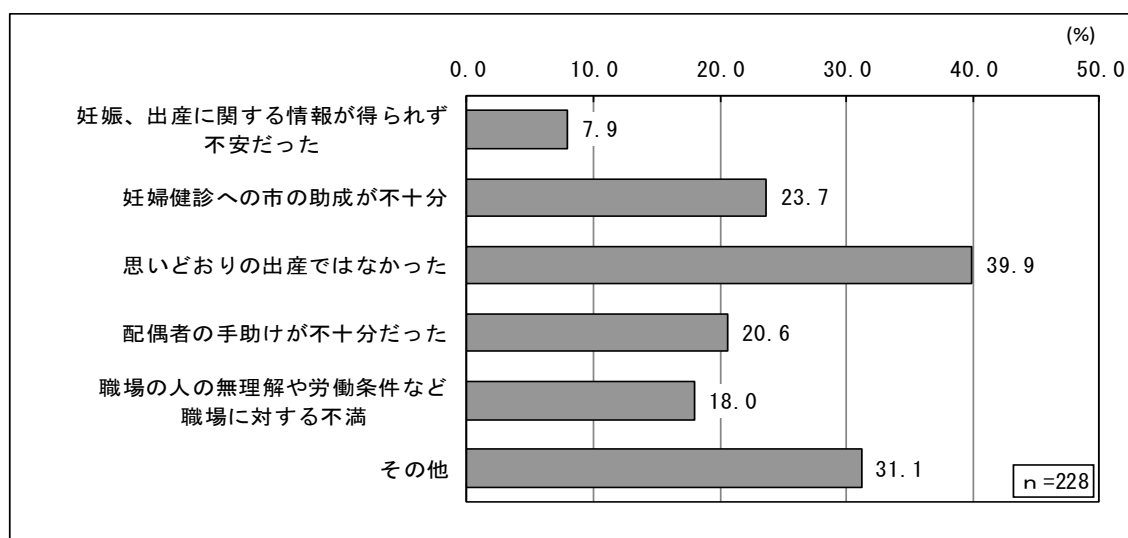
「とても満足している」が 34.6%、「満足している」が 48.4% となっています。



問 44-1 問 44 で「満足していない」「全く満足していない」に○をつけた方にうかがいます。

それはなぜですか。当てはまる番号 すべて ○をつけてください。

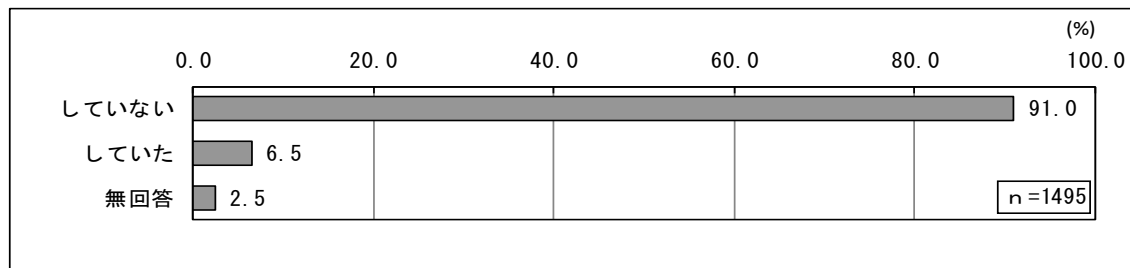
「思いどおりの出産ではなかった」が 39.9% と最も高く、次いで「妊婦健診への市の助成が不十分」が 23.7% となっています。



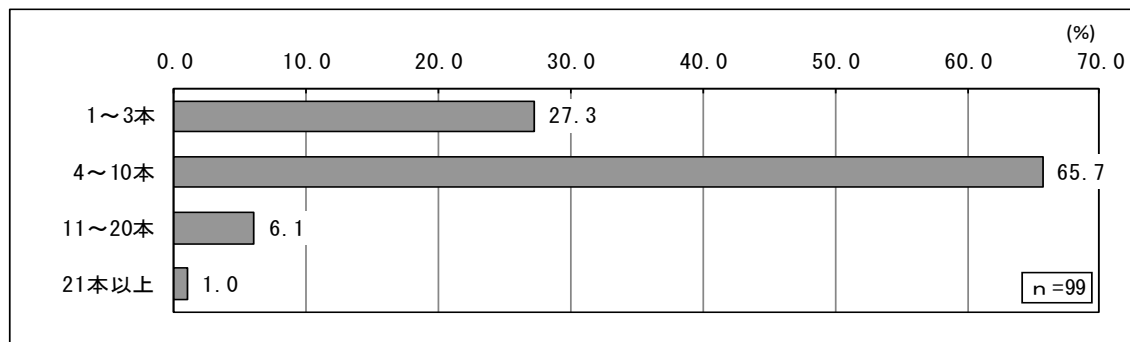
問 45 妊娠中の喫煙について

妊娠中に、（お母さん）喫煙をしていましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また 1 日何本でしたか。数字でご記入ください。

「していない」が 91.0%、「していた」が 6.5% となっています。



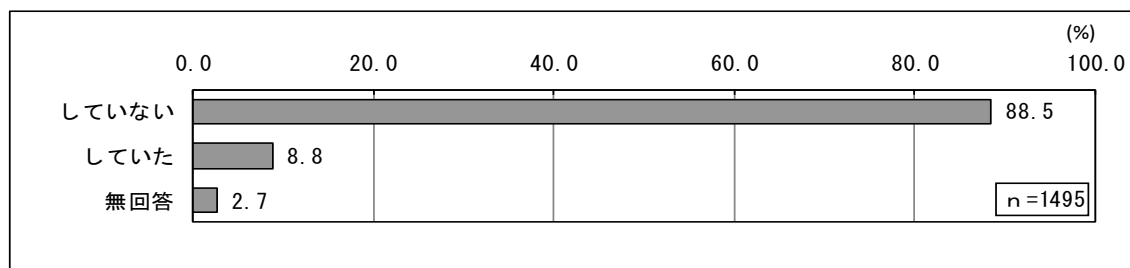
《妊娠中の 1 日の喫煙本数》



問 46 妊娠中の飲酒について

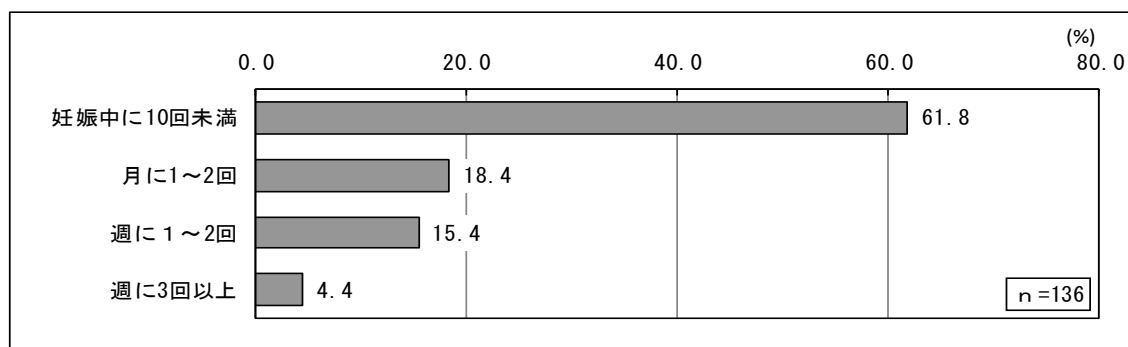
妊娠中、（お母さん）飲酒しましたか。またその回数は何回でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「していない」が 88.5%、「していた」が 8.8% となっています。



《妊娠中の飲酒回数》

「妊娠中に 10 回未満」が 61.8% と最も高く、次いで「月に 1 ～ 2 回」が 18.4% となっています。



● 子育て支援サービスの利用状況・満足度、防犯等について

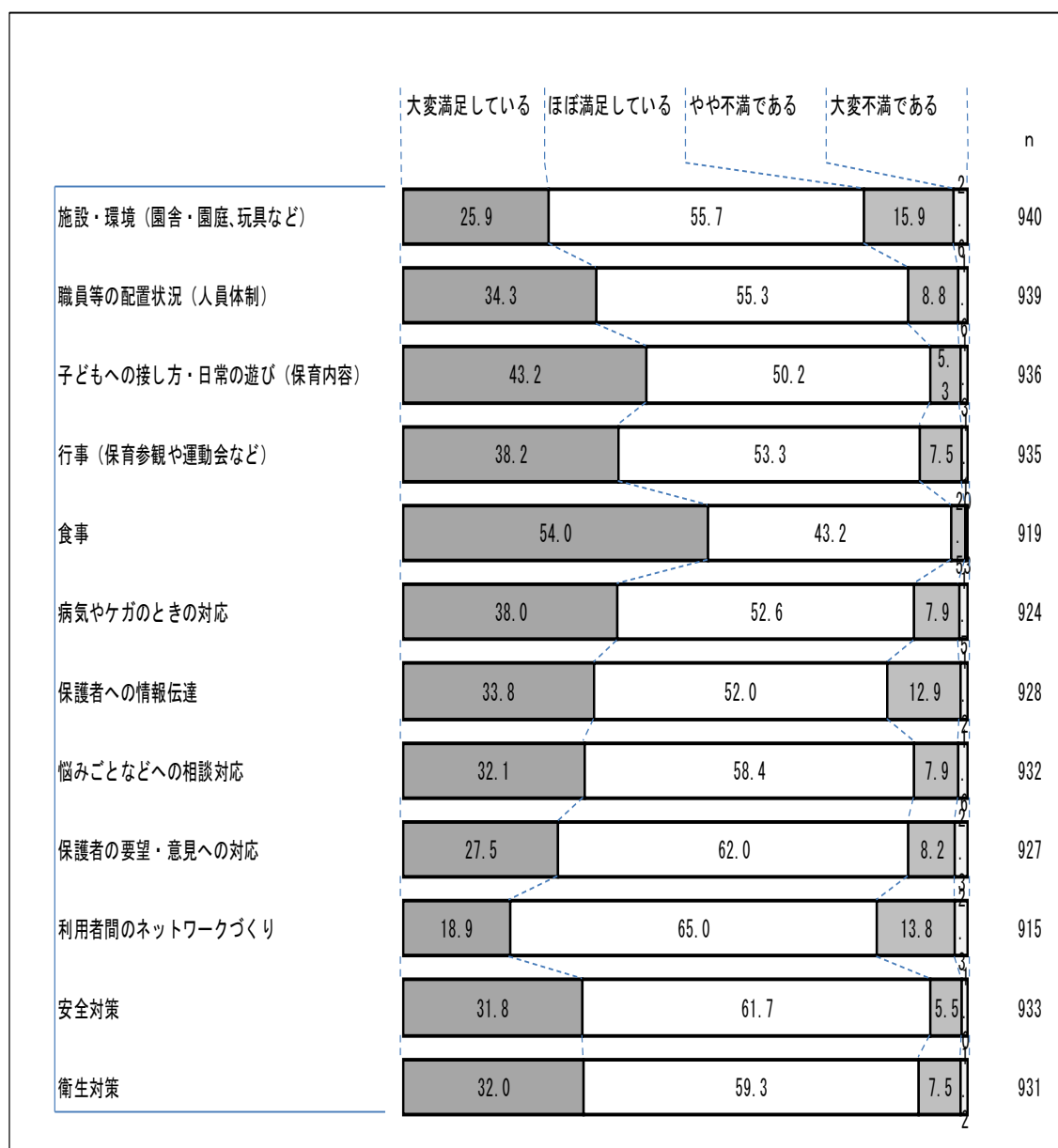
問 47 保育サービスの満足度について

現在、保育サービスを利用してる方にうかがいます。

現在ご利用になっている保育サービスなどの「満足度」をお答えください。各項目ごとに、それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度は、「食事」が「大変満足している」54.0%、「ほぼ満足している」43.2% と合わせて 97.2% と最も高く、次いで「子どもへの接し方・日常の遊び（保育内容）」が「大変満足している」43.2%、「ほぼ満足している」50.2% と合わせて 93.4%、また「安全対策」も「大変満足している」31.8%、「ほぼ満足している」61.7% と合わせて 93.5% となっています。

【満足度】

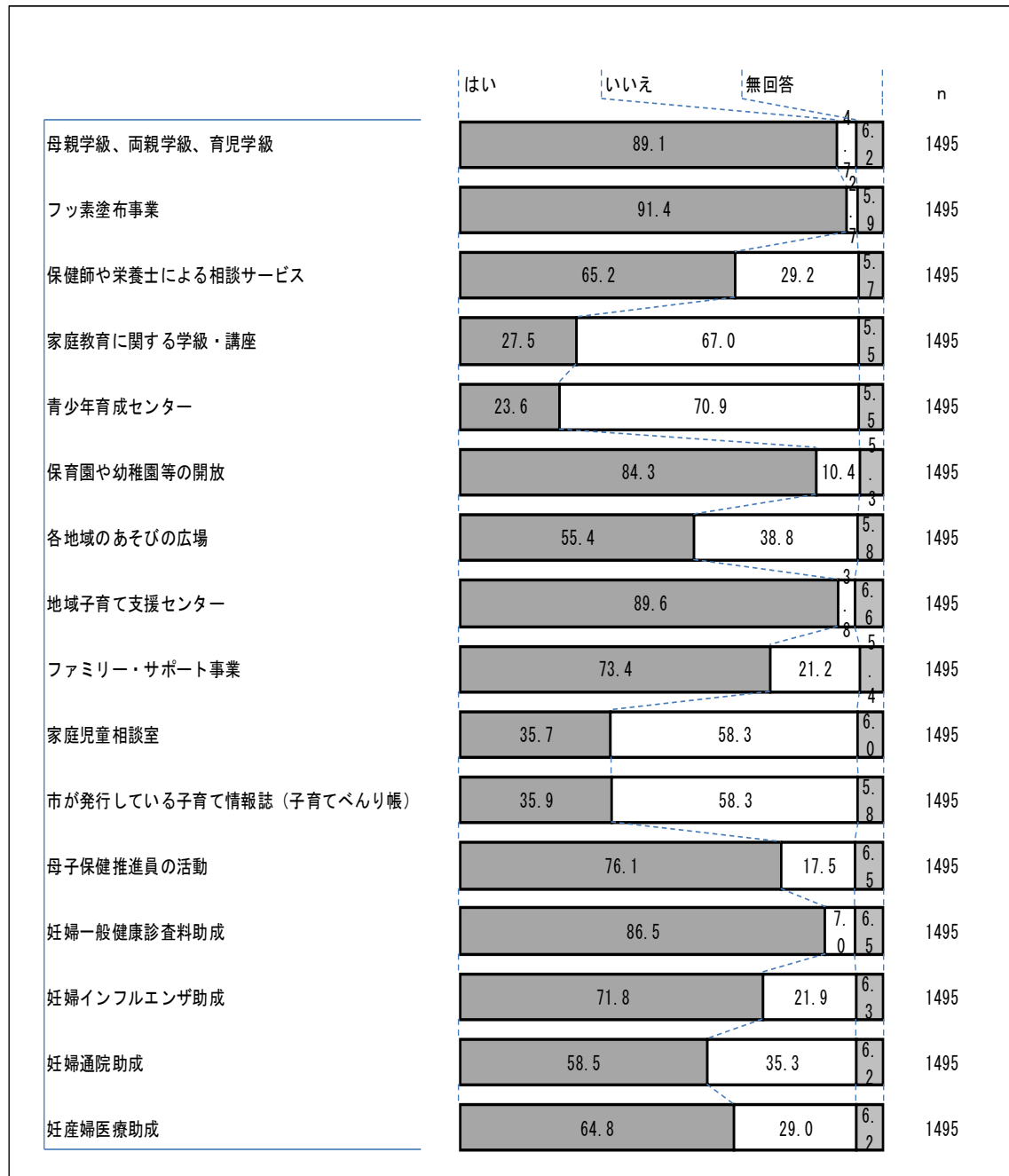


問 48 各事業の認知度・利用度・利用希望について

下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。各事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」「どちらともいえない」のいずれかの番号に○をつけてください。

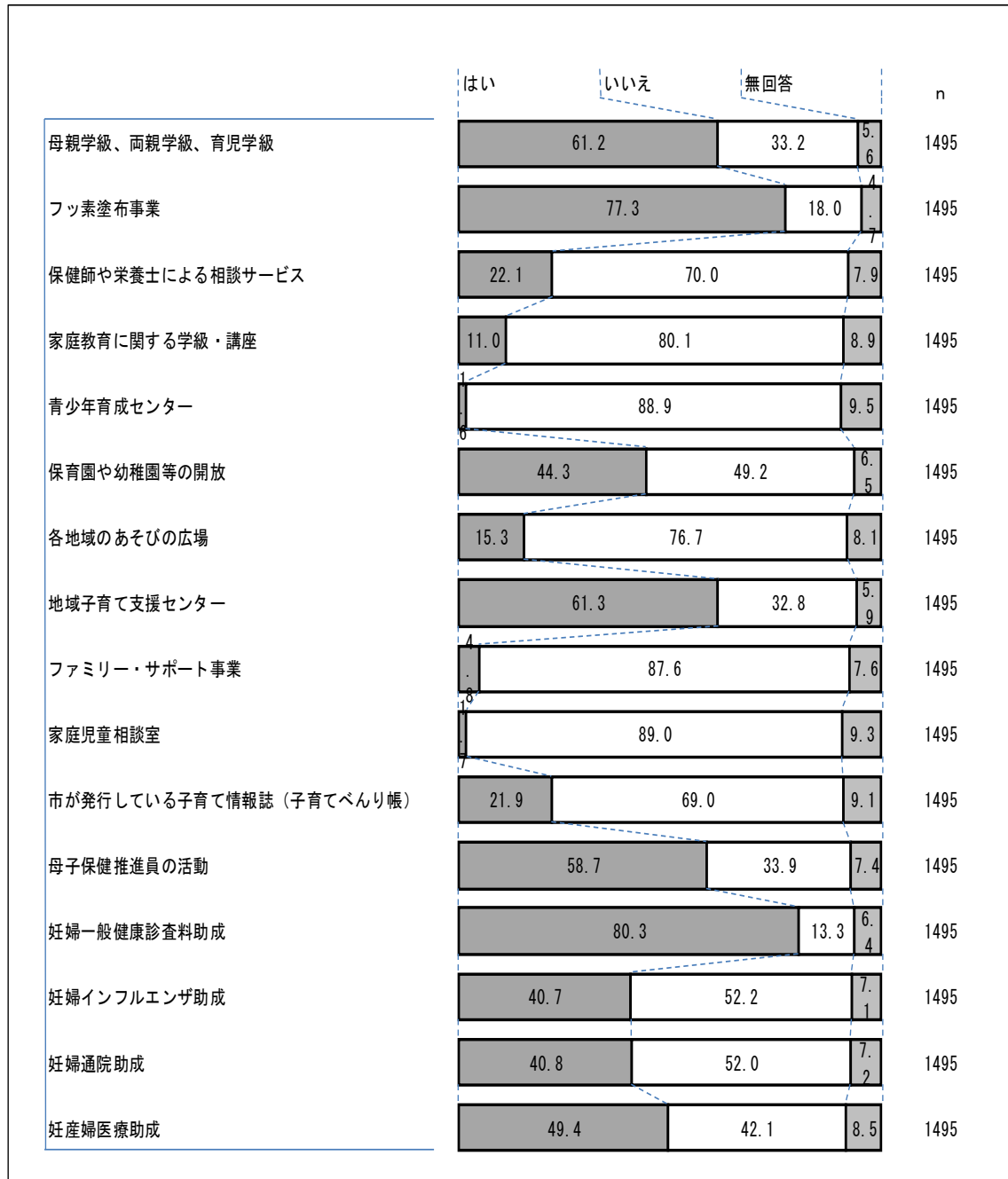
認知度は、「フッ素塗布事業」が 91.4% と最も高く、次いで「地域子育て支援センター」が 89.6% となっています。

【A. 知っている】



利用経験は、「妊婦一般健康診査料助成」が 80.3% と最も高く、次いで「フッ素塗布事業」が 77.3% となっています。

【B. これまでに利用したことがある】



利用意向は、「フッ素塗布事業」が 72.4% と最も高く、次いで「妊婦一般健康診査料助成」が 61.7% となっています。

【C. 今後利用したい】

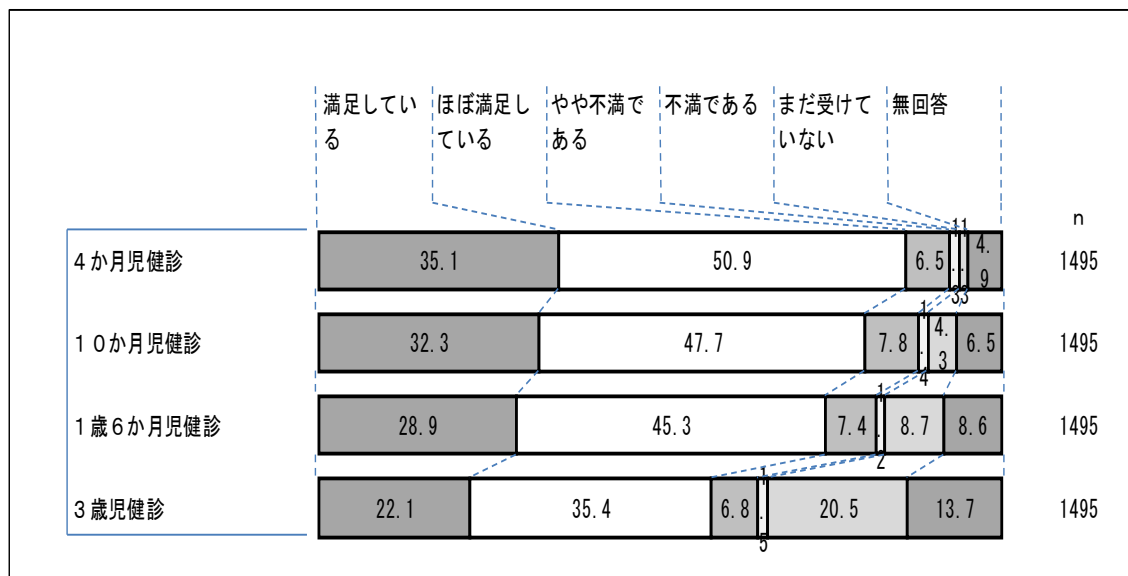
	はい	いいえ	どちらともいえない	無回答	n
母親学級、両親学級、育児学級	33.4	18.9	37.7	10.0	1495
フッ素塗布事業	72.4	6.5	11.6	9.5	1495
保健師や栄養士による相談サービス	26.6	18.5	46.1	8.8	1495
家庭教育に関する学級・講座	24.3	17.9	49.4	8.3	1495
青少年育成センター	13.8	18.3	59.9	8.0	1495
保育園や幼稚園等の開放	42.8	16.7	31.6	8.9	1495
各地域のあそびの広場	22.4	25.6	42.7	9.2	1495
地域子育て支援センター	42.5	16.4	31.4	9.7	1495
ファミリー・サポート事業	15.7	27.5	48.6	8.2	1495
家庭児童相談室	16.4	18.7	55.5	9.4	1495
市が発行している子育て情報誌（子育てべんり帳）	38.8	11.5	40.0	9.7	1495
母子保健推進員の活動	29.1	20.9	39.5	10.5	1495
妊婦一般健康診査料助成	61.7	10.4	16.7	11.2	1495
妊婦インフルエンザ助成	57.2	12.3	20.0	10.5	1495
妊婦通院助成	57.7	12.5	19.4	10.4	1495
妊産婦医療助成	60.5	11.0	17.7	10.7	1495

問 49 乳幼児健康診査の満足度について

各乳幼児健康診査について「満足度」をお答えください。各項目ごとに、それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度は、「4 か月児健診」が「満足している」35.1%、「ほぼ満足している」50.9% と合わせて 86.0% と最も高く、次いで「10 か月児健診」が「満足している」32.3%、「ほぼ満足している」47.7% と合わせて 80.0% となっています。

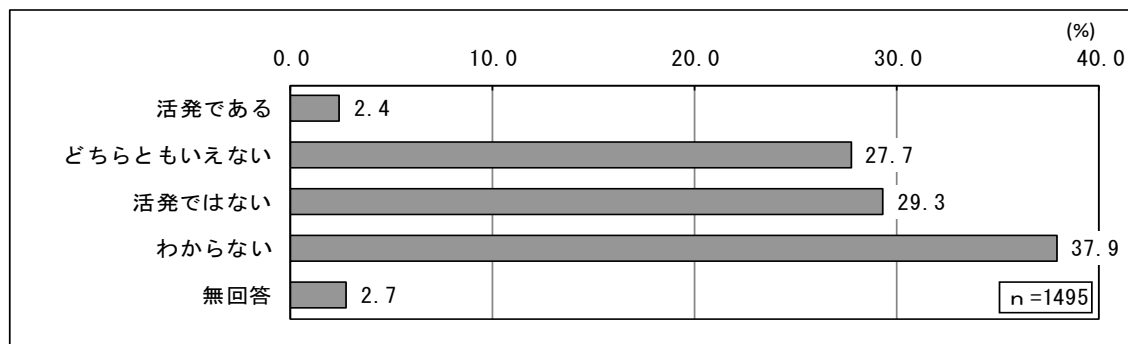
【満足度】



問 50 防犯活動への取り組みについて

現在、お住まいの地域で防犯活動への取り組みが活発（進んでいる）であると思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「活発である」が 2.4%、「活発ではない」が 29.3% となっています。





人と自然が織りなす創造都市

ごせん

五泉市子ども・子育て支援事業計画に関するニーズ調査結果報告書
(就学前児童)

発行 五泉市こども課

〒959-1692 新潟県五泉市太田 1094 番地 1

TEL 0250-43-3911 (代表)